京城日報

二月一日夕刊

發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
編輯兼發行人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介

京日評壇

財界が不景氣で、イヤ世の中の誰も彼もが不景氣であつて、誰も彼も歎息を漏し、怨嗟を漏して、そして大正十二年を送つた、若し長閑な顏でもして居たやうな者なら、それこそ以ての外の不心得者か、さなければ、飛んでもない馬鹿者にされて了つたのであつた。

◇

京城鐵道局長の安藤又三郎君は、由來ヌーボーを以て聞こえて居るのだが、それでも不心得者や馬鹿者と見られるのが餘り好きでなかつたらしい、精々不景氣面をして溜息を吐くことに依つて、頗るヌーボーの風格を損じ、其代りに當世流のヤリ手たる色彩を施すことに成功して居た。

◇

仄へ聞く處に依れば、安藤君のモットーは『汽車を運轉して旅客と貨物を運送する』といふのであるらしい、其他の事は、前任者の久保君が、骨を折つて組織し、施設したことも、吾輩の不景氣面と調子が合はないとあつて、一切廢止め、部下の面々をアツと言はせたものだつた。

◇

而して知人達は、我安藤君が、果してヌーボーなんだらうか、どうでもこうでもヌーボーであるといふなら、其のヌーボーの定義を改訂しなければなるまいとさへ感ずるに至つた、罷り間違へば口に曰く『彼の男は中々鋭いよ、官吏ならば、疾に勅任、其中でも古顏である筈のところを、鐵道が滿鐵の經營に移された許りに、長い間課長かなんかで縮こまつて居たので、急に當世向の智慧が出たんだね、アノ調子で其鬱屈を散ずるために八つ當りをされては、少々近所迷惑だね』と。

◇

然るに最近鐵道局の經營と來たら實に素晴らしいもので、收入は昨年の不況に似ずグン〳〵殖える、十二年度下半期は、これで豫期の要なしと極印を打たれた、加之貨客の比率は、從來旅客六分、貨物四分といふ、一寸變態地らしい振合を見せて居たものが、今度一變、貨物四分、旅客六分になり何となくレールの音はりも心地好くなつた、此分ならモウ貨車の中斷なぞ陳な經營を演ずることもあるまい、といふ取沙汰。

◇

安藤君も斯うなつては、若干館の紐を緩めずばなるまい、例のヌーボー式機嫌も、何時までもブレーキをかけて置いては、鐵道の必要はない、止めろ、ナンテ滑稽で、世間が困る、……貨物が貨車に、客車にはお客が一杯搭まるまで、發車を延ばすんだ、……と言ひ出しはすまいかと氣遣つて居る。

第四十八帝國議會

院外の形勢に議場緊張す

何物かゞ豫期されたが議事は平凡

貴族院本會議（卅一日）

【東京電話】各派有志の首相に對する辭職勸告や院外に白熱化して來た護憲運動に刺戟されて卅一日の上院は依然として緊張味を帶ぶるなり折柄名古屋鐵道疑獄事件等の醜聞が院外に飛ぶなり之れに煽られて傍聽席は可なりの入場者を見せた、午前十時四十分開會諸般の報告あり山内左五衞氏の質問に對し

水野内相　登壇、民衆に接する巡査の教養には將來一層意を用ゐる考へである又地方官の更迭に付ても常に深甚の注意を拂つてゐる

前田農相　登壇、外米輸入の點に就ては農村經濟の實況と社會政策上並に消費者側の狀況を考慮して適當の方策を執りたいと考へてゐる

山内氏　登壇、巡査の教養には少くとも二年を要すと考へるが此の點如何

水野内相　登壇、現在の三ヶ月教育では足らぬと思ふが經費の關係もあるので長期の教習は實行は出來ない、而し當局はなる可く學術優秀の者を採用する方針を執つてゐると答へ之にて質問全部を終り日程に入り

一、國籍法中改正法律案（政府提出）

水野内相　登壇、外國に於て出生したる爲め其國籍を取得した日本人が我國籍を離脱する場合に關する國籍法の規定は時勢の進運に伴はざるものあるを以て之を改正する必要あり之本案を提出する所以であると提案の理由を説明し一人の質問もなく九名の特別委員に附託し午前十一時散會した

緊急動議で不信任案提出

即決可決にすべく三派の打合せ

【東京電話】護憲三派交渉委員は卅日院内に會合三十一日の鉢開及び院外に於ける國民大會等に關し打合せたが院外は震災後の事とて効果を收むることは困難であるから院内に於て最初より彈劾的の質問をなし院外の氣勢の昂つた時緊急動議を以て不信任案を提出して即決可決すると

首相の意志鞏固

飽迄所信を斷行すると
貴院各派有志の辭職勸告に

【東京電話】貴族院各派有志と淸浦首相の會見は三十日午後五時半より院内に於て行はれ阪谷男より各派有志會合の決議を述べ岡田、馬場兩氏より時局の重大に堪へないことを力説し淸浦首相の考慮を乞ふ旨を述べ阪谷男は今日の情勢に於て解散するが如きことあらば遂には時局は收拾が出來なくなるから首相は時局問題の上に處せられたいと首相の決意を促したが淸浦首相は既に決心を述べた如く所信を以て斷行する旨を述べ更に考慮を重ねて三十一日再び會見の上返事する旨答へて別れたが首相の意志は鞏固なるものゝ如くである

總辭職の必要を認めぬ

【東京電話】阪谷男を代表とした貴族院各派有志委員の辭職勸告に對し本日院内に閣議を開き其の回答に付き協議することになつてゐるが淸浦首相の意中は一部方面から如何に辭職を勸告されても其の趣旨は一應最もの次第なれば之を諒とするも政府は所見を異にして遺憾ながら此際總辭職をなすの必要を認めぬと言ふにあるらしい

解散は免れぬ

公正會は内閣改造要求に決す

【東京電話】護憲三派の運動は既報の如くであるが公正會は態度が自然硬化し解散は總選擧鬪爭の端を開くものなるより政府は此の際四圍の狀勢に鑑み改造せよと云ふにあり其手段として政府に總辭職を要求したが内閣が解散を斷念しない場合は内閣を改造せよと決した改造の要求は政友本黨の關係を見れば到底總選擧は現政府の公平を期待できぬので關係大臣たる水野内相鐵相を更迭せしめよと云ふにあるが政府は同會の忠告をものとせず解散を斷行すると

藤村遞相脱黨か

公正會の不意討

【東京電話】貴族院公正會の態度は頗る强固なるものありさては阪谷男の辭職勸告となつた次第だが藤村遞相に對しては殆ど脅迫的に無條件に決定されたもので此の結果同男は或は公正會を脱するに至るやも知れぬといはれてゐる

貴院の違法と無暴なる解散

美濃部博士語る

【東京電話】護憲三派の實行委員は既報の如く學者實業家一般を訪問して公正なる意見を聽く處があつたが之れに對し美濃部達吉博士は次の如く答へた

一、貴族院は一面には衆議院を監督する位置に在る從つて貴族院の一派が閣僚を造つて政權を擁護するが如きは違法である

二、政府は頻りに解散と云つて居るが夫は誤つて居る解散は民意の不明に基くべきもので今月の如く民意明瞭の際解散を爲すは無謀である

三、世人或は淸浦内閣を山本加藤の内閣と同一視して居るものがあるが之は大なる誤解で淸浦内閣は組閣の上に於て前二内閣と多大なる相違がある之れを同一視するのは無理である

潔く辭職せよ

矢野恒太氏談

淸浦内閣の憲法上の事は是非を知らぬが震災後の復興に付て緊急を要するので淸浦内閣でも已むを得ないと思つて居た然るに事實は吾々の期待は全く裏切られ此際潔く辭職する方が良いと思ふ殊に昨今大變意地になつて居る樣であるが甚だ遺憾である

雨か風か

本日の衆議院

【東京電話】三派聯合は不信任案を緊急動議として提出し今三十一日本會議の模樣に依つて突如提出しないとも限らぬが一方政府側は若し明日の本會議に於て名を質問に藉りて三派より彈劾的質問でもある樣な場合は突如解散を斷行するものと見られてゐる

樞密院顧問官に決定した　岡野敬次郎氏

國民大會決行

【東京電話】護憲國民大會を許さぬと與の手を出し護憲派の小泉氏は數次警視總監を訪ふたが遂に不調となつた然し同派は如何なる迫壓を加ふるも屈せず之を政友會總裁にて決行することゝなつた

宮相後任顔觸

【東京電話】牧野宮相の辭任は今や時の問題とされてゐるが後任には平山成信、一木喜德郎兩氏の呼聲が高い

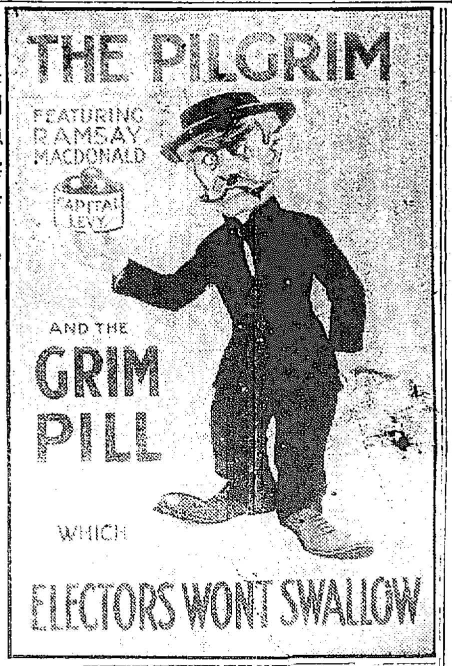
新樞府顧問官

【東京電話】樞密院顧問官後任として左の兩氏任命さるべく三日中親任式ある筈

平沼騏一郎
岡野敬次郎

英國總選擧のポスター

英國の總選擧には選擧費用を限定されて居るためよく斯うしたポスターがあるが、これも其の一つでこれは藥店の廣告だ。そして保守黨に組したもので勞働黨を嘲つたもので「左傾もの」を呑めば勞働や下痢藥を呑んだ如に……すつかり參つて此の紳士の樣に……なるゾ……だから勞働黨の藥を呑まず保守黨の藥を呑め……即ち保守黨に一票を投ぜよ……と云ふ保守黨派の藥屋サンの廣告で、それを保守黨に寄贈したものらしい。



現内閣倒壞は小手調べ

元老より大權奪還が

憲政擁護の眞の目的である
尾崎行雄氏の演説

【大阪電話】憲政擁護關西大會は三十日大阪中之島の中央公會堂に於て開かれ高橋、犬養、加藤の三總裁以下の獅子吼のあつたことは既報の通りであるが尾崎行雄氏の演説は左の如し

憲政擁護の問題で諸君と會して以來茲に十年、今日再び諸君と同一問題で相會する事は時勢の進步遲々たるを感ずるので、私共の眼中には一内閣一黨派ではない、春秋の木の葉の如きものである限り秋の木の葉の如きものである故に憲政擁護は一黨では出來ない、淸浦内閣を倒すが如きは序幕である吾々は斯る事に全力を用ひる要はない、吾々の力を用ひるは第二幕目の總選擧である、之れ迄もイザと云ふ場合に三派が爭つて漁夫をして利を得せしめた、第三幕は新内閣の組織であるが之れは同志が悉く力を合はせ今日に於て決めて置かねばならぬ次は内閣を組織して後の政策の問題であるが、

御沙汰書

故長谷川元帥に下し賜はる

【東京電話】元帥陸軍大將長谷川好道の薨去に付き天皇陛下には卅日勅使として侍從を差遣し祭粢料と左の御沙汰を賜はつた

御沙汰書

夙ニ干戈ヲ執リ屢々征戰ニ從ヒ戎ヲ海外ニ納メ効ヲ陣中ニ建テ入リテハ兵機ヲ輔ケ謀ヲ帷幄ニ進メ出テハ鎭帥ヲ掌リ又鎭ヲ邦家ニ効ス元帥ノ榮班ニ命有コトヲ聞シヲ今俄ニ溘逝ヲ聞ク軫悼殊ニ深シ宜シク使ヲ遣ハシ賻ヲ賜ヒ以テ弔セシムヘシ

在米邦人の困窮

【桑港二十九日發電】在米邦人は土地法で益々生活困難な狀態に陷つたので二十九日桑港に於て各地方から代表者參集協議を爲す筈

在米外人の寫眞結婚を承認

【ボストン二十九日發電】在米外人の寫眞結婚を認める旨聯邦大審院で判決された僞し日本人に適用は疑問である

米國の希臘承認

【華盛頓三十日發電】米國は希臘を承認した旨正式に發表した

希大統領辭任

【アゼンス三十日發電】ウエンゼロス氏は二十九日夜代議院で希臘大統領を辭する旨演説した

日本は案外に好い國

天津排日團の領袖感想を語る

【奉天電報】天津排日團の領袖で今度東京を觀察した呂志張氏は昨夜當地に於ける歡迎席で日本は想像した樣な恐しい國ではなく人民は皆親切で住心地の善き愉快の國であるから未だ日本の文明を見ぬ余の妻子にも觀察せしむべく三月再び日本に遊び度いと云ふ旨を語つた

英國の總選擧（上）

興味深き各候補のポスター

倫敦にて　石黒生

（目下滯在中の總督府石黒地方課長より過般の英國總選擧の狀態に付寄せる通信によれば其の概要左の如くである）

英國も最早四ヶ月に垂なんとしてゐますが當時最も賑いた事は過般の英國の總選擧に際し選擧運動の一事であります、即ちロイド、ジョージ前首相（記者曰く現在から見れば前々首相）の電光石火の大活動は申すまでもなき事、一日十五ヶ所にて演說を試みたるなど

連日連夜の

働き振は一寸想像もつかぬ程であります。其他の大小の候補者も大同小異の働き振を示して居ります。御承知の如く昨年の選擧以來の出來事と聞き及んで居りますが、例の演説振に於て選擧を働きまた演説の妨害を試みる手合が今回は盛んにて警察方面の戒飭も相當嚴されたるが如き模樣であります。然しながら總して申せば英國の正々堂々の旗を擧げたる樣子にて、當選要領に要領を得たるものゝ如くでありますが、選擧演説に就ては總て日本と同樣であると思ひます。

次は戸別訪

問でありますが、此の戸別訪問も地方によりては非常に盛んにて路次、街上、市場等に於ても盛んに各人を捉へて、自己の主張の聽聞方を強請せる樣な狀態も見受けます。又各戸の窓硝子にその支持する所の候補者の寫眞又は氏名（選擧事務所より配付せるもの）を貼付せるもの等は尤も振つた部類であります、尚或る處では街上の敷石の上に候補者の氏名を現せるものをも見受けました。例のウエストミンスター、アベー等にて見るが如きものであります。商館商街を初め自由主義新聞等にては敬意を表し居るものもあります。

英國人に對

しては少々妙な感じがいたします。又大昔以來の『たとへ』の如く屆けのべラボーに長いものなどもあり如何にも英國氣質の一面が現はれます）を添へたるもの、又は自分の意見などを添付したるものもあります。御承知の如く選擧費用は詳細に其の額の限度を定められて居るを以て日本に於ける或地方の如く贅澤な振舞はいたしかねる樣であります。次はポスター及びパンフレットでありますが、各候補者毎に特異のものゝある外、政黨本部より配付するものもあります。小冊子は勿論論説、見解を論ふに至極手輕なもので、あるが、更にポスターに至つては了解し得る樣工夫成され、滑に一見萬人共に

て居り、各黨派の主張を容易に理解し得らるる樣に思はれます。小生は此のポスターに最も興味を感じ居るものでこのポスターは（其の他各黨）過般來各政黨本部の事務所に參り分與方を願つたものであります。選擧當日には自動車にて選擧人の運搬に盡力を添へ、自動車には何れも候補者の氏名及その主張を書現し、四辻又は適當の箇所にて示威運動を試みて居りました。『投票』自動車も其の側に候補者の氏名を表示しつゝ盛んにワオックの内を縱横に飛び廻つて居りました。尚今回の選擧はプロテクションの問題だけに食料品が問題となり、爲め演説會に於てはプラットホームは小八百屋の觀を呈したものもあつたのは近來にない珍聞であります。

六分配當が妥當と思ふ

辭表提出の余は主張できぬ

美濃部鮮銀總裁談

【東京電報】大藏省に於ける鮮銀配當問題に對し美濃部總裁は語る十三年度鮮銀の配當を保證した準備があれば問題は一分の相違が整理促進上の根本問題でもあるまいから此際政府も六分配當を承諾する様か妥當かと思ふが然し自分は辭表提出中であるから主張は出來ない

其の中にも普通選擧は最も重大である、若し政友會内閣が淸浦内閣の如き普選案を出せぬ衰れは吾々の同志でなくして吾々の敵である、之と同時に元老は勿論部より排せざるべからず一度政變あらば半死の元老を問ふべく興雄に走る、之れ大權の明かに元老に移れる事を語るもので恰も藤原時代の再現である此等の宿弊を一掃する事が擁護の大問題で淸浦内閣を倒すが如きは虫螻を殺す如きものである淸浦内閣は議會を解散せんとして居るが現行解散の大權は朝廷に在つて内閣にあらず而も之を公言する事は朝廷の御威光を恐れぬ甚しきもので、ある、故に此の朝廷の御威光を莠に復し元老の手に移つた大權を復び還すのが吾々の憲政擁護に盡す大目的である

數字より見た教育熱の勃興

京城府各團體の歲入豫算

京城府各團體の大正十三年度歲入豫算の一月二十日現在を見るに經常部、臨時部を合して府一般會計の分が二百五十四萬二千五十六圓で府特別會計の分が九十二萬七千七百七十八圓合計三百四十七萬九千八百三十四圓、學校費が七十二萬八千八百九十三圓、學校組合が五百九萬四千六百九十六圓で總計五百二十九萬三千四百二十三圓であるが、

府制施行當時の大正三年の同豫算を見れば府費が四十一萬三百三十一圓で約八分の一に相當し學校組合は二十二萬一千八百十五圓で約五分の一、學校費は僅に四萬五百四十五圓で約十八分の一に當り總計に於て六十七萬二千六百九十四圓で約八分の一に該當して居る、而も各團體とも逐年膨脹を示して居るが府費が百萬圓を突破したのは大正九年度で百二十七萬六千二十四圓であるが之は

社會事業勃興

の爲めである文學校組合が百二十四萬三千百七十圓に激增したのは大正十一年度で之は商業學校や第二高等女學校の新設に因るものである、學校費は大正八年度は六萬三千六百二十六圓であつたものが同九年度には既に四十八萬九千八百三十一圓と云ふ巨額に激增した之は總督府政治が文化政治を標榜して教育の興隆を計つたのに伴ひ民衆が自然に自覺し教育熱が勃興したからであると

敍勳（三十日付）

敍勳三等授瑞寶章　朝鮮總督府中樞院參議　金　容　熙
敍勳四等授瑞寶章　朝鮮總督府勸業模範場技師　八　田　吉　平
敍勳四等授瑞寶章　朝鮮總督府中樞院參議　鄭　　　　弘
敍勳五等授瑞寶章　朝鮮總督府判事　小　山　啟　藏
敍勳五等授瑞寶章　朝鮮總督府中樞院通譯官　金　東　準
敍勳六等授瑞寶章　朝鮮總督府郡守　孫　海　鵬（各通）

辭令（三十日付）

總督府技手　總督府技手兼總督府道技手　土門　宗弘
任總督府道港灣官兼道技手（七等）
任總督府道理事官　總督府屬　谷村　宗文
任總督府郡守（七等）　總督府屬　妹尾　巳市
任總督府道醫院醫官（五等）　守田　武雄
同　上（各通）　木多　良藤
任總督府土木主事（七等）　總督府道技師　池内　三郎
依願免本官（各通）　道慈惠醫院醫官　森永　定次郎
總督府事務官　古樋原四郎
總督府屬兼務を命す　總督府屬工務部兼務を命す
平壤女子高等普通學校長　長谷川　鍋四郎
山田　實
任總督府事務官を命す

住宅局通話開始

東京局通話開始の目的を以て住宅郵便局は從來電話の事務のみを取扱つて居なかつたが近時電話の必要を生じたので逓信局では豫てこれが設備を計畫中であつたが今回電線架設を終つたので二月六日から電信及電話事務を扱ふことゝなつた

公會私會

◇郵便監督課長招待宴　遞信局では目下遞信局會議室に於て開催中の分掌郵便局監督課長會議に出席せる京城、釜山、元山、平壤、淸津の各郵便局監督課長五名を三十日午後六時から旭町一町目料亭鳴樓に招待し盛大なる慰勞宴を催した

人事消息

▲有賀殖銀頭取　守屋秘書役を隨へ二日朝發往復二週間の豫定にて東上

▲築島信司氏（滿鐵本社旅客課長）三綫旅客會議出席の爲め入城中の所三十日夜退

▲飯島鐵道省事務官　入城中のところ三十一日朝發原田驛と共に西伯利觀察の爲北行

▲近藤確郎氏（遞信吏員養成所長）事務打合の爲三十一日朝東上

▲長野幹氏（學務局長）三十日午後二時來府同四時退出に向け出發した（鎭海電報）

茶話

この成行きではどうしても議會は解散だ▲問題はある際にある▲議會が解散すると一番困るのは豫算だ尤も今や第一の問題となつて緊急缺く可からざるものは臨時議會に追加豫算として協贊を得ることにはなつてはゐるが▲その臨時議會が果して無事に追加豫算其他を協贊するものであるか怪しいものだ、▲と言ふのは假りに政友本黨が政府の與黨だとして解散後の總選擧に於て本黨、政友三派より多數の當選者を出すことは困難である▲いくらいゝ成績であつても政友本黨の絶對多數となることは先づ不可能だ▲だとすると臨時議會に於ても必ずや野黨聯合の内閣不信任の提案となる譯である▲斯うなると局面が却々こんがらがつてくる▲要するに何れにしても今後に推斷を許さない

氣象日報（卅一日）

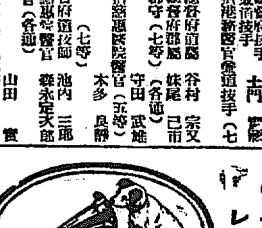
三十一日朝高氣壓は朝鮮及本邦に擴張し蒙古方面の氣壓稍高く日本海には不安定なる低氣壓あるも氣壓の配置は大陸方面は曇又は降雪あり一般に穩なり氣溫は昨日より稍高し、一日京城は概ね晴にて暖なるべし

天氣豫報（一日）

晴一時曇

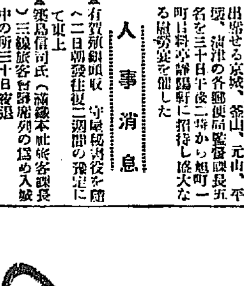
卅一日正午	攝氏	零下一度六
	華氏	三四度九
三十日最低	攝氏	零下一一度一
	華氏	一二度〇

ヴイクター蓄音器及レコード新輸着
（樂器、蓄音器カタログ進呈）
ビクトラを見ずして蓄音器を語る勿れ
ヴイクターを聽かずして音樂を語る勿れ
於朝鮮樂器界元祖
米國ヴイクター會社直輸入元
京城本町一丁目　セヤマ洋樂器店
電話本局二六五二番　振替京城一〇七五六番



男女生徒募集　京城齒科醫學校
受驗受付三月末日迄・入學試驗期日四月四日ヨリ
第一學年生五十名募集　規則書郵券二錢要

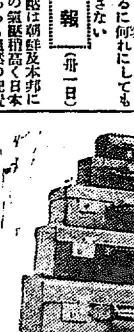
果樹害蟲驅除と豫防は今！
石灰硫黄合劑（一名サンソー液又は硫黄液）
入地產生石灰。硫黄華。
硫酸銅。除蟲菊。藥品肥料各種
京城南大門通　戸田農具株式會社
電話本局長三八六番　三三〇六五番　振替京城三七五番



京城本町二丁目　宮川大學堂本店
電話本局長二九五九番　振替京城一一二九番
眼鏡類一式貴金屬品金銀盃記念品等
品質確實に製作し御價格は充分に勉强します何卒多少共御用命を願ます
京城醫會指名店　京城俱樂部特約店

在鮮病者の爲に
KS式物理療法を施術す（自九時至五時）
長い間の習慣に囚はれて藥の世界許り見て居ると幸福の機會をも見逃す事に成る今迄の難病でも非常に早く癒るのが沢山ある。該大學病院に設置されて居る機械で畏くも宮中侍醫寮にも使用されて居ます
適應症
肋膜カリエス。痲痺。初期結核。慢性皮膚病。いれき。水虫。喘ね。脈痺。神經衰弱。脊髓痛。胃腸病。リウマチス。脚氣。感冒。肋膜炎。腹膜炎。胃腸諸病。心臟病。腎臟病。膀胱諸病。婦人病。膽石。腎臟結石。膀胱結石。女生殖器不能。瘰。睾丸炎。禿頭病の手生え。あざ赤あざ。いぼ。耳鼻咽喉病等其他種々
京城日報代理部
電話光化門四〇〇、構内廿四

鞄―靴―洋服
用監獄調製學生服販賣開始
學生靴　特價販賣す御入用の方は御一報次第市内は店員拜趣可致遠
學生鞄　方の御方には型錄送付可仕候
一ボックス總出顯出し一足金二圓八十錢均一
地方は足袋文數御通知下されば見計ひ御送附可申上候
京釜線大田春日町一
大製造販賣　朝鮮革具合資會社
電話一七二番　振替京城九八七〇番



國民大會を前に 大東京殺氣漲る
白熱化した宣傳戰 結局流血か

三派院外團大會を市内の七個所に開催して一日開かれる國民大會の前哨戰にしようと言ふ三十一日朝來第二次護憲運動と政府を非難し宣傳ビラを滿載した自動車が市内を縱橫に馳驅して宣傳ビラを雪のやうに撒き散らす傍に東京驛の出入口には數名の壯漢が乘り込んで乘降客の頭にビラの洗禮をやる驛前の廣場はビラの爲に眞白になつたこの中に大型の『新日本黨』と銘打つたる『斷じて國民大會の欺瞞を許す勿れ』と題した反對ビラを打ち撒いて歩く自動車があつた檄文の中には我純良なる東京市民よ彼の個人的感情と彼等の政黨的策略に出發し遂に徒輩復興の本義を忘れ我東京市民より四億の復興資金を奪取し市民を飢餓に泣かしめんとする彼等の陰謀を許す勿れとある之明かに國民大會に反對せんとするもので此の宣傳戰がどんな椿事を起すかも知れぬ不安の氣は漸次擴大してゐる（東京電報）

水野子邸に 壯士押掛く
面會を强要

三十日午後九時小石川區の水野前内相邸に四人の壯士が押し掛けたが不在の爲め其まゝ引取つたが大塚署では嚴重に警戒してゐる（東京電報）

五十萬圓寄附

浦和町の資產家大川平三郎氏は埼玉縣の育英事業の爲め金五十萬圓を寄附し大いに人材の育成に貢獻せんと（浦和電報）

前憲兵司令官 小泉少將復職か

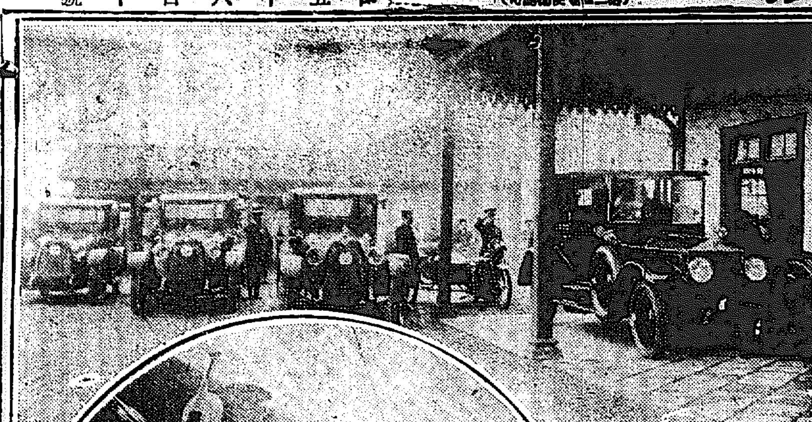
目下待命中で待命となつた前憲兵司令官小泉六一少將は近く或る要職に就任すべしと傳へる（東京電報）

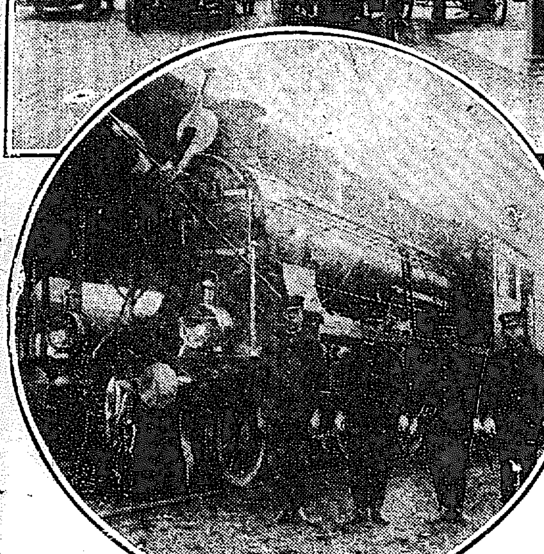
山脇女學校長 重傷を負ふ

三十日電車衝突の爲め山脇女學校長山脇房子女史は重傷を負ふた（東京電報）

女王御名 皇統譜奉記
兩日中に行はる

良子女王が久邇宮家より出で皇太子妃として宮中に入られたので其御籍を宮中に移すのであるが此籍は將來新興の日本を支配せらる萬世一系の皇儲妃たる良子女王の名を杉岡掌典が牧野宮相面前にて奉記するのであつて多分一兩日中に行はれ其光輝ある御名は永久に皇統譜に記されるのである（東京電報）





氣象學界に 一新紀元
非常に便利な 秋山式風針機

東京帝大助教授秋山大三郎氏が神戸海洋氣象臺技師として在任中の頃發明した（秋山式風針機）は爾來同氣象臺で製作中だつたが愈々完成したので近く東京の中央氣象臺へ送り同所の樓上に設置されることゝなつた今迄の風針機は長い棹が下がつてゐて其觀測は其直下でなければ觀測が出來ないと云ふ不便があつたがこの『秋山式風針機』は幾何遠い處の風の方向でも電線四本さへ引いて置けば居ながら完全に十六位の風の方向を觀測することが出來る數個所の風の方向を同一時間に一個所で觀測し得る便利がある今後我氣象界の風測に一新紀元を作ると言はれこんな便利な風針機は世界でも無いので既に氣象學界にも『秋山式風針機』として問題にされて居ると（大阪電報）

恩賜金を 又盜まる
區役所の失態

本所區役所では震災恩賜金を女生風の女に盜まれ重ね重ねの失態には狼狽を演じた（東京電報）

京城高女學校 入學試驗期日

京城公立第一及び第二高等女學校の入學試驗は共に三月四、五、六日の三日間に亘り施行さるゝ由であるが募集人員は兩方を通じて四百名であると而して入學願書の受附は二月二十三日迄で願書には戶籍謄本を必ず添付すべしと、試驗科目は國語と算術の二科とし之に口答試問を加ふる由であるが此口答試問はメンタルテストを行ふのでなく從來行はれた普通の試問であると體格檢査をも行ふと

聖上益々御健勝
御體重一貫目御增進

聖上陛下には沼津御用邸に行幸以來頗る御健勝にわたらせられ毎日午前午後の二回を本邸並に所屬邸の庭園を御散策遊ばされ御食事も進ませられ御體量の如きも日光御用邸御駐泊當時より一貫目を御增進あらせられ東宮殿下御成婚後は御惱も一層優れ給ひ益々御健勝の由拜承す（沼津電報）

御成婚畫報

（上）皇太子、同妃兩殿下廿八日沼津より東京還啓のため御用邸より沼津驛御出發の光景
（下）大任を果した御召列車と光榮ある運轉手と助手（左から加藤運轉手、鈴井助手、砥上技手、花内助手）

釜山に 重大事件

過般東京二重橋に於ける爆彈事件以來釜山郷山署は内地に渡航すべき鮮人の取締に關しては警察部に於ても一定の方針の下に監視嚴重を極め殊に皇太子殿下御成婚の前後に當りては一層警戒を嚴めて居たが今や御成婚も無事終了し國を擧げて喜びと安堵の胸を撫で居る矢先釜山水上署では數日來又復乘降客に向つて極度の注意を拂ひ連日大活動を續けて居るが内容は極秘に附して居るも某重大事件に關聯せるものゝ如く内容の發表も遠からざるべき見込である（釜山）

大地も凍る夜更けでも 外套一つで民衆の保護
所管事務は內地以上に複雜多岐 多忙な朝鮮の警察

朝鮮の冬は寒い數十年來の暖かさだと云つてもやはり內地とは比較にならない位に寒い寒さも穿めるも數しきも老も幼も此頃は皆溫突やストーブや暖かい春の來るのを待ち焦れてゐる。北風がピューく吹いてゐて膚を刺す樣な寒い夜でも外套一つで民衆の保護を一身に引受けて立つてゐるのは警察官である近時內地では警察所管の事項が增したので當局の人々は困つてゐるとのことであるが朝鮮の警察は内地以上に複雜多岐に亘つてゐるだけなかく困難でもあり興味もある事である、今の警察制度は大正八年八月官制の改正に依つて明治四十三年六月以來施行せられてきた憲兵警察制度を廢止して純然たる警察制度を施行した結果出來あがつたのであるが其の後新制度の完備を圖つて警察官の增員や警察諸設備の大改善を行つて內地と同樣の制度を採る樣になつたのである今少し詳しくのべてみるに警察は行政區劃を基礎として各府郡島に道き（島は內地の郡に相當す）一府郡島に駐在所を設置する方針を探つて其下に駐在所又は派出所を置き重要な箇所は特に警部補を配置して警察署又は警察署の名で處理さする樣にしたのである國境方面の配置の方面では各道の面積人口地形交通等を考慮して定めたものであるから勢ひ京畿道とか國境方面の地方は他に較べて多く配置せられてゐる譯なわけである、斯く今の警察制度が出來てからは四年餘りより經つてゐないが今では概ね新設の初期を過ぎて漸く整頓の域に達しつゝあるのである、今大正十二年六月現在の狀況を見ると左の通りである

警察官署	警察部	一三
	警察署	二五一
	警察官派出所	一六七
	警察官駐在所	二、四二四
	計	二、八五五
警察職員	警視（內地人）	四一
	同（朝鮮人）	一四
	警部（內地人）	三七〇
	同（朝鮮人）	一四〇
	警部補（內地人）	七三〇
	同（朝鮮人）	二六〇
	巡査（內地人）	一一、〇二八
	同（朝鮮人）	八、一六〇
	計	二〇、七五八

前にも述べた警察の事務は內地でも多岐多端に亘つてゐるが朝鮮ではやはり犯罪の檢擧は警察本來の重要な仕事であるが大正十一年に於ける犯罪發生件數は八萬三千五百二十四件中檢擧件數は七萬一千四百四十件に達してゐる。

勇敢な國境巡查 氷上で賊徒と激戰
賊頑强に抵抗したが 遂に對岸へ逃走す

去る二十三日午後十時頃對岸輯安縣に根據を有する統義府義勇軍第八中隊長長潭溝の部下分隊長崔致一の率ゆる十六七名の一隊は楚山郡楚山面坪江警察官出張所を襲撃し一方附近民家の掠奪をなさんと計劃し侵入したが出張所から約三丁の地點にて警戒中の巡查三名に發見され茲に戰鬪開始となり銃聲を聞いて他方面巡邏中の二巡查亦馳付け協力應射する事約三十分賊は遂に出張所西方松林中に逃走したので前記五巡查は勇敢にも該林中を追跡捜査したが二十四日午前一時頃賊は遂に鴨綠江上に至り約二十町の氷上を渡涉對岸に逃走して了つた又二十六日午前四時楚山郡楚山面下城西面內灘洞李飛益外一戶に支那服を纏つた賊...

三黨首以下の乘つた 急行列車の顚覆を企つ
機關車のみ脫線大破＝卅日夜の椿事
政治的重大犯人として嚴探中

三十日午後十一時半東海道線の一宮驛を距たる一哩の地點に於て神戶を發車した東京行き二二等急行列車が差蹈るや軌道上に木材切石を積んで列車の顚覆を謀れる者あり機關車脫線大破して漸く危險を免れたが機關車は破損し機關車は辛うじて顚覆を免れたが機關車の一部が損害を蒙つた、同列車には當日護憲三派關西國民大會に出席せる高橋、加藤、犬養の三黨首を始め二十四名の代議士搭乘の事とて之を殺さんとせるものにて政治的重大犯罪なれば當局は犯人嚴探中尙乘組中の三黨首以下の氏名左の如し

▽政友會 高橋總裁、東武、山口義一、堀切善兵衞、岩崎幸治郎、中島守利、岩本平藏、望月圭介
▽憲政會 加藤總裁、下岡忠治、武田茂、田中萬逸、濱田又一郎、門屋尙志、佐竹庄七
▽革新 犬養毅、尾崎行雄、關直彥、佐々木安五郎、田川大吉郎、渡邊晉、板野友造、中野寅吉、守屋此助

湯錢の値上
委員を增して猛烈運動
卅日の臨時總會で 組合の態度決定

既報京城湯屋組合では、客臘二十八日値上の陳情書を組合員連名を以て鈴木本町署長を經て總督府知事宛に提出すると共に物部取締以下評議員等が其後當局へお百度を踏み組合員の窮狀を訴へ事情の斟酌を依賴する等喧しく陳情に努めたが約一ヶ月後の去る二十五日嘆願書を以て諒解を求めたに及ばずといふ道知事よりの命令で値上げも遂に一頓挫...

無効株券 知らずに買つた
責任は何れ？
判決はどうなるか 興味ある賠償訴訟

府內黃金町一ノ一九二津田光藏は森井辯護士を代理人として長橋町六五京取仲買人金應龍を相手取つて興味ある損害賠償の訴訟を提起した目下京城地方法院津田判事係で審理中であるが判決は二月五日の豫定である原告は大正十一年一月中被告金應龍の仲介で朝鮮紡織會社の株券二十株を百六十二圓で買つて、之を昨年二月東京日本橋區米山合資會社に三百四十圓で賣つたのであるが其後該株券が盜んだ株券無効のものであつたので米山合資會社から代金の返還を迫られて仕方なく支拂つた、夫で原告は金應龍に對して、盜んだ株券をお前の店で賣つたのだから損害金はお前の方で支拂ふべきものだ、と云ひ出したのであるが被告の方では、自分の居は仲介しただけであつて、賣つて仕舞つたものであるから損害の賣買ではない、と拒絶したので訴訟となつたのである、此の賣買人が損をするものか、又仲買店が損を負ふものであるかと云ふのが法律上爭論の焦點で、こんな例は何分多いので其成行には仲買店側でも注目してゐる

海苔船顚覆
漁夫十六名溺死

長崎縣壹岐郡渡良村の漁夫二十七名は海苔採集の爲め午後四時より出漁したが折柄二十五日の午後四時より風浪激しくなり船顚覆したる爲め十六名は溺死を遂げたと（長崎電報）

三線旅客規則 理想的に統一
旅客に非常な便宜 實施は遲くも六月

三線旅客專務會議を終へた京城鐵道局營業課長岡田晃之氏は會議の概要に就て語る

「本會議は廿一日から廿四日迄一日午前九時より午後四時迄毎日熱心審議を重ね旅客事務取扱規則の根本的改正を協議した本規則百九十八條に亘る條文を審議せられた結果三線の目的は東滿洲に於ける凡ての鐵道の旅客規則を統一することにあり取扱及び手續の統一を理想とする方法で立案したものであつて出來上つた改正規則に依ると朝鮮線は從來から旅客小荷物の取扱に就て總ての規則を改正するは非常に大變なる相違があつたものが今回同樣に改正せられたことは他線の規則が國有鐵道の規定を基とし各線の取扱に依り鐵道の規則を異にして居る關係上旅客の取扱にも大なる相違があつたものを鐵道としては從來各自に於て旅客小荷物の取扱につき凡ての規定を同樣に改正して一般の旅客の利益と便宜を圖るの必要上相當の便宜となつたものである規則發布後は實施を見る樣な譯で各線との協議せられた主なる要點を擧げると

一、團體割引に學術團體を認めた事
二、從來滿洲直通旅客は安東に於て急行券の買替へをして居たが之を改正後は鐵道省線の規定は各線と同樣にし又兩線より國線延長の必要ある時は鐵道省に要求する事
三、長距離通賃遞減法
四、今後滿鮮の鐵道の規定改正と共に兩線の改正又兩線より求する事
五、無札者不正乘車賃金拂戻等が省線同樣となり、急行料も二時間以上の列車延着の際は拂戻す事
六、毎年二回三線旅客連絡會議を開催し研究する事
等であつてこれが改正規則の實施は諸制表等の增補準備もあり鐵道省官廳の認可もあり五月一日か又は遲くとも六月一日から實施せられるであらう』云々

旅客規程統一
京鐵局で協議

省線及び朝鮮滿洲兩線の旅客規程統一に關する會議は二十一日より定期局に於て開催されて三十日を以て...

糯米五石 詐取した

府內下竹添町李鮮人方に妙な犯人が來て非常に巧妙な遣り方がある、卅日午後六時頃の事一人の鮮人が大門通り米穀商趙某方へ來て糯米五石を買ひ入れたいが代金は持參して其處で支拂ふと云つて其の日本に支拂ふと云つて受取り人が來て其後七時頃同人が來て只今支拂へた申込んで居る中で前記東大門外から五石が來るから買つて呉れと申込んで居る中に一鮮人は米人に向つて十錢を持たせ良いかと九十圓を借せと現金を受取つた儘逃走した跡で全く詐欺に引掛つた事が判明して兩人から屆出たので目下犯人嚴探中

爆發藥で狩獵

江原道鐵原郡北面論工面本里洞の石城憲も鐵原邑に於て蛤崎山の附近に於て玉浦面松洞里の養蠶業者京元相の先及び花崗里本里洞農林學校の伊藤某と共に爆發藥を用ひて狐二頭山猫一頭獵し銃砲火藥取締規則違反として今回發覺し各科料十圓宛に處せらる（大邱）

人蔘湯

◇府內の一流の妓生が市中で組織して居る丸髷會では來月中旬頃大いに遊んで芝居を遣らうと云ふ事になり▲昨今暇さへあれば『其處は違う』『いゝえ……』と云ふ遣り方▲京義久の女將などは或る夜芝居が入りで客を門前まで送つて出たが成々別れ際に大見得を切らうとすると足が滑つて大怪我をした▲料理屋の女將連中だと云つて馬鹿にする勿れ年は取つても皆取つた杵柄、其上に是だけの意氣と熱心があればカチ鳥位は唸らせる事が出來やう▲丸髷會が芝居をやるのは何んでも八九年振の事だとやら、いづれにせよ盛んなもんだ

浮動船渠曳航審議
新嘉坡英國海軍根據地に

…すべく而も其費用は僅少にして永久的船渠を建造する…に比してはいふに足らぬ譯であると

特赦減刑

二月一日より施行の新に決定し大要左の如き通牒を發した…

△少年監獄 集蒙刑務所、開城少年刑務所…成興刑務所、平壤刑務所、大邱刑務所、山刑務所…木浦刑務所、光州刑務所…

…金城支所に之を集禁す…べき刑務所に於て特別の…月內に刑期滿了すべき者は此の…

政友本黨役員

政友本黨役員は三十一日選定された…

同副委員長	松浦五兵衞
	田邊熊一
	柳田新兵衞
	今井彥六郎
中國	坪田十郞
近畿	稻塲平
四國	原田佐之治
關東	今井今助
幾內	東郷…
	八木逸郎
	小山田信藏

第十五回報告
（大正十二年下半期）

貸借對照表（大正十二年十二月末日）

[illegible]

右之通リニ候也
大正十三年一月二十日

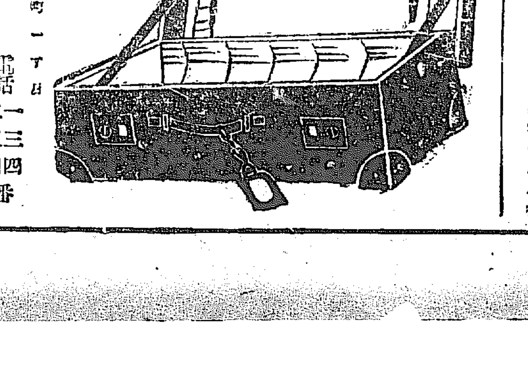
開原取引所信託株式會社

取締役社長 …
取締役 …
監査役 …

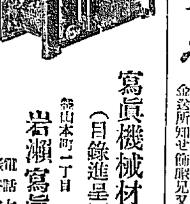
岩田病院
內外科（入院隨意）
附屬 沃度注射院
長谷川町電話一二六二番

立木賣却公告
水原郡花山森林中赤松雜木七千五百尺〆餘
一、成興郡松德面斷林中赤松樹千九百八尺〆餘
右入札賣却ス詳細ハ照會ノ上二月十八日以降ノ當職出張所ニ於テ閲覽ニ供ス
大正十三年二月
李王職

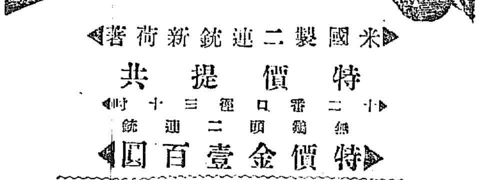
鞄は高木
鞄製造販賣
旅行鞄及中瓶取替
京城南米倉町一丁目
高木鞄店
電話 一三四番 二五四番



寫眞機械材料
（目錄進呈）
京城本町二丁目
岩瀬寫眞機店
電話 七七五 八八五番



荒木すゑ
夫佐河江入籍した
戶籍上要求入一度せひかいれ金送所知せ節服見又夫佐河江へ



米國製二連銃新荷着
特價提共
十二番口徑三十吋
無鷄頭二連銃
特價金壹百圓
鷄林商事株式會社銃砲部
平壤大和町七番地（長電話一八番）
一カタログ進呈一

如何なる難病も手紙一本で對症良藥を調進します
藥の相談所
大阪市東區東北之町五三
振替大阪六四五一〇番

朝鮮石炭王
三國商會
三國商會一ヶ年販賣高十萬噸
撫順炭
特約販賣店
三國商會

朝鮮對外貿易（五）

最近十年間に於ける發達狀況

輸入にありては之亦新義州が首位で三千六百二十五萬餘圓全輸入額に對し三割七分を占め前年に比し九百十六萬餘圓の增加である。增加は同地に依るものが多い。次位は仁川の一千九百十一萬餘圓（全輸入額の約二割）で前年に比し八百十八萬餘圓の減少である。新義州が滿洲產品の通關地として優越せるに對し仁川は支那關係に於ては上海、芝罘、大連、青島との交通上殊に歐米關係に於ては容易に他の追隨を許さざる地位にある。然し本年は對支輸入品中主要なる麻布、絹布が不況で加ふるに歐米輸入品は一般に入減を呈したので叙上の激減となつた。第二者に大なるは釜山及京城の各七百八十萬餘圓、鎭南浦の四百卅五萬餘圓、元山の三百九十四萬餘圓、群山等である。而して釜山及京城の如く支那貿易以外歐米貿易上にも相當の地歩を有する地は概ね減少を告げ、新義州、鎭南浦の如く對支貿易就中滿洲方面を主とするものは增進を呈した。詳細左表の如くである。

本年中に於ける對外貿易港別

港別	輸出	輸入
仁川	四、六二三、六四五	一九、一一七、○二六
釜山	七三六、三六五	七、八六三、四○七
元山	二六四、三五九	三、九四一、九六九
鎭南浦	二六三、四○一	四、三五二、六七七
京城	七五○、三六六	七、八○三、四○八
群山	九四、三六二	一、○七、三二一
木浦	一六、五六六	一、○二三、七三三
大邱	四八、一七九	一、三四四、一二七
馬山及鎭海	一四、八九五	一八八、三九五
清津	三四九、○○四	一、八六九、○四○
會寧	一、三三五、八二一	七五四、三○八
雄基	一九三、四六七	七一、六四○
城津	一九九	四三、九八八
新義州	七、三六四、五八九	三六、二五四、九二一
龍岩浦	七三、四三五	六、四○一、七七○
平壤	一、六四五、一五九	三、八五五、八六五
土里	五一三	六九二、六四四
下汝坪	四五五、三五一	四六九、六六八
龍堂	四、三二九	四二、九六五
鍾城	三四、六○○	八九、七三七
三長	一、四三○、七三四	二三一、四五四
義州	二二一、六六八	一六八、三九四
其の他	六六五、二○四	六九六、三○四
合計	二○、四○四、四五四	九八、三六○、四五七

有の輸出超過を呈した。然し是は偶然の現象で十一年の後半から十二年に亙りては全く平常に復したのである。

魚類（數量增五百七十萬餘斤價格增四十九萬餘圓）季節に依りて多少不振の月もあつたが鮮魚に於て出荷を續けた結果北鮮方面たる釜山及び元山方面とも漁獲一般に好況で魚價も比較的安く殊に內地方面の需要も常に內地人向の鮮魚のみならず朝鮮人及支那人向の石首魚、鯖、鰤等の需要も少くなく賣行き良好であつた。

商品貸出

京城商業會議所調査に係る十二月末現在市內銀行の商品擔保貸出高は朝鮮商品三十二萬四千五十圓輸移入品十四萬一千百五十二圓合計四十六萬五千七百二圓にして之を前月末現在貸出高三十九萬一千九百四十二圓に比すれば七萬三千七百六十圓の增加を示せるが十二月末現在商品別貸出內容左の如くである但本表中には朝鮮銀行貸出を含まず

△朝鮮商品

品名	鐵道及倉庫營業品貸出	現物保管出
籾	四、四○○	二、七○○
玄米	八、二五○	一四、九三九
白米	……	一四、四○○
大豆	……	二四、二七四
牛皮	八、五○○	一六、二○六
雜穀	一九、四六○	二、三○○
麻布	二、○八○	三、一○○
繭	……	一○、四○○
麥	一、五○○	一、五○○
朝鮮紙	三、五○○	……
木材	四五、○四一	二○、六○○
鑛產物	二、二○○	……
綿布	六、三二○	七、一○○
其他	四○、二八○	……
計	一四三、三三一	一○二、二九九

△輸出入品

品名	鐵道及倉庫營業品貸出	現物保管出
粟	……	六、七九○
粉絲	一八	一○、五六三
絹布類	五、六九八	六六、八八一
綿布類	二二、○○○	二九、六二○
其他	九、九二○	二三、八五四
計	二七、七九八	一三五、三三五
合計	一六九、一二九	二三七、六三四

米

（數量減三萬八千餘石價格減百十五萬餘圓）近年滿洲に於ける水田耕作の普及に伴ひ產額漸增し之が鮮米は次第に滿洲市場より驅逐せらるる情態にある傾向の米の消費地として殆ど獨占的の勢力を有して居た大連に於ける本邦人向の米の需要狀態に就て之を見るも其の需要高の三分の二は滿洲產を以て充てられ鮮米は僅に三分の一を占むるに過ぎずと觀せらるる。滿洲產米の如き輸入の狀況は推して知るべきである。次に日獨戰後青島市場も鮮米の好顧客であつたが、同地還付後我軍隊並に在留本邦人の一部の引揚に伴ひ本品の需要は減少した、又露領浦潮方面の需要は更に不振である。如斯本品は內地に對する供給が年々增加を示しつつあるから、敢て憂ふるに足らない現象ではあるが、更に外國輸出として既往の趨勢に比して見る不況を呈した。

玉蜀黍

（數量減四萬六千餘石價格減三十六萬餘圓）本品は大正九、十兩年に於て平安北道方面の著しき豐作で、而も滿洲及北支那地方が不作であつたから、十年より十一年の前半に亘つて米價の騰貴と共に相當の出廻りを見た

地金類暴騰

一般地金類は鐵八億の騰用も盛に多いのであるが今は繰越期とて一年中の最閑散季である爲銀行は尖銳銅の方である銀地方面の騰に押れて一時圓分騰貴的相場を演出したもの丶需要一巡と共に漸次ヂリ安歩調に向いたもの丶其後在庫品擁底と歐洲相場の下落に又騰し鐵年に較ぶると除程良い相場を見せて居る殊に鉛などに至つては需要も相當に買いだけ不騰要の今日でも尙一週間前より一錢に百四十圓より百六十五圓と二十五圓方の突飛な高値を見せて居るが先行需要強く其他の地金類も約一割擧みの上騰れを演じて居る

海外經濟電報（三十一日）

著電次の如し

英米爲替　四弗二十六仙八分の五（四分の三高）

スチール　一○六弗丁度（不變）

アナゴンダ　三十八弗四分の一（二弗八分の一高）

倫敦銀塊　三十三片四分の一（不變）

米　相　四十五錢安

商品市況

シヨベル

（上向）時季物ではないが需要期も三月からである

木材

（不安定）全くの多枯季に入り一途閑散見送りの態である震災直後に於ては人氣はひたすら關東方面に蒐り爲めに殆んど採算を度外視し法楽な價格に運賃をかけて搬出したる結果は天井知らずの相場を演出したが今や東京方面も既に荷物の捌けは疎通しあるに拘らず以來輸入材の在庫品が過剰に陥つて値段を叩かれ居る更に二三月以後の不振の材は低落して一部を見るの外なしとの悲觀説を持するものもあり又一部には正月あけにも好氣直りの打出しあらば況るものと樂觀說を持するものとりどりでとにかく今しばらくは殆んど相場の見當附かず氣迷ひ迷宮の姿である

鮮魚

（高唱）鮮魚市場は相變らず荷薄を唱へ爲めに市價は依然高唱へてある荷薄の原因は各地共シケにて各漁場に於ける出漁の思はしからざると一面價格圏係で內地人側の網主中には既に內地へ歸省せるものもあり又鮮人漁夫も同樣休漁へで一部休業せるもの等あり勞々出漁船の少きも荷薄市價高の一因とされて居る

鱈生七九○圓ぶり五○圓小だい八○圓いせえび八○圓しんし一二○圓ぶり五五圓さば三五圓さわら七五圓めばる二二○圓ぼら四○圓あなご四○圓たこ二五圓きすご八○圓さより一○○圓ます四○圓

綿絲布

（底堅）米棉二十六分の三安で二圓方高なるも越許運行不振の爲め相場は甘へず相場打悶惱み目先餓弱にて氣迷種なるも目先高見込仲間筋は實需の買氣なき爲め相場頓漸に恐く先保合ふならん

押目買氣底堅し

組布三エー二九○圓九龍二八圓大エー二八七圓金剛山二五八圓金剛二四二圓增管二四二圓白頭山二○五圓長波二四八圓棗錢二三八圓細布飛犬（十三對度）一四、六○錢世樂（十三）一○錢晒金市進軍一四、六○錢金冊一三七○錢

綿絲原田　一一五圓双女二九五圓晒木綿竹一、二七錢椿一、七五錢

銅貫鑄板

（强高）鮮入向の需要は尙分底いのであるが何分にも結氷期で來月末頃まではどうせ一息狀態であらう內地生產方面の生產控へに品邁を入れ最近百斤に付五圓方の品騰を見るに至つた相場としては眞鍮板百圓につき六十七圓銅板同上七十二圓見當

地金類

（暴騰）爲替相場の下落と一般品薄を材料にヂリ高氣騰を見せて居つたが最近一齊に暴騰し殊に鉛は帽用の騰網の取い丈け數日前に一躍に百四十圓より百六十五圓と廿五圓の奔騰を示した

銅貫鑄線

（上向）最近品薄を補に二三圓方の上値を呼んで居るがやつぱり商內閑散で單に補充買の小口商談ばかりで三四月頃の需要期を俟つより外あるまいと見られて居る相場としては銅線百斤に付七十圓眞鍮線同上五十六圓見當

亞鉛板

（漸安）建築用金物類で下押氣配を見せて居るのは亞鉛板位のものであらう殆年末より不需要とて震災地方面一巡後は一息の狀態で一途にヂリ安歩調を辿つて居る阪神方面では荷嵩れの感ありて殆んど原價で投賣する向もある樣である鮮內に於ける需要も結氷期に加へて金融梗塞と豫算縮とはひたすら不況を見越さねばなるまいと思はれて居る相場としては三十番六尺もの一圓十錢より二十五錢卅番半板一圓三四十錢見當

現株中値出來値（三十一日）

銘柄		前場 先限	後場 先限
京取	寄引	……	……
仁取	寄引	……	……
同新	寄引	四五・○○	……
鮮銀	寄引	……	……
殖銀	寄引	二五・○○	……
同新	寄引	……	……
實銀	寄引	四六・五○	……
新同	寄引	二一・一○	……
實銀	寄引	一○・二○	……
銀行	寄引	一○・○○	……
商銀	寄引	……	……
同新	寄引	二九・五○	……
漢銀	寄引	二五・五○	……
銀行	寄引	六・五○	……
同新	寄引	……	……
東拓	寄引	一九・○○	……
同新	寄引	三二・五○	……
土地	寄引	……	……
朝紡	寄引	……	……
紡織	寄引	一四・○○	……
毛織	寄引	三一・五○	……
京電	寄引	三一・○○	……
電氣	寄引	二三・五○	……
同新	寄引	……	……
興業	寄引	一四・一○	……
金剛	寄引	一八・○○	……
朝鐵	寄引	二三・○○	……
朝郵	寄引	……	……
南京	寄引	……	……
京南	寄引	二三・八○	……
金剛	寄引	……	……
國際	寄引	一○・○○	……
京取	寄引	三二・○○	……
新同	寄引	二一・○○	……
東亞	寄引	二一・八○	……
同新	寄引	二二・○○	……
信託	寄引	……	……

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	三四・四○	三一・六○		
京取	後	三四・○○	三一・九○		
仁取	前	四○・八○	四○・一○		
仁取	後	……	……		
新同	前	三六・二○	三一・九○		
新同	後	……	……		
朝紡	前	八・五○	……		
朝紡	後	八・五○	……		
新拓	前	二三・五○	……		
新拓	後	……	……		
東拓	前	二六・○○	……		
安取	前	一八・○○	一八・○○		
大新	前	八○・○○	八○・○○		
大新	後	八○・○○	八○・○○		

株式（三十一日）

商狀依然冴えず

前場は保合　後場大新高

昨報の銘柄先今朝は大阪大新八十四圓九十錢の驅りを入れて人氣は依然警戒見送りつゝある此底意は強く短期の大新は八十四圓八十錢と六十錢高に寄り付いた跡大阪の變らざると共に五六十錢七八十錢を步んで四圓四十錢と打ち止め結局二十錢高京取は三十三圓ドタと寄り二圓九十錢と小堅く打止め仁新は四十錢高安取は十八圓六十錢と引返し長期は更に出來ず閑散の場面ながら小驗の商狀を呈した▲後場は大阪大新八十四圓ドタの下押しを入れて氣配悪く短期の大新は八十三圓八十錢と下寄りした跡二十錢と突込しも跡大阪の入れて四圓落に返し跡更に大阪四圓八十錢の高値に人氣昂り高値は新田筋の大口買り物と井口筋の利喰客見筋の買進みに混戰を呈し六七十錢八九十錢を挾んで五圓ドタと打止め結局六十錢高京取は變らず仁新は三十三圓四十錢、安取は十八圓ドタと小安く共他仁取拓新は満取等に整理乘替へが行はれ長期は更に出來ず不氣乘に大引した

目先保合か

相場はコヂレ氣味

京取株は大阪市場の形勢如何は見も角京取自體としては持株分譲の成績良好なると大新との關係俱に好材料を手にしてゐる同株に對する警戒人氣の濃厚となり來れると共に人氣は京取に集らんとの何向を生じ小口堅實筋には弗々買付かんとの傾向を生じ來り迂濶には賣り難き一面販賣派が利喰の機會を狙ひつゝあつて今後大した買込み難き氣運は濟しいかとの見解も爲め最早下値はないかとの見解も讓弗々買場ではないかとの見解もよる情勢となつたが取組關係の買方に不利なること提供株の多い事は依然進展の障害と見られ易く從つて相場は灰汁拔けとなり難く上にも下にもコヂレて來た振合があるから何れにしても此灰汁拔けとなり仕手の入り代りとならなければ局面の展開は至難で目先は依然此邊の小往來を繰り返すの外はないだらうと見られて居た

大新買か賣か

政局の前途に對する懸念と之れに伴ふ諸種の較材料は容易に人氣の挽回を望み難き振合があり今朝大新の小高さ入電も單なる利喰支へと見られて人氣は警戒嚴しく結局保合に終つた而して大阪市場の名古屋筋に對する反感的態度は諸株上不利であるとの見解から扨つて東京を叩くと云ふ策戰を廻らした爲自然賣氣を助長することゝなり頭日來の不勢を呈したものであると稱へられて居る昨今の情勢からまた買方としては今後の成行も豫想を折捐としては今後の成行も豫想し難からぬ有樣であるが買方として實に此場臨くも投げ出すが

市川氏の申込と

市場の態度

昨報市川彌氏より金融社に對し三千乃至五千の京取持株分譲方並に證據金半減の件に就ては會社に於て何れ近く創本社長の歸城を待つて諾否を決定することになつて居るが京取株目下の狀態から持株の分譲は極て緊急の問題に屬し一日も早く散布し京取に對する不安を除き併ねて京城財界に安定を與へざるべからざる關係に在るを以て京取分譲の好評を機會に市川氏の申込みに應ずるに至るべき模樣であり證據金の引下げに付ても半減必ずしも不安ではなく却つて利子の支拂額も減少する結果となるので市場側に反對の模樣はないやうである

如き醜態を演ぜないのは勿論であるとも見られ要するに此鼻高一般の安値を告ぐるとも先づ東新の九十圓割れ大新の八十圓處で之れ以下の値頃ともならば更に新規の買氣が擡頭するに至るだらうと觀察されて居る

大新警戒濃厚

京取市場は大新の騰落頻繁なる關係より人氣を集め大部分之れに依り商盛を續けて居るのであるが大新相場は單に大阪の入電一本に依つて去就を決するより外仕方なく其仕手關係強弱關係騰落の原因等の諸事情は仲買店に簡單なる入電があるのみで一向見當が付かず大阪地方の新聞紙に依りて事情を知る時分には既に機會は去つて徒らに嘆息するより外なき有樣にて甚だしき危險が伴ひ多くは大阪に繫ぐ爲めに利益の大部分は大阪に奪はるゝの實情にて本年新市以來の投機筋は騰落にも資金を大阪に引かれたものが甚だ多く爲めに漸く大新に對する警戒心濃厚となり騰落の原因事情が判り之れに依つて買賣の出來る地主即ち京取株等が最も安全であり値頃の關係から小口の仕手は之れに向つて機會を狙ひつゝある振合があると稱せられて居る

林景對川崎

肩代り說誤傳

昨報派の主力林景來から川崎派五百の肩代りを申込んだとの說から吉見川崎兩店員間に好還の居付開く所に依れば右は或種の事に代り說が取交はされた丈で本人林景は一向に預り知らぬ事で殊に同筋は三十八圓察の高値から買つて居るので今日手仕舞ひをしても相當るから强いて肩代りを受けるる必要はないのであると

大新俄然反騰

議會の解散楽じに前場は不勢後場は稍活氣を○して打止めたが引跡大阪大新八十六圓五十錢の反騰を入れた

短期越月玉調

三十一日第一回短期諸株越決濟に依る主要株の越月玉は左の如くである

▲京取短期三、九○代引二、○八

大阪長期取引

銘柄	三十一日前場寄付	三十一日前場大引
大株	一○三・五○	一○三・二○
同新	八五・九○	八六・四○
東新	八三・二○	八三・二○
商船	……	……
同新	四○・一○	……
鐘紡	三○九・六○	三一○・○○
同新	三○九・九○	三一○・八○
東紡	一一九・三○	一一九・四○
日糖	一二一・三○	一二一・○○

銘柄	三十一日後場寄付	三十一日後場大引
大株	一○二・五○	一○三・八○
同新	八五・五○	八六・五○
東新	……	八二・七○
郵船	……	……
同新	一一・六○	一一三・○○
鐘紡	三一一・九○	三一三・三○
同新	三一一・八○	三一三・○○
東紡	一一九・○○	一一九・四○
日糖	一二一・○○	一二一・○○

大阪短期取引

銘柄	三十一日前場寄付	三十一日前場大引
大新	八四・九○	八四・八○
東新	二九七・五○	二九七・六○

前場手振

▲京取短期吉見、田中、川崎、井口、閥買り、白井新田、中村、金秀、南、白樂市川買六百枚▲大新短期、李青成淸白井、吉見、田中、定岡、中村、金秀、閥買千枚

後場手振

▲大○短期白井田中、李青、成淸二百五十、新田五百、中村金秀、白樂、都賣り、吉見三百、○岡、井口三百、閥市川二百五十南買千九百枚

算定

▲京取三十三圓、仁新三十三圓、朝紡八圓、安取十九圓、大新八十四圓

日歩

▲京取十七錢、仁取四十錢、仁新十五錢、朝紡五錢、拓新十錢、商取通十錢、安取十錢、大新五十五錢

出來高

▲長期出來ず累計三萬二千七百二枚▲短期二萬五千四百七十枚累計十七萬九千六百九十枚

○賣り方新田四八○白樂一九○市川二七○外一店、買方金剛三四○、田中七二○、李靑一八○、川崎五六○、中村二五○、南五五○、閥三○○、外五店▲大新短期五一、一六○代引一、○九○賣り方新田七一○、四八○、定岡一三○、中村二五○、井口六二○外三店買方白井五五○、洪柱一七○、吉見三七○、田中一、八○、成淸二○○、南一三六○、白樂一五○○、市川八八○、勘三七○外一店▲安取短期一、六四○代引五○○賣り方七店買方七店▲仁新短期一、三四○代引九大賣り方五店買方八店▲仁取一二六○代引一○○○▲滿取一

米況（三十一日）

前場續て軟調

仁川期米

昨日後場阪地の三十六圓案を受けて人氣一變し三十一圓四十六錢と不勢に打止めし折柄今朝大阪寄三十六圓九十錢に二節七十九錢の不勢を添へて中出來ず先三十一圓三十錢と更に下値を呼び押目に買ひの鞘で二十錢と跡返しで引け▲第二節　當中出來ず先二十九錢に始め大阪三節七十二錢の移りに二十五錢を打ちて小口買ひに三十錢と跡返して引け▲第三節　當中出來ず先三十錢に始め二十九錢と小伸みせしも大阪跡七十錢揉み持合ひに三十錢と縮り一錢とり▲第四節　當中出來ず中九圓八十錢先三十五錢より三十錢と戻り待ちの賣り物に下道ひせしも商物薄はず六錢と跡返し二錢と持合ひに引▲第五節　中出來ず先二十九錢に始め三十錢と小戻しせしも大阪跡六十九錢の移りに二十五錢と押し▲第六節　中出來ず先二十三錢大阪跡五十錢の移りに十三錢と叩かれたが小口買方の引物に二十一錢と跡返し十九錢引▲第七節　中出來ず大阪四十一錢の安止めを移したるも當所は手堅く大引した

節	當限	中限	先限
前場寄付	……	……	三一・三○
二節	……	……	三一・二○
三節	……	……	三一・三○
四節	……	……	三一・二五
五節	……	……	三一・二○
六節	……	……	三一・二七
七節	……	……	三一・二○

入段　先限三一・九八○

値段　當限二、一、二○

取組高　中限　先限　一萬六千八百石

出來高　十萬二千六百石

累計　九○九七四○○石

米界餘聞

每日三十錢足らずの高下では日計筋も手立ちがないふと云はれる阪地高安で漸く一向勢の揚らない事夥しい▲本日當所も三十一圓七十五錢まで戾いで見たが季節外れの齒が跳ねたのは除り感心しないとでも云ふのか後場から今期にかけて赤尻古垂れるなど肝心の一月場所もカツク▲燃し蛇蜂取らずに濟んで了つた▲然し越月早々には東京の日比谷劇場で面白い活劇が開かれる樣だし內地米實收額の發表もあるので其の成行き如何では隨分興味のある珍藝當を演ずる事であらう▲其れは兎に角九福仲買店が募集中であつた內地實收額の豫想投票は去る二十七日限り締め切つたが投票數約二千に達し豫想外の盛況であつた▲同店では政府の發表前一巡整理の必要を感じて十萬石を單位として區別したさうだ▲其れに依ると五千五百萬石から六百萬石の間が七歩を占め第二回豫想の五千六百一萬石より減收と觀て居る向が多い

不安な買方

內地各市場の當限受渡高を見るに別項の如く何れも豫想外の大受渡しが敢行されて居る此の點から想像すると側から見る如く買方も手當米の買付けに困難はして居らないらしい商米の買付けに困難して居るものとせば本日限りで當限に洞る今の中限が此の邊に維持して居るものと限も相當に賣米を受けて居るものと觀察されるのみならず買方は前途に相當の受米を敢行して連月多額の受米をして連月多額の受米を敢行して行けるかどうか又一時受米し得るとしても其の後の因果關係がどうなるか彼や是やを思ひ合はすると買方も何だか危ない綱渡りの醫當の樣にも思はれると

納會不勢

昨年末阪地の買方一派が六萬餘石の渡米を揃へつた際は當限受も相當せられた其の爲めに買方の前途にに賣方が十萬石の大受渡しを敢行を告ぐるに至つたが本月は其れと反對に安納會を告げたのは要する不安が生じて來たのと正米事情の行詰りか株式暴落の輸所難等によるもので例令前途仲高い米にしても昨年九月上旬より上げ續けの揚句でもあり此の邊で稍○の理想通り正米の一崩れあつて先高氣分に買進つた途中の嫌氣投げ一巡後なのでは强氣豫想の高値出現は望まれ

外米氣締模樣

今朝神戶よりの通信に依ると外米も閑賣米は產地相場の低落を入れたが先約商內の振はぬ折柄其の影響は感じ薄く二三月積み神戶沖の八圓三十五錢を中心として持合ひの姿であると尙現物は引取りやや來月上旬受取りの區別なく八圓五十五錢より六十錢見當を唱へられて居るが在荷薄と共に氣配は引つて引締りの氣味があると

新甫內氣配

二月一日より發會の四月限新甫は阪地の發會模様に依つて多少の變動は免れないが大體が採算時代の相場丈に四五十丁上鞘發會見の當が最も多い樣である

寶買差引殘高

節	寶買	差引殘高
㊈	四三○○	六九○○
㊉	一二三○○	一一○○○
㉓	一一○○○	三○○○
⑪	七○○○	二○○○
丸條	五○○○	八○○○
丸九	五○○○	……
丸川	二○○○	……
恩川	二○○○	一○○○

各地受渡高

內地各市場に於ける一月限の受渡高及び受渡値段は左の如し

地名	石數	値段
大阪	一○七二○○	三五八四
東京	一二五○○	三八○四
兵庫	一三○○○	三四四○
名古屋	三三七○○	三四七○
桑名	四三○○	三四七九
金澤	八五○○	三五五○
高岡	一一○○○	三五○一
仁川	四○○○	二九七○

大正商會の取鞘

大阪大正商會は昨年來朝鮮各地の延べを買ふては阪地其他の內地市場へ賣戾き正米との鞘取りを行ひつゝある事は既報の通りであるが同手筋は依然各阪地定期の中先に賣延べを買ひ阪地定期の中先に賣繋き益々實利主義の態度を發揮して居る

京城穀物

正米現物

沿線地方は物あるらしく平澤米は乘りの二十九圓八十錢處の賣聲なりとかにて今朝はヒキ四等二十圓二十錢見當の唱へにて地場玄米上物二十七圓五十錢並二十七圓處の弱持合ひを呈して居る

延

各地期米の納會安移りに人氣引立たざるも根が先く賣氣分の滲める折柄とて賣入乏しく僅かに乘り替へ商內ありたるのみである

二月末限三○五五　五○▲三月中限三○八○

仁川正米

平澤四等三十圓二十錢南市合格二十八圓七十錢地場玄米二十六圓五十錢粗八錢四厘見當なるも前場安の爲め買氣添はず取引閑散の模樣である

釜山正米

正米現物穀良都三十一圓三十錢神力三十圓七十錢二月中限三十一圓五十一錢より四十錢出來高八千石大豆十七圓

群山正米

現物穀良都三十一圓二十錢神力三十圓五十錢二月末限卅一圓五十五錢三月中限三十一圓七十錢より七十三錢出來高一萬二千石

大邱正米

現物穀良都三十圓七十錢神力三十圓二月末限三十一圓三月中限三十圓九十五錢より八十五錢出來高一萬九千石

東京期米

節	三十一日前場	三十一日後場
寄付	三八・七九	……
二節	八二	……
三節	七六	……
四節	七一	……
五節	五四	……

大阪期米

節	三十一日前場	三十一日後場
寄	三六・一一	……
め	三五・七○	……
寄	三六・九一	……
二節	七九	……
三節	七二	……
四節	七○	……
五節	七一	……
六節	六八	……
七節	六五	……
八節	五○	……
九節	四一	……

兵庫期米

節	三十一日前場	三十一日後場
寄付	三五・九○	……
止め	三五・三六	……

下關期米

節	三十一日前場	三十一日後場
寄付	三五・三八	……
止め	三五・一○	……

桑名期米

限	寄付	止め
當限	三三・○○	三四・六六
中限	……	……
先限	……	……

大阪三品

前後場休會

限	三十一日前場寄付	前場大引
一月限	……	……
二月限	……	……
三月限	……	……
四月限	……	……
五月限	……	……
六月限	……	……
七月限	……	……

醫療器械及諸機械自家製作裝飾金具鍍金一式

京城本町二丁目五十三番地

開正舍工作所

實業銀行木町支店橫奧當

取次電話本局三九三六番

登錄商標

龍角散

かゝる人は必ず試みよ

龍角散の主効分は

祛痰藥（たんをきる藥）

鎭咳藥（せきをとめる藥）

解熱藥（ねつをさます藥）

興奮藥（きぶんをひきたてる藥）

健胃藥（ゐをつよくする藥）

など最も高貴の藥材より成る故に少量にても奏効著しく食物又は他の藥劑に對して一切差支へなし。

龍角散は香味爽やかにて服み好ければ如何なる藥嫌ひの人、子供にも適し服む度びに精神ハツキリとし咽喉の苦しみを完全に除く。

容態書

㊀たんにて常にゴホンゴホンと惱む人

㊁ぜんそくにてゼイゼイ息切する人

㊂せき續いて出で夜中オチオチ眠れぬ人

㊃流行感冒より起るたんせきの人

㊄肺病にて常に力なきせき出する人

㊅たん臭氣を帶び時々血の交る人

㊆老人又は虛勞性のたんせきの人

㊇百日せき麻疹せき小兒せき一切

㊈音聲のかれ又は常に聲を使ふ人

㊉たん咽喉にゼラゼラからまる人

⑪たんせきにて咽喉及胸腹痛む人

其他呼吸器疾患のたんせきは如何なる惡性にても凡そ一二週間續いて服用せば其效力達に顯る。

定價　二日分二十錢　三日半三十錢　一週分五十錢　二週分九十錢　五週分二圓　八週分三圓

全國各藥店にあり

本舖藥劑師　藤井得三郞

本店東京市神田區豐島町　出張所大阪市西區京町堀通二丁目

振替東京九二番　振替大阪三八〇一番

本舖へ直接御注文は振替郵便カワセ又は切手代用に願上ます

たんせきぜんそく

治療は早きを尙ぶ！

愈々感冒流行の警戒期に入りたるが特に注意ありたきは最初微弱と思はるゝ風邪もたんせき、ぜんそくの伴ふ時は忽ち肺炎、肋膜炎、肺結核等に變症し易い。早く治療して禍を未然に防がるべし。

呼吸器學の原理に依りたんせき、ぜんそくの場合直に龍角散を服用せらるゝ事の最も安全なることを誓ふ。

法務局長の通牒

……依る刑事の取扱……就て……罪の捜査……女受刑者……宿取り……法廷……でである……あるから追加する（院內幹事の續き）成田直二郎、新聞九兵衞、井阪豐光……

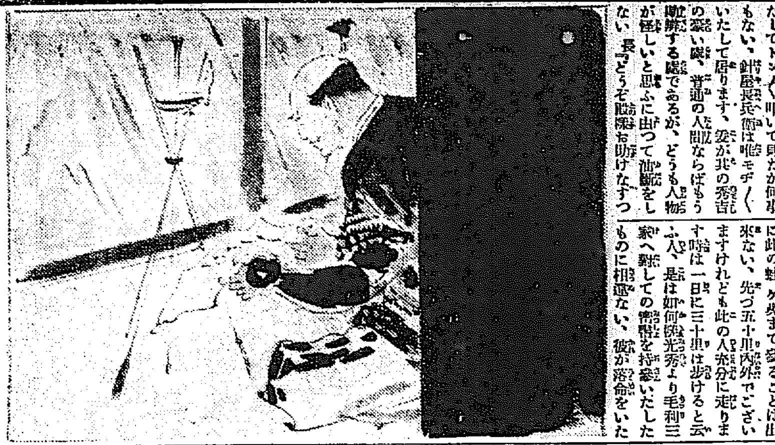
相談役　……町北　細田淸兵衞　添田敬一郎

通俗太閤記

三百六十六回

松林伯知講演　加藤由太郎速記

秀吉は彼の男の腰の物を取寄せて暫くの間抵へ其他の樣子を見て居たが、町人の道中差で粗末なものであります、ギラリと拔いて見るとイヤどうも赤錆に錆て居る 長『エヽ臆病の御覽になる通り、町人と云ふものは、道中へ出る時は差して居りますやうなもの〻何も役に立てる譯ではございませぬ聞んの伊達に差して居るのでございますから何も切れやアいたしませぬ』といふのを秀吉は拔いたのを側に置いて頻りに鞘を縫にいたしてトンく叩いて見たが何事もない、鉢屋長兵衞は唯モヂくいたして居ります、姿が其の秀吉の姿い處、普通の人間ならばもう敢勝する處であるが、どうも人物が怪しいと思ふに出つて油斷をしない 長『どうぞ臆病お助けなすつて……是から未だ夜道を餘程參る譯りでございますが、餘り夜更けましてはさうは歩けませぬ、宵の內に充分に歩かうといふ處で斯樣に手間取りましては誠に困ります』 秀『好しく暫らく待て……』と云ひながら秀吉が鞘を取つてパチリと床几の角に打付けた、處が鞘は抑も如何に何處に仕掛けがあつたか頓つ二つに割れると其鞘の間からポッと白紙が出た、一同アッと驚く內に秀吉は忽ち其白紙を取上げ此方の樣子を眺と見る、鉢屋長兵衞と云ふ男は秀吉が白紙を取上げたのを見て、最う是までと心得、既に秀吉に飛び掛らんとした、此時傍らに控へて居りました面々、夫れッと云つて四方より取押さへに掛つたが、大力無双の奴故前に向つた一人を遙かに向ふに投げ飛ばして掛る四五人の若侍を左右に手早く投げ取つては投げまする、其働きと云ふものは實に町人とは見えませぬ、忽ちの間に秀吉の家來十四五人取つて投げました、其時に大力の聞こえある仙石權兵衞夫れへ出で〻難くに取つて押さへまする、長兵衞に於ては『無念……』と云つて歯嚙みをいたして居るのを充分に繩に掛けました、此時秀吉に於ては最こそ敵は敵の間者に相違ないと思ふ内に長兵衞は殘念なりと云つたる一語を聞んで其儘に落命をいたしました、是何者でございませうか、聞ち日向守惟任光秀の家來齋田傳吾光政といふ明智家のこれが十二騎の一人、有名な早足でございまして、大抵な者では那々二日の間に翻を立つて三日の夜の立つ頃はひに此の蚤ヶ岬まで參ることは出來ない、先づ五十里內外でございますけれども此の人充分に走ります時は一日に三十里は歩けると云ふ人、是は如何樣光秀より毛利三家へ對しての密使を持參いたしたものに相違ない、彼が落命をいたしたる樣子を秀吉ツクくと見て居りましたが 秀『此奴聞を知る天晴の者なり、此場に至り死ならざるを知つて死すると云ふは見上げた者ちや、死骸の儀は懇ろに取扱はせ……』と命ぜられ、右の密書を懷中せられました儀にスッと奥深く入りまして、人を遠ざけ燈火の下に初めて其密書を開き、半まで讀下すと流石天地を呑む豪傑秀吉もアッとばかりに驚き、夢ではないかと顔色土の如くになりました、即ち此の密書こそ六月二日惟任日向守が謀叛の旗を飜へし、西洞院本能寺に於て右大臣家御落命になり、續いて二條に於て中將信忠も御落命となり、織田の家來多く明智のために討たれしといふことが詳しく認めてございます、且其密書中には毛利三家と志しを通じ、中國の擾亂として其地に出張いたして居る秀吉を挾んで討取らうといふ企みで、即ち光秀より毛利三家へ對しての密書であります、流石の秀吉暫くの間は唯呆然として居りましたが、稍あつて何か思ひ出し 秀『平馬々々』 平『ハッ、召されましてございますか』 秀『身近う參れ、意外の一大事出來いたした』 平『ハッ、意外の一大事と仰せあるは』



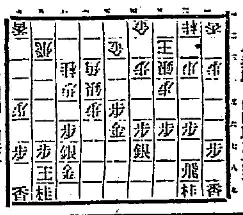
將棋新手合 (四)

於釜山幸町釜山棋友俱樂部

平手 ▲三段 佐田眞作(遼陽)
先番 △三段 岡田 悟(釜山)

圖は前號指了迄の局面

▲持駒 佐田氏角歩三



△七五步(ヌ) ▲同步 △八五角 ▲七四步 △同角 ▲七七步 △八五桂 ▲八六銀 △六六步 ▲二七飛(ル) △六五銀 ▲同金 △同角 ▲五六銀 △七六角 ▲六七步 △五七金 ▲六六步

(以下次號)

溝呂木七段講評

△(ヌ)七五步突き以下先手方は六三角を利用して攻勢に出たるは大によろし

▲(ル)二七飛と上りて防ぎたるは惡し次戰の目的にて七五步と突くべし

X光線の治病効果

X光線は感覺も無く眼にも見えないが病を病巣へ適確に潜入せしむると忽ち其獨特の作用を起して色々の病菌や病的細胞等を破壞して治病上偉効を現して來ます然し治療線の波長が病巣の深さに相當せぬ場合にはX線は病巣以外に吸收されて全く無効と成るものですから技術の熟練に依つて始めて偉効が現れるので有ります

◆最も良い效驗は

るいれき。わきが。頑癬。肋膜炎。腹膜炎。關節炎。にきび。水蟲。頑固な皮膚病。瘰癧。肉腫。疥等ですから是等に困つて居る方は我社の物理療法へ來られん事をお勸め致します

京城日報社代理部內
電話光化門四〇〇 掛內廿四

朝鮮定期近海航路 總計二十三線路

朝鮮に於ける定期航路は現在近海航路に屬するもの命令線十二線自營線一線自營線十線合計二十三線路三十五萬五千七百八十七噸であつて沿岸航路に屬するものは命令線二十三線公營線二線自營線三十三線合計五十八線路百五十四萬九千八百八十噸であるが昨年六月現在に比すると近海航路は二線二萬三百十二噸を減じ沿岸航路は三線三萬四百七十九噸を增して居る尚昨年下半期に於ける航路の新設は釜山鎭海灣間、釜山露梁津間、木浦西倉間、鎭南浦加德間の四線で廢止したのは元山長箭間、釜山南海多島間、雄基大阪間の三線であると、

鮮銀地金買入

朝鮮內に於ける鮮銀の地金買入高は十五萬四百匁四十五萬一千百餘圓で之れを前年同期に比すると三十餘萬圓の增加である、尚前年一月以降の買入總計は九十五萬四千匁三百三十三萬六千餘圓である、

MITSUWA GINSENG WINE.

Mitsuwa Ginseng Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous debility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria.
Price ¥2.20

美味と滋養

飲むだけ身になる 食前食後の一盃!

◎ミツワ人參葡萄酒

定價 一壜 金貳圓貳拾錢 (內地以外は關稅運賃を加ふ)

風味高潔清和滋養豐富
元氣增進興奮作用優秀

本品は科學的研究を經て、効力卓絶と認められたる人參を、特殊の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳烈にして清爽、其の味は濃厚にして爽快、能く何人の嗜好にも順應し元氣を增進せしめ、營養の佳良なるに與つて身體の強壯を齎し、精神の困憊並に筋骨の疲勞を除き、尚健者に新活力を賦與する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり、本品は隨時隨處飲用すべく、一度開栓したる木或は〔以下判讀困難〕を以て補給するも可なり。

▼如斯人は強壯料◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし▲

一、元氣を盛んにしたい人
一、精神を爽快にしたい人
一、體力を增したい人
一、身體を強壯にしたい人
一、元氣長く活動したい人
一、延命長壽を願ふ人
一、疲勞や不快の感覺を忘れたい人
一、精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人
一、食餌を進ませたい人
一、消化力を良くしたい人
一、壽命を長くしたい人
一、勢力が減り元氣の衰へた人
一、虚弱又は時々病勞して〔以下判讀困難〕
一、生來虛弱な人
一、身體の補給を〔以下判讀困難〕

賣捌 和洋酒食料品店、藥舖、化粧品店、雜貨店

發賣元 ミツワ石鹼本舖 東京橫山町 丸見屋商店 假營業所 東京下谷二長町

あれを止め

肌膚を柔軟滑澤にして色艶を麗しくする芳香健膚藥

◎ミツワ雪の雫

さゝくれ、ひゞ、凍傷、あかぎれ、肌膚のあれ等、忽ちに奏効す

(現品寫眞圖)

定價 金五拾錢 (內地以外は關稅運賃を加ふ)

主効

皮膚を強健清潔ならしめ、皮膚乾燥、皮膚剝脫、皮膚龜裂、皮膚皸裂、皮膚の小傷、擦過傷、凍傷、火傷、乳嘴濕疹、鱗屑疹、雀卵斑、脂漏、痤瘡、毛瘡、粃糠疹、苔癬、白癬に奏効す

肌膚を柔軟滑澤に

本劑を日常用ひますこ、肌膚を柔軟に滑澤にし、肌理を細かにし、肌膚の血行を良くして其の色艶を麗しくし、脂や汗の餘分に出るのを止め、肌膚を包み護つて、黴菌や毒物の入込むのを防ぎ、尚肌膚の榮養を旺盛にし肌膚を強健く且清潔にします。

肌膚のあれ、ひびを治す

冷たい風に當りますこ、肌膚が荒れて表皮が細かく剝けてひびこなり、肌膚の色艶が不良くなりますが、湯上りにはもこよりのこと、顔や手足を洗つたこきは、本劑を塗けますこ、肌膚の荒れることは決してありません、此點では本劑は「あれ知らず」こ云ふて可いものであります。

凍傷、火傷に効あり

凍傷の出來さうな部位へ、前々から本劑を擦込んで居りますこ、凍傷の豫防になります、又凍傷の出來たこきや火傷したこき直に塗りますこ、著しい効果があります。

はたけ、擦過傷に効く

はたけは幾分痒くて皮膚が膚のやうに落ち、顔を醜くしますが、本劑を根氣よく用ひますこ、いつの間にか消失せます、又斬蹴傷のやうな擦過傷の出來たこき直に塗りますこ、速に治ります。

にきび、吹出物を防ぐ

肌膚の脂が出過ぎますこ、顔が脂ぎつて汚くなり、にきびや其の他の吹出物が出來ますが、平常本劑を用ひますこ、にきびなどは出來ません、又出來た場合に塗りますこ、本劑の「にきびこり」の効力が現はれます。

色艶を麗しくす

洗顔、入浴、化粧の都度ミツワ石鹼を使つて、肌膚の汚垢を落してから、本劑を手掌に滴らし、之を擦込むやうに塗り、暫時經てから、湯水で堅く搾つた手拭で、吸込まれぬ餘分の藥液を輕く拭取り、それから白粉を塗けますこ、白粉ののりものびもよく、生々こした化粧の出來る麗しい色艶の肌膚になります。

賣捌 全國到る處の藥店・化粧品店 最寄に販賣店なくば本舖より直送す

發賣元 ミツワ石鹼本舖 東京橫山町 丸見屋商店 假營業所 東京下谷二長町

處方を公開し內容を明示せる本邦唯一の

◎ミツワ家庭藥

新製品發賣に際して再生一新の勇を鼓し益々其の特長の發揮に努め殊に品質の向上を計り價格の低廉を期し以て從來の御眷顧に酬ゆ

ミツワ家庭藥は大震災の節其の製造工場が燒失の厄に遭ひましたので、一時製造中止の已むなきに到りましたが、從來の御眷顧に酬いんが爲極力復興に努め、先般來新工場に於て製造に着手し、愈々左記の通り逐次發賣し得ることになり、而も家庭藥三十五方の內十數方は定價を低減しました。然し全國より多大の御註文が一齊に殺到致して居りますので、其の需要の激增に對する生產の相伴はざる結果として、遺憾ながら茲暫らくの間市場は自然品薄の傾向を呈するかも知れませんが、工場の完成と設備の整頓とに依て滯りなく御需要に應ずると共に、益々品質の向上と價格の低廉とを期すべく奮勵努力致して居りますから何卒倍旧御用命の程を切に希上げます。

大正十三年一月

ミツワ家庭藥新製品定價及發賣豫定順序

ミツワ鼻病液	一壜 金四拾錢
ミツワ點眼液	一壜 金貳拾錢
ミツワ齒痛液	一壜 金參拾錢
ミツワ養毛液	一壜 金七拾錢
ミツワ腋臭藥	一壜 金四拾錢
ミツワ殺蟲液	一壜 金四拾錢
ミツワ治痳藥	十個入 金壹円八拾錢
ミツワ痳疾洗滌液	一壜 金八拾錢
ミツワ撒布藥	一函 金貳拾錢
ミツワ健胃錠	三百錠 金壹円 百錠 金卅五錢
ミツワ消化錠	三百錠 金壹円 百錠 金四拾錢
ミツワ解熱錠	三百錠 金壹円 百錠 金四拾錢
ミツワ祛痰錠	百錠 金四拾錢
ミツワ制酸錠	百錠 金五拾錢 三百錠 金壹円貳拾錢
ミツワ鎭靜錠	百錠 金壹円廿錢
ミツワ結核錠	百錠 金八拾錢
ミツワ鎭咳錠	百錠 金六拾錢
ミツワ緩下錠	百錠 金廿五錢 三百錠 金六拾錢
ミツワ婦人藥	百錠 金七拾錢
ミツワ人參錠	五百錠 金參円 百錠 金七拾錢
ミツワ複方人參錠	五百錠 金參円 百錠 金七拾錢
ミツワ止瀉錠	六十錠 金四拾錢
ミツワ解凝錠	六十錠 金卅五錢
ミツワ驅蟲錠	六十錠 金壹円
ミツワ含嗽錠	百五十錠 金卅五錢
ミツワ硼酸錠	百錠 金四拾錢
ミツワ泥膏	チウブ入 金卅五錢
ミツワ制痒膏	チウブ入 金卅五錢
ミツワ凍瘡藥	チウブ入 金卅五錢
ミツワ頑癬膏	チウブ入 金卅五錢
ミツワ痤瘡膏	チウブ入 金卅五錢
ミツワ痔坐藥	六個 金五拾錢
ミツワ婦人坐藥	六個 金五拾錢
ミツワ鎭痛液	一壜 金五拾錢
ミツワ清涼劑	一袋入 金四拾錢

發賣元 ミツワ石鹼本舖

◎ 登錄商標

丸見屋商店

東京市日本橋區橫山町四丁目 藥劑、化粧品、石鹼、香粧品、小間物問屋

假營業所 東京下谷區二長町

朝刊　大正十三年二月一日（金曜日）　THE KEIJO NIPPO　（明治三十九年八月十日第三種郵便物認可）　第五千八百十號　（一）

京城日報

（朝夕刊合せて十頁）
本紙一ヶ月金壹圓 ... 郵稅 ...
廣告料 ...
發行所 合資會社京城日報社　京城太平通一丁目
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
電話光長四〇番　振替京城三〇〇番

國民精神の根本義

文部省督學官　森岡常藏

今秋の大震災の後を享けて今後數ヶ年の間は我國民は大に努力をせねばならぬ。而して此努力如何は直に災後の復興に影響する所甚大であり、諸外國は世界の檜舞臺に起つて世界列強監視の下に國民の元氣能力を試驗される時代となつたと言へるのである。帝都を始め災害地に於ては物質の復興も勿論必要であるが、又自分等が確信して居る處の精神方面の復興に就ては今後一層注意して行かねばならぬ。但此の精神方面の事は復興が適切か又は興が適當であるかは兎も角も、建築等と違つて十一月十日の御詔書中に「國民精神の振作更張」と宣せられて居る如く精神作興が適切であると思ふ。震災に因つて被害を蒙つた多くは自分等の知つて居る處では例へば家屋に就て見ると建物は充分堅固であつても地盤の堅からざる地に建設した家に倒壞したものが多い。夫れと同樣に精神方面も根底の基礎なき上に築き上げた文化は崩れ易いものであつて、今後我國の文化を創造するには思想の根底からして堅固に築き上げねばならぬ事は勿論であるが精神方面の基礎根底となるべきものは、明治二十三年の勅語の御趣旨でなければならぬ。之は無論從來確定の方針であるが今後は一層此精神を根幹とし堅固に築き而して建築を學術を研究したいものである。蓋し明治二十三年に賜つた勅語の御趣旨は今更申す迄もなく天地公道に基いて道德を闡明する事である。而も教育の淵源となるべき事であり其天地の公道たる道德を我國體の基礎の上に實踐する事を、宣せられて居るのである。國民に孝と忠と友にとか云ふ事を我國體の事實の上から實現して行かねばならぬ。數年來頻りに文化と云ふ事を云ふが文化の解釋は學者に依つて各々區々に解釋の差異はあるけれど、今は左樣な事は暫らく說かないで纏めて大ザッパに從來の文明と大差なき意味に於て用ふる事もあるが、物質文明は或は世界何處でも同じ形に於て行ふても良いかも知れぬ。例へば電氣電話の如き其儘他國へ移しても宜いと思ふ。併し之れを嚴格に云へば國民が例へば多少の變形を要するかも知れぬ。要するに衣食住の相異に依つて之に伴ふ樣に仕組んで行くと云ふ風でなければ甚だ不便であらう。

家屋建築にしても地質の状態や氣候の上から夫れに合ふ樣に致さねばならぬであらう。して見ると物質方面とても國民の生活状態の相違から多少づゝ變形すべきものであるが併しながら其大體は同じであると云つても宜い。然し精神文明の方面は即ち政治、道德、藝術、教育等の事になれば國民の差異に依つて多少づゝ異つた色を帶ぶる筈のものである。（未完）

義務教育延長問題

貴族院議員　南　弘

最近教育家方面に於て義務教育年限延長の斷行が唱ばれて居ると云ふ事であるが、之が斷行の可否を云ふならば何人と雖も不可なりとするものはあるまい。要するに此の問題の鍵鑰となるべきは財政の問題であつて財政さへ之を許すならば之が實施には何等障碍なき筈である。故に先づ第一に知られねばならぬは義務教育の延長に伴ふ經費の財源を如何にすべきかと云ふ事と之を國家自治體の分擔を如何にすべきかと云ふべき事である。而して之と同時に地方町村の財政が果して之が負擔に堪へ得べきや否やを測定してからでなければ實施の時期は定められぬのである。故に吾人は此の問題に對して之等の調査を得てからでないと遽かに其可否を斷定する事は出來ぬ。普通選擧の問題の如きも之れと步を同じうするもので之れが實施の可なる事には何人も議論がないのであるが、唯其實施の時期が果して何時が適切なりやと云ふ點に就て研究の餘地を存して居るのである。國民教育や其他普選を實施するに適切な環境を有して居るか否かと云ふ問題が遺された問題である。義務教育の延長に關しては議案は十三年度より實施すべしと唱へて居ると云ふ事であるが、夫れは實施する迄の財源も何れに設定して居るのであらう。併し吾人は尚之に對する確なる材料を有して居らぬから其是非は避けたいが、當局に於ても相當の研究を爲して居るとの事であるから遠からず圓滿なる解決を見るであらうと思ふ。

孝文廟銘識抄

平安南道大同江面船橋里鐵道構內發掘半島最古の記錄

（三）　稻葉君山

この記事によれば平和的に有德の君として、臣民の凡ての崇敬を受けた孝文帝の徽が、百世不祧の太宗廟として祭祀され、それが、漢の朝廷の威力の及ぶ範圍の邊徼に創建されたといふ始末は、恰もわれらが、明治天皇を祭り、奧羽太祇の神社に擬かんとて、臺灣や京城の新領土に、それ／＼神宮を打ち立つると同じやうの事實であると觀れば可い。今此の出土の銅鐘は、全く右の孝文廟の備へ付品として永光三年六月に造られたものである。永光三年は、西漢の元帝即位八年に當り、西紀前四十一年、皇紀六百二十年崇神天皇の朝に該當するが、正しくいへば日本の開國を距ることあまり遠い時代とは思はれない。かゝる上古のものが、幸ひにも、千九百六十餘年後の今日まで、埋藏ながらに、保存されたといふことは、朝鮮土地の賜であるが、土地埋藏ほど完全なる保存法は無いかも知れない。土地を發き埋藏品を採拾することは、ある意味に於て保存と反對の結果を示すものとも思はれる。記錄で見ると、漢の武帝の四郡創建は、西紀前一〇八年代であるから、孝文廟は、その年以後に建てられたといつてよい。四郡は、やがて同八二年代に廢置されたが、樂浪郡のみは、前漢を通じて治所を移さずにあた筈であるから、永光三年に造られた銅鐘の、大同江面より出た、といつて不思議はない。たゞ臨屯に於ては往々僞造が、文郡本部などにゆけば、其所確でないくわけにゆかぬものであるから、それらの點を考慮すれば今回の發掘について研究の餘地があるが順序として次の諸點から解繹して見たいと思ふ。

◇

第一は、記錄の方面からである。先に述べたごとく、前漢代を通じ郡國祖宗廟が並立してゐたのであるが、永光二年代のもの、あの地方より現れるといふことには、矛盾はないが、それには一層確切の記錄がある。漢書の元帝本紀には、永光四年冬十月乙丑罷祖宗廟在郡國者と書いてある。元帝代になつて何故に、天下郡國に在る祖宗廟を罷めたかは、通典や文獻備考にも書いてあるが要するに、經費問題も考慮せられたものらしい。それやこれやで、祖宗廟は、一旦毀ちされることになつた、それが、この銅鐘の造くられたといふ、永光二年六月を距る後十六箇月しか經たないかつたのである。これほど適切のものはない。永光は五年までつゞいてゐる。もし、この鐘の銘識が同じ永光でも、四年とか五年とかいつたら、問題であらうが、そうした疑惧の念も生ぜぬかすかのところに、記錄上の價値を示してゐる。

外遊土產話（九）

石黑公州慈惠醫院長談

莊　氏

撒山の兆君か？ウヰンで一しよに居たよ。そう／＼、お正月に日本飯を炊いて現れた。それは君、日本料理店はあるがね、普通のホテルは洋食ばかりなんだ、それでドクトル・シャウが日本飯を炊くといふので宿のものがみんな珍しいと好奇に騷がれたものだ。そうしてすき燒か何かで大に食つたがうまかつたよ。

それから、醬油をやると云ふて、わざ／＼日本から持つて行つた醬油や、鰹節を出て、へなぶりか和歌か何かを吐いたもんだ。

恐らく、今時洋行するには熊祝や唐紙まで携帶するのは酔家なら別問題だが、普通のものには誰君一人だらうよ。

航　海

兎に角、四十日はどうしても航海に要するのだからね。然し、寄港地も相當にあつて見物も出來るし船內にあつても娛樂設備もあれば三食の外におハツも出るし、決して無聊を感ずることはないね揚子江か？

それは大したものだ。附近の海は濁流で色が變つてるし、川口だときかされても川口の感じがないね。どうしても海か、入江としか見えん位で、これだけでも支那は大陸的感じを與ふるね

上海、香港と來ると隨分暑いが、印度洋になるとイルカの群が船に附いて來る。それが船をみて嬉しいのか時々飛び上がるが、まるで躍だね。

往きは全く鯨をみぬと云ふことは確であつたが、還りに米國から來る時は流石に太平洋で鯨をみぬ日が多かつた。然し航海中の船にはよく會つて之れも洋上の一つの樂しみにもなる。それに躍の大きな國が群をなしてついて來る。船の炊事から流す殘肴を拾ふことの巧なのは見物である。それが港の中はどこまでもついて來るが夜になると居なくなる。其に就るの强いものだと思はざるを得ないね。ださうだが、それにしては躍の强さ……時化のときは隨分苦しむね。とても飯どころではないね、それも消くなれては來るが。……が、晚飯や、麥飯で嘔吐してるのが何れも手居で、船室で苦しんで居ても食ひ意地がきたない爲めだらうと思ふよ。歐洲中、病氣にでも罹つたものは此航海の苦痛はあるし、日數が永いので、一つは旅と云ふことが終始頭をはなれぬから、悲觀するのも無理からぬであるね。

種の話

▲陸軍省へ結婚媒介申込多數　佛國陸軍省へ此頃獨逸人からよく手紙がまい込むので開封して見ると大部分は佛國婦人との結婚を世話してくれとの事のよい手紙で手紙の中には佛國婦人は配偶者が無くて困つてゐるそうであるが自分は身體至つて頑健であるから丈夫な子供を產むに適してゐるてな事の書いてあるのが相當あるとの事で佛國陸軍省の將校連は皆んな手紙を受取る毎に嘲笑しながら紙屑籠に投出するか佛であると

◇稀有のマンガン鑛脈　支那の鑛物分布調査を終へ歸米した米國の山局技師の報告に依れば蒙古の洮南の西北約七十哩の處に於て驚しきマンガン鑛脈ありて地上に露出し世界有數のマンガン鑛脈なる事は一見して諒解し得る程度であるに係はらず土人はマンガン鑛なる事を意識せず又日本人露人も未だ着眼せざるを以て此米國人企業家は支那政府に交涉採掘權を獲得すべし云々と

第五十期決算公告

株式會社第一銀行

資本金 金五千萬圓
拂込濟資本金 金四千參百拾七萬五千圓
諸積立金 金四千萬圓

貸借對照表

負債之部	金額
資本金	[illegible]
積立金	[illegible]
預金	[illegible]
內譯 公金預金	[illegible]
定期預金	[illegible]
當座預金	[illegible]
特別當座預金	[illegible]
通知預金	[illegible]
諸預金	[illegible]
他店勘定	[illegible]
外國爲替勘定	[illegible]
支拂承諾	[illegible]
銀行券未拂込	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
未拂利息	[illegible]
未經過割引料	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

資產之部	金額
拂込未濟資本金	[illegible]
諸貸出金	[illegible]
內譯 證書貸付	[illegible]
手形貸付	[illegible]
當座貸越	[illegible]
荷付爲替手形	[illegible]
割引手形	[illegible]
他店勘定	[illegible]
外國爲替勘定	[illegible]
支拂承諾見返	[illegible]
公債證券	[illegible]
社債券	[illegible]
株券	[illegible]
營業用土地建物什器	[illegible]
所有不動產	[illegible]
本支店間未達勘定	[illegible]
現金有高	[illegible]
合計	[illegible]

利益金勘定

	金額
當期利益金	[illegible]
內 震災損失金	[illegible]
差引	[illegible]

大正十三年一月
東京市日本橋區兜町一番地
株式會社第一銀行
頭取 佐々木勇之助
常務取締役 石井健吾
同 野口彌三
同 杉田富
取締役 西園寺龜次郎
同 土岐償
監査役 竹山純平
同 山口莊吉
追而取締役二名選擧ノ處野口彌三、杉田富重任セリ

价川輕便鐵道

大正十二年七月一日改正

下り 列車番號	一	三	五	七
新安州 發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州 發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里 發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里 發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鳳興里 發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川 着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川 發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗里 發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
泉洞 着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上り 列車番號	二	四	六	八
泉洞 發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗里 發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川 着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川 發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鳳興里 發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里 發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里 發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州 發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州 着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝鮮平安南道价川郡价川面觀龍里
价川輕便鐵道

醫學博士岡崎桂一郎先生創案
人體營養の素
ヴイタミン
ウイタシユム
ABG含有
百五入二圓五十錢
卅五入五圓
金山辨天町
藤田藥鋪
電話長一八一番

驚くべき特効藥
酸素丸
化學的ニ血液ヲ浄化シ…
腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、尿道狹窄、丸の病、慢性淋病、慢性消渴、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、肩の凝り、眩暈又は便秘、產後の諸病、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、セード氏病
酸素丸本舖　南滿洲本溪湖　中西亮

信川溫泉
新築落成
風光明媚
信川溫泉ホテル
茶代廢止
特等六圓、一等四圓、二等三圓三等二圓半
經營者 平壤 料亭櫻屋 玉屋旅館

財團法人
電機學校
校內生募集
校外教授科
出版物復活
十二年度分出來!
東京市神田
電話開通

大阪心齋橋 天賞堂大阪支店　電話船場 七一一四三　三一三三

最新刊
寶用毛糸の編物 一、四〇
新思新法詳解 一、〇〇
シアロックホルムス 一、二〇
太平記物語 一、二〇
弓張月物語 一、二〇
財界革命と商機 一、二〇
藝術の話 一、三〇
大阪屋號書店

稻葉醫院
平壤本町　電話七〇九番

セーラー
內外各種萬年筆百六十餘種
京城本町二丁目 眞継政次郎商店

優等清酒
ワカマツ
一升瓶詰
一合
朝鮮大邱府東門町
若松商會酒造場
電話長一二二番　振替京城一〇三七番

蜂印香竄葡萄酒
保温……
嚴寒の今　殊に外出の前　お就寢前の一杯は　血液の循環をよくして體內を溫め　冷氣を防いでよく安眠を齎します　唯一の强壯飲料――蜂ブドウ酒
品質本位
美味＝最も芳醇にして萬人の嗜好に適し
滋養＝最も豐富にして氣力を強め力を増す

株式會社 近藤利兵衛商店 東京本町

胃腸の掃除役
ホシチヤーコール錠は 忠實に、無言に
一 下痢があつて、其が治つた樣で治らぬことあり、便所へ行度に澁る氣がして不愉快な事があります。其時ホシチヤーコール錠を食前一時間又は食後三時間頃にお用ゐなさい。其れは一二回の服用に依つて必ず止ります。
二 ホシチヤーコール錠は胃又は腸の中に在る惡いものを吸收して便に運びます。
三 健康の人でも一週間に一二度宛ホシチヤーコール錠に胃腸の掃除をお命じになることが必要であります。
四 ホシチヤーコール錠は忠實に無言に其掃除役を完全に遂行致します。
五 胃腸が惡い食物の爲めに痛む時などホシチヤーコール錠を服用すれば、直に其の惡いものを吸收して先づ痛を止め其から其惡いものを便と共に體外に運びます。
ホシチヤーコール錠は胃腸の忠實なる掃除役たることを御記憶下さい、又人助けの爲め他の人にも御知らせ下さい。

ホシチヤーコール錠
星製藥株式會社　東京大崎

帝都復興院土地整理局では……土地整理事業に於ける助手人技術者……の良成績に鑑みて今度亦左の採用……あつて技能優秀なる者……

採用人員　部局に從事せしむべき者二十名、測圖に從事せしむべき者十名

待遇　帝都復興院屬に採用し給料は期限技能等に依り初給月額約五十圓以上とす但し技能成績優秀なる者は拔手に登用する

就職期間　少くとも一個年を下らざる見込にて成績佳良なるものは永く勤續せしむる筈　上京並歸郷旅費……

勤務地　勤務地は東京又は橫濱とす

合宿所　……

賄　……付近の商人に命じ一日三食約六十錢にて充分の見込……夕食各十五錢位なるが如し

……の居留者一千數百人あり、最近に於ては鮮人の移住するもの增加し現に耕地一千數百町步を有し收穫額は一萬三千數百石に及ん……も極盛々たるものであつたが、山崎氏赴任以來……教會を買與へ專ら教育の普及に……め亦施療……つたとの事である。唯遺憾とするは教育機關に於ける教員に……得ることが困難なるため目下多少……鮮及內地より遲れて居ることは……

小樽韓國……ツブ濡れ

水瓶があたつて

……かつたがゴタ／＼の最中袋片で……ッ腹をイヤといふほど毆られたので或は負傷を生じてはないかと……はれてゐる

京城日報　議會解散

…解散された通り議會は解散された政府が、議會の解散を豫想して解散を豫期するのは不都合だと攻撃する向もあり、清浦首相か豫め解散の詔勅を奏請し、何時にても解散を行ふ準備を整へて其時機を待ちつゝあるが如きは、奇怪なる措置であつて之れに關して不平なる…来ないといふ非難さへあつたのである。然し愈々解散されたとなれば、總て御破算である。これ迄の經過は追求すべからずとして、其時機は多分受したる情報に依れば、解散は避くべからずとして…

…二月二日であらうと觀測されてゐたのであるが議會の形勢が何時迄も…たる藏合三派が如何なる態度に出づべきか、それも疑問…既に政府の…を以て…

…あつてはならぬ、政府の與黨たるべきものは政友本黨であらう、同派結黨の宣言は日前本紙に論評したことであつたが其謳ふ所に薄つぺらなものであるし、政綱としても月並の平凡極まるものであつて、同黨の人々も恐らくは其政綱が國民の信頼を繋ぐに足るものとは自信し得ないであらう、否黨首の人々を喚び得るものとも敢て考へないであらう。然も政友、憲政及革新三派を向ふに廻し政權として戰ひに勝たんとするのは、何か他に恃む所がないとすれば、大膽とも無謀とも謂ふるに餘りなき次第である、彼等は果して外力に頼らずして、勝敗を一擧に決する如き強硬なる態度に出づる覺悟であらうか、若し所謂官僚の手心なるものを恃み、其援助に依つて勝利を獲べき腹算を有するやうならば、其れが未だ形に現れずとも、彼等は國民の公敵であり、彼等の醜態である、官吏は、彼等が政府の與黨として頼みとすることに對しては今更これを責むるも効なきを知る、それら所謂は、政府の三派と雖も、清浦内閣の出現に際しては何からざる評價を負ふべき理がある爲めに、巳むを得ないとする譯めもあるのである、されば政友本黨が頼むべからざるを恃むの非道なきやう監督すると共に、三派も亦、健全の民衆運動を試みて無謀なる人氣が其を爲すなどのことなく、十分の準備を整へて選擧に臨むべきである、否らざれば人心必ず三派を離れるであらうこと注意をして置きたい、

帝國議會解散となる
（東京至急電報―午後四時四十分著電）

第四十八回帝國議會は三十一日午後三時五十五分解散となつた　號外再錄

議會解散詔書

【東京至急電報】議會の形勢險惡を極め到底解散の外なしと見るや政府は直に院内に緊急閣議を開き解散斷行に決し午後三時五十三分小橋書記官長より中村衆議院書記官長に左の詔書を傳達した

詔　書

朕帝國憲法第七條ニ依リ衆議院ノ解散ヲ命ス

大正十三年一月三十一日

御名御璽

攝　政　名

各國務大臣副署

尚ほ中村書記官長は之を直に粕谷議長に傳達し議長は更に中村書記官長をして各派に通達せしめ之にて帝國議會は解散と同時に貴族院は停會となつた

詔　書

朕帝國憲法第七條及ヒ第四十四條第二項ニ依リ貴族院ノ停會ヲ命ス

大正十三年一月三十一日

御名御璽

攝　政　名

各國務大臣副署

來るべき總選擧　五月上旬執行

【東京電話】衆議院解散の結果帝國憲法第五十四條に依り五箇月以内即ち六月三十日迄に特別議會召集しなければならぬから總選擧は五月上旬執行せらるゝであらう

第四十八帝國議會
暴漢演壇に驅登る
壇上は修羅の巷と化し滿場總起立
首相鐵相は辛うじて遁れた
解散當日の衆議院

午後一時十五分開議

【東京電話】三十一日は愈々議會解散の第一日である護憲三派の新聞記者團は之が應援に結合して議場内外の空氣は張り切れん許りに緊張してゐる護憲三派の代議士は何れも勇ましく堂々と入場するに對し清浦首相以下の各大臣も又心持興奮の體を以て入場する傍聽人は悉く詰め議場に殆んど立錐の餘地もない傍聽席には三派聯合の中堅高橋總裁、加藤總裁、犬養總裁も堅張した顔で議場を睥睨してゐる

粕谷議長は開議を宣し議事日程に入り濱田國松氏（政）の二番を紹介し議場拍手し之を迎ふ次いで濱田議長は去る二十六日首相が東京驛に出發せんとする時、此の時、革新派の濵田國松氏の緊急質問ありとて登壇

濱田國松氏　私は昨夜岐阜縣と愛知縣との境に於ける列車轉覆事件の爲めに政府に質問せんとす。昨日大阪に於ける護憲大會に政憲革新派首並に各派代議士二十六名大阪に出張……と云ふや政友本黨ずワイ〳〵と笑ふ……『何を笑へるか』と政友からやり返す……昨夜十一時半歸途の際一の宮驛附近の線路に石材を積み重ね妨害したものがあるため機關車に大故障を生じた此の轉覆を計畫したものは果して何者なるか三十分前に貨車が通過した事實がある此の計畫系統的に行はなければ個人的には出來ないと思ふ……ヒヤヒヤと拍手……殊に此の障害は枕木であり重い石材である甚だ遺憾に堪へないのは大臣總理を受け居る高橋總裁其他知名の士が多數乘

春日俊文氏

壇上の鐵相に打つて掛らんとす鐵相は早くも逃げ議場混亂となり水瓶を首相目蒐けて投げつける等の亂暴狼籍、壇上はあはや修羅の巷と化せんとす滿場總起立議長は守衛等を督して之を制止し漸く守衛に言はんとするが議場騷然として徹底せず騷擾、益々擴大せんとす此時突如三派の背後の戸を外して一名の肥大なる壯漢が胸に白薔薇を插して演壇に驅け登り遂に二、三の洋服を著用せる壯漢等が議長席を目蒐けて驅け登り

解散問題については貴族院で自分が言明した通り、其時の情勢如何に依つて決定すべきもので豫め之を政府が決定すべきものではない。又解散以外の方法で解決する方法については今日分から何も上げられない。總ての事は総て三派中に於ける議會の形勢如何に依つて解決せられるであらう解散は政府に勝算がなければ無意味ではないか

首相上院有志議員會見

【東京電報】清浦首相は午前十一時四十五分から院内大臣室に於て各派有志議員阪谷、東郷、矢吹（公正）、藤川（茶話）、伊澤、徳川（研究）、岡田（無所屬）諸氏と會見し開議の決定に基き回答した之に對し岡田氏より『御回答の意味は即ち解散斷行を指すか』と質問したるに清浦首相は『疑惑のある質問にはつきり解散といつた事はない』と答へ多くを語らず阪谷男よりは更に『解散の意向を得べく突き込んだが清浦首相は曖昧な態度を持し

車中事故
その顛末要領

【東京電報】濱田國松氏の質問に對し小松鐵相の答辯せんとしたる際に聲援し得なかつたが列車事故の顛末左の如し

三十日神戸發午後七時上り…

議會解散を斷行した清浦首相

『現内閣の政綱政策は民意に副うたものと信じてゐる…』

三黨首の歸京

【東京電報】大阪に於ける護憲大會に列席せる高橋政友會總裁、犬養、尾崎諸氏一行十數名は三十日夜の鐵道事故の爲め豫定より遅れ三十一日午前十一時十五分東京驛著歸京した、尚加藤憲政會總裁は一行より一汽車早く名古屋着三十日夜は同地に一泊三十一日歸京

庚申の松下氏
新黨に乘替か

【東京電報】三十一日庚申俱樂部代議士總會に於て松下禎二氏より新政黨に參加するやも知れずと讓解を求むる處があつた

黨員百四十九

【東京電報】政友本黨は三十日總黨員數を百四十九名と發表した

南鼎三氏

參拜行啓遊ばさるる御豫定と聞く斯く思想惡化の際政府は如何にして之を取締る方針なるか　政府は衆議院の多數を無視し解散説を流布し思想界を惡化せしめた政府は將來如何にして政治犯行を取締らんとするかと糺問して降壇する

小松鐵相

登壇して答辯を爲さんとするや野黨三派は『清浦が出なければ駄目だ下れ〳〵』と猛烈に騷ぎ出す鐵相は何をか

り込んでゐるに警戒の任にある警官が乘つて居らなつかたのみならず之には外人も乘つて居たから若し轉覆すれば國際問題を惹起すに至るのである若し之を默認せば政治的犯罪が續出し延いては思想の惡化を來すに至るのであらう……三派拍手我皇室に於かせられては近く伊勢、桃山等へ

等は壯漢を場外に擱み出した此時清浦首相　小松鐵相　は狼狽せんとするや政友會の春日、山口、憲政會の田中萬逸氏等壇上に登つて首相に詰寄して首相をして發言せしめず止むなく首相は退場す

稀しい休憩中の解散

【東京電報】内外の形勢險惡たりと見てとり清浦首相は午後三時五十五分に至り議會の再開を待たず休憩中に突如解散の詔書を粕谷議長に交付し第四十八議會は

解散された本會議休憩中の解散は稀有の事に屬す

首相解散奏上

【東京電報】清浦首相は議會解散後直に赤坂離宮に參内して攝政宮に拜謁解散の旨を奏上した

此時議長は『只今議員に非ざる者が此の議場に進入して亂暴して議事を妨害したる者あるにつき之が調査の爲め暫時休憩します』と告げ三時四十分休憩を宣するや滿場萬歳を叫んで退席した

解散後の結果
それは今から豫斷できぬ
清浦首相談

【東京電報】三十日貴族院の各派有志と會見したが其際何んとか意志の疎通を圖つて時局を轉換する方法がないかと言ふ質問があつたのに對し自分は愼重に考慮の上回答すると申述べて置いた。而して解散問題については今から判明せぬ。自分の見るところでは和と言ふ向もあるが解散後の結果は今から判明せぬ。自分の見るところでは國民の政綱政策に對して疑惑ならば已むを得ないが公平の見地からすれば恐らく何人も反對する者がなからうと思ふ。衆議院に與黨がないと言ふが政友本黨は此の政綱政策に共鳴してゐるし其他國民中にも多數同感の士があると思ふ即ち現政府の政綱政策は衆議院に於て主張されて來たものであるから民意に副ふたものであると信じてゐる。

新黨議長問責

【東京電報】政友本黨では議場を混亂に陷らしめた落度につき文書を以て議長の責任を問ふ

解散理由
内閣より發表

【東京電報】内閣發表の解散理由左の如し

衆議院三派は曩日來内閣倒壞を宣言せるのみならず今日議場の狀勢は國務の實行を阻害せんとするものにして誠意を以て國政を議するものにあらずと認む。之決して國民一般の眞意にあらざる所なりと信ず依つて政府は衆議院の解散を奏請するの止むを得ざるに至れり

不當なる解散を憤る
政友會の臨時代議士會

【東京電報】政友會は三十一日午後二時半緊急代議士會を開き小川總務から一、濱田國松氏の質問に對し首相は鐵相を立たしめ其の終了後直ちに施政方針演説の爆に出んとしたのは議員多數の希望を蹂躙するものであるから首相が再度斯る態度に出るならば斷じて之を許さざること

二、今日の如き事態を惹起せしめたるは議長の責任に非ずや寧ろ議長は不偏の地位に在りながら結局議長不信任の意見はものにならなかつた

と報告に三時四十分散會したが更に緊急代議士會を開き

岡崎總務より政府の横暴なる解散理由を指摘し政府は本日の議場の騷擾は壯漢の關入にあつて其の不當なる解散を指摘し議員の責任にしてゐるは不當である

と指摘し次に粕谷議長とし其の處置を受けたる議場の窮を述べ次に武藤總務東宮御成婚に際し内閣の不當なる解散を指摘し挨拶をなし散會したが一同三派の本部に引上げた

提携固く
三派懇親會開催

【東京電報】議會は解散されたが三派は益々緊密なる關係を保

勅令公布
復興輸入税改正について

【東京電報】三十日官報號外を以て左の如く公布せられた

朕大正十二年勅令四百十七號四百十一號生活必需品並ニ土木又ハ建築ノ用ニ供スル器具機械及材料ノ輸入税ノ制限又ハ免除ニ關スル件中改正裁下公布ス

御名御璽

攝政名

大正十三年一月三十一日

國務大臣副署

騷擾事件申合

【東京電報】護憲三派交渉委員は議場の騷擾事件後に於ける臨時代議士會

つべく三日頃代議士懇親會を開く事になつてゐる

……したるも客車其他には何等損害なきを以て救援機關車を迎へ一旦木曾川驛に引揚げ二時十三分同驛を出發東京驛に三十一日午前十一時十二分即ち一時間五十分の延着にて到着した

二等急行旅客列車が三十日午後十一時二十五分頃木曾川驛構內間二百四十六哩七鎖（東京起點）に差掛りし際軌道上に約十七個の石塊一個放棄しありし爲め同列車の機關車は一部損傷

につき卅一日午後二時緊急し左の諸件を申合せた

一、政友本黨より議長不信任案を提出する如き事あらば三派は極力議長を擁して之に反對すること

東京コール（卅一東電）
翌日物　二錢六厘　六厘五毛
無條件　二錢五厘　六厘
普通物　二錢五厘五毛　六厘
月　越　二錢五厘　六厘

大阪コール（卅一日阪電）
コール歩合は前日に保合ひ翌日物無條件二錢五六厘に終る越月後は軟化せむ

鮮内通貨増加

鮮内に於ける最近の通貨流通額は約一億二百萬圓で昨年同期に比すると總額に於て約二百萬圓の増加を示してゐる

龍山聯隊行軍

步兵第七十九聯隊將校以下約五百名は來る二月六日午前八時龍山發金浦方面に機動演習を實施し旅次行軍、露營、戰鬪演習、陣中勤務の諸動作を行ひ六日夜は金浦に露營し八日まで繼續九日午後五時三十分歸營の豫定である

全國記者大會計畫
來る五日上野精養軒に開催

【東京電報】東都新聞記者團は時局の變轉の政情に鑑み議會解散あると否とに關せず來る五日正午より上野精養軒に於て全國記者大會を開く筈で各地方へは電報を以て同志の参加を求めた同日は政友革新三派代議士其他の有力者も出席する筈であつて之等の聯合の爲めに記者團は芝櫻田本郷町櫻田倶樂部に事務所を設けた

議會解散と朝鮮豫算
既定の大綱に大變更は來さない
緊急の事業は勅裁を仰いで斷行

第四十八帝國議會は內外の情勢から觀測して解散は到底免れざる形勢にあつた。何れ斯くあるべきとは一般に豫測する所であつたが、愈々卅一日午後て來た。然るに卅一日午後解散を斷行した事は、豫想の如く到來した事は一般の豫想を裏切るの感がない。然しながら幸ひに朝鮮は以上の關係外に置かれでもないのである、然しながら幸いのは誠に朝鮮統治の爲め遺憾と等が豫算中に多き込まれる豫算のなる……解散となつた結果は大正十三年度の朝鮮豫算に大影響を及ぼす事は已むを得ざる事である。豫算は漸く編成を終へ最早議會の協贊を見るばかりとなつて居たのであるが、全然これは效力のないものとなつて了つた。從つて前年度即ち大正十二年度豫算を踏襲して緊急缺く可らざるものは追加豫算を編成し來るべき臨時議會まで待たねばならぬが、尙ほそれまでに緊急已むを得ずして新規の事業を開始する爲めには勅裁を仰がねばならぬのである。これが爲め財務局に於ては遠からず繁忙を極める事となり、誠に氣の毒な譯であるが右に就き當局者は語る。

朝鮮の事業を見るに幸か不幸か大正十三年度は政府の財政緊縮方針に則り總額に於ても大正十二年度より四百餘萬圓の減少で即ち一億四千百餘萬圓となつて居る。更に其内容に至つても公債事業を始めとし、鐵道、土木、建築に關聯した新規事業の企劃は極めて僅少で、而も臨時的緊急な新規事業はない様である。又財務局には鐵道行政統一の爲め各行政機關獨立のため九十八萬餘圓の豫算等も計上してあつたがこれとて勅裁を仰ぐほど急を要するものでないのみならずそれに關係なき方面から緩々計畫を遂らせ得るものである。唯此處に多少懸念せらるゝものは目下經營中の朝鮮豫科大學の職校其他三四の一校による院議延長等の費用であるが、若し是等は臨時議會まで待てぬとしても、從前の勅裁を仰いで實施すれば何等の支障は來さないのである其他臨時議會の協贊を經るまでに既定の執行を必要とする緊急な新事業に至つても、これと同一の手續きによつて繼行されるのである。斯くして朝鮮に於ける假令議會が解散になつても、朝鮮豫算は既に財務局が緊縮を極める程度のもので、其既定の朝鮮豫算大綱に大變更を來す様な事はないと推測せられてゐる

財界に及ぼす影響
大した動搖は來さぬ
有賀殖銀頭取談

第四十八回帝國議會解散による財界の影響につき二三の意見を叩くその要領次の如し

議會が解散された結果は豫算の成立、火保問題の解決、帝都復興計畫及政府各般の施設に停頓を來し延だ遺憾しむべき事ではあるが今回の解散は政府の予期たる決意と共に一面護憲派議員の猛烈なる運動の結果遂に解散を見るに至つたのであるから愈々新しい選擧が行はれて國民の意思が特別議會に於て表明さるゝことになる夫れ迄の間一時各方面共停頓は免れまいが之によつて或は新機運が開けることになりはしないかと思ふ

改選の結果果して國民が現政府を認むるか否かは豫想の限りでないが一般國民の政治に對する自覺は非常のものであるから政府當路者は餘程の覺悟を以て之れに臨み豫て聲明せる如く選擧の公正を非實に現はさなければならぬ即ち政府と議會の爭ひの結果解散を見たのであるから政府が公正的に公正の態度を以て選擧に臨まなかつたならば思はざる不祥の結果を來たさぬとも限らぬ所謂此の點を非常に怖るゝ次第である

財界には影響すまい
韓漢銀頭取談

議會解散の結果財界に及ぼす影響といては今度の解散が從來の如く突發的のものでなく國民全體が既に解散を豫期し夫れに覺悟して居た事柄であるから大體に於て財界に對する影響はあるまいと信じてゐる殊に旣に於て承認されて居り豫算の成立に付いては政府に於て相當の方法を講ぜらるゝであらうから財政を擾亂せない殊に日下議會中にある外債募集に付いても議會の解散が直に影響するやうな事はあるまいと思ふ何れにしても國民

なし而して議會解散の財界に及ぼす影響としては議會の解散は國民一般が既に豫想して居た事柄であるから急激に影響を來すやうなことはあるまいと信じて居る

一時的停頓のみ
不岡京城商議副會頭談

議會解散の結果豫想の如く三派が益々結束を固めて倒閣の猛運動を開始せば該事業は公債の運用の如き緊急を要するものは一時に停頓を來すやうな事になれば財界に及ぼす影響も大なるものがあらうと思はれる

若しかゝる事がないとすれば財界は一時の停頓は免がれないとしても結局總選擧が行はれて更に民意を議會に問ふことになるのであるから其場合に新らしく生れた穩健なる政黨が多數を占めて清浦首相が肚裂に進きつゝある如く之に政權が移ることになれば茲に國民的基礎に立てる内閣が出現する譯で其政府が腰を据ゑて政治を行ふことになれば最近數回内閣が更迭し國民一般に當惑せる所謂火付に照つて好影響を齎らすことになるかも知れない

從つて外債にも影響すまいし財界にも動搖はなく安定を見るに至るだらうと思ふ豫て懸案の解散問題も何れもが寧ろ解散に乘せて召いた形であるから財界に動搖なきと共に大なる影響はあるまいと思はれる

ヨシアシ

◇とう〳〵清浦内閣が第四十八議會の解散を行つたげな。

◇清浦首相曰く、解散は妥當だ、しかし解散後の結果は今から判明せぬ。

◇所謂護憲三派は總選擧が眼前の問題だめし

◇三十一日の議會が解散されたので今日の國民大會が見もの。

◇解散の當日怪漢が暴力をのんで議場に亂入す、物騒千萬とはこのこと

◇レーニンも木乃伊とされては幸か不幸か。

若い大工泥棒
質屋で捕はる

京城…一丁目…（以下判讀困難）

湖南線列車にて到著し同二時大邱驛發列車にて自宅に歸るべく乘替の爲めに第二ホームに置いた鞄の中に…十一時…大邱本町二丁目井上…被害者の…

…が折柄質屋…聯絡に…開き入質者の…に聞き覺があるので奧より覗き見たるに果して犯人であるより不審を抱き取調…

舊主人へ

…罪狀を逐一自白したので臓品全部を押收し廿九日被害者へ送付した（大邱）

迫つた奴

…東大門署に逮捕された…を利用して…

…つたが程なく…二十九日に…であるから…

…り（當日…の金……）月十五日…

不逞漢逮捕

…對岸…九名…

奉　祝
松禾郡廳內
鐵工、鋼鐵、建築請負
副島廣助
黃海道松禾郡庶務長
浦崎粂太郎
松禾郡廳員一同

黃海道瓮津
旅館　横田本店
長淵　横田支店

生徒募集
仁川公立商業學校

測量製圖技術員募集
朝鮮總督府

帝都復興院

株券喪失廣告
朝鮮煙草興業株式會社

京日案內
（一行五號活字十五字詰、一回壹圓五十錢、二行目毎ニ貳拾錢増料金ハ前納ノ事）

公債　特に高價買入地方は郵便にて御取引致します　京城明治町郵便局前　竹下金融部

貸家　南大門通り二丁目電車停留場前…

高級　…

讓店　市内明治町…

活版　…

尋犬　…

古洋服　…

ピアノ　中古西川製…

求資　…

寳家　…

店員　…

給仕　…松本組支店

日銀帳尻（卅日東電）…

十二年度の 安義木材界回顧
新義州營林廠發表

大正十二年安義木材界回顧として營林廠が發表したるもの如し（新義州）

十一年の不況を受けて年初尚依然の氣分去らず大正十二年度の木材界は餘り好望を以て迎へられなかつた

一月二十日營林廠は大勢に鑑み再び標準價格を値下げし以て一般の需要促進を計つたが金融經濟界の閉塞は購買者側の買氣を押へ依然捗々しき取引を見るに至らず其需要者金に枯渇せる營林廠所甲には一時滞きの盛況を無視して窮屈くの需要を來し各地の建値は之等需要物の出廻に伴はれて暴落され一方同廠販賣は營林廠の歩合を狙つてまばら買に出たので一層木材界の不振氣を喚起されたるとて實際の需要が著しく減退を示したかと云ふに決して左樣でなく實行きは前年と大差なかつたのであるが只需要者側の如き嶮々しさがない爲め更に沈滯氣分が漂ふたのであると思ふ

この狀勢は獨り木材界のみでなく一般財界に於ても緊縮其の極に達し特殊銀行の整理は勿論金融界の動搖を招致し貸出代金の回收難の實情が現れた結果翻つて外國の狀勢を看るに佛國の獨逸に對する態度要求は漸く急迫と成り一月下旬途にルール地方を占領すること成つた其結果は歐洲の財界に變動を與へ延いて日本にも及び三四月頃所謂中間景氣を釀出した

此の影響の下に諸物價は騰貴の趨勢を辿り木材も之に伴はれて好況を呈し我木材界も大勢に適應して高値を呈したが之等は全然思惑買に基因する變態的相場であつたから當然反動安となり五月頃初旬に至りては早くも需要過多品の騰貴を見たるが本年は茲に再び輸入勢を呈した然るに安義地方の木材界は資材木の騰高が因をなしてか遂に安東木材組合は新に協定價格を發表し七月より之れに據りしも實際値より下落にありしため結局之れを以て取引せられしものは僅少に過ぎなかつたやうである

又採木公司と營林廠との間に折衝を重ねた價格問題も七月一日略々解決し九月一日（從前の一、九八）に低減することゝなりしも問題は解決せず採算者の需要を得るに至らず經營の下に生産期を經過するに至つたのである斯くて八月中旬に入り關東

一部に氾濫せる出水が安東の木材界に大打撃を與へ一層此間の經濟者は終に難を加ふるに及び我木材界の解決は終に縮少して休止する事となつたが財界調停をなす者もあつて漸く八月下旬より採木公司の貯出價格を阻止し我木も一時値上げをなすことに協議を遂げたのである斯くて小康に入つた安義木材界は關東木材不足に乘じ突然關東地方大震災の影響は漸く當地方に及び木材の需要は減少せしめ安東に在りては勿論組合を設け採木公司より不良原木十三萬尺締の拂ひ下を受け地方業者と契約して東京に於ける復興材に充當することゝなり之に努め新義州の各工場に在りても內地よりの注文あり相當繁忙裡に在りしと雖も各材の不足は原木價の品騰となり各營林所は之が入手に就て苦るしき困難を得つゝ

斯年するに至つた一方營林廠に於ては十一月十三日林界の市況に鑑みて標準價格を一割乃至一割七分値上し需給の均衡を計り又現行制に在りては安義木材業者が從前執り來りつゝある取引制度は買方の有利にして賣方は資金固定の虞れあり銀行側にとりても危險率多きものなりしを以て之を改めて價格決付出に從來の延拂となし十一月一日より實施すると共になつた之が爲め以前の如き營業代金の回收難は減じたが財界不況の折柄であるから多少需要の萎靡を氣を殺いだとも見られる

之を要するに大正十二年の木材界は十一月に於て純況を脫せず從來に至り東の災禍に基因して反映せるものにして內地向の材は之を識して餘りあるべく安東材の內地進出は勅令第四十七號の關稅適用による木材輸入稅の免除に負ふところ亦尠くないのである

輸入稅免除の如何んは 鴨江材盛衰の岐路
宜しく目的の貫徹に努めよ

【安東縣】昨秋關東震災に伴ふ生活必需品の輸入稅として政府當路が木材に對する輸入稅を免除せる結果は當地鴨綠江材の內地進出に至大の好影響を與へ之に依つて安東木材界は日と復活の兆を萌しつゝあるは既報の通りであるが然し這は一時的の現象であつて輸入稅の免除と共に來る三月下旬を以て再び舊態に復するので折角維新し得た鴨綠江材の進路も喜に遮られ前途甚だ悲觀すべき暗影に包まれんとしつゝある右に關し當地某消息通は語る

內地に於ける輸入木材の免稅に關しては由來生活必需品の一として一般有識者間に唱道されて既に前々期內閣當時も恰も物價調節の必要上同されるに當り本稅免除は他の必需品と共に緊急勅令を以て發布さるゝことにまで內定して居たのであるが多年地方林業者間に地盤を有する政友會一派の反對を受け木材のみは無慘にも此圈內より削除されたのである然るに昨秋の震災は帝國の政界は混沌として其の趨く所を知らず且つ當時最も反對の氣勢を擧げた政友會は分裂し其の勢力は到底昔日の比ではない此の時に當り本免稅問題を根本的に解決せんとするは一面火事泥的の評はあるかも知れぬも翻つて之れを安東木材界の前途に思ひを致したならば此の機會を措いて好機は再び來らぬのである苟くも鴨江材界に身を委ねるものは此際蹶然起つて所期の目的に向つて猛進すべきではあるまいか云々

貿 金融組合增設

【海州】昨年來の懸案であつた黃海道內に於ける金融組合の增設は愈具體化して先づ長淵、殷栗、遂安、瓮津、東分郡の四ヶ所に設置することに過日總督府より通達があつたので黃海道廳では江口理財課長が理事委員長を命ぜられ吉岡道屬等と共に設立準備に忙殺されつゝあるが四月一日から開始されるであらう、選任すべき理事の人選は未定であるが以上の四ヶ所の增設で本道金融組合は凡て四十一ヶ所となる譯で數に於ては本道は朝鮮で第三位を占めて居る

仁川水道修理

【仁川】仁川水道は昨年八月着手以來過般の災害の爲め一時斷水の憂目を見たが元來懸案の修理を行ひ今日となつてゐたが愈々大正十三年度に於て標準的基礎工事を行ひ口數に備ふるため復舊工事を施すこととなり四月初旬工事に着手し遲くとも五月中に竣成の豫定であると尚全線の漏水の個所も此際完全に修理を施すといふ

斯くする事とて敢て反對を爲さず中道に悲觀して其步調を供にせんと決議した事は既報の通りだが本問題に對しては公正會常務委員理事は評議を以て七十餘名の公正會々員に對し其意見を求めつゝあり之れが意見を纏めて今後の公正會の態度を決すると

る寄附金を議員に提供し議員に要及主管を委任するの計畫を廢せんとする說等も出でたが結局當時は何分不足の際あり或は機途の道と言ふ本計畫は永久的の施設として醵出して得る限り經費を節減し直に設計を依頼し豫定の實行を了へて寄附の募集等を開始し本秋の議會に議員諸氏の活動に竢つことゝ決し午後四時散會した

間島の 貧窮鮮人救助

【間島】間島の朝鮮人は一萬二千餘名の多數に上つて居るが其の昨年に旱魃に遭ひ收穫激減した原因に就き間島居留民會の調査によると一は天圖鐵道開通に從ひ何とか仕事もあらうかと思ふて來たもの一は土地に住して居つたが馬賊の掠奪其他の請求に堪へ兼ねて轉じて來たものである此等の人々が營林に來た者の事業なく持ち合せの金は皆盡してしまひ其他種々の原因で此の際現在の生活に苦しむ者は少くない特に其內八十六名は何れもるがよいとの見地より總領事館より支出せる金を以て粟と粟を購入し一般鮮人に救助一斗（此の代金一圓卅錢）、粟（一斗此代金一圓卅錢）を寄附する樣になつた有志の寄附より救助せらるゝ者七十六戶は久しく同地に住みたる者でなく唯今來たる者であるが生活をかされて相當の醵金を要して來た者が約三分の二で他の三分の一は內地より來た者である

公正會意見取纏

【大邱】大邱府官民の或る一部より成る十二日會は過般解散を聲明したが之れに對し大邱公正會は直に府內東城町大八樓上に於て評議員會を開き協議の結果十二日會が解散するも公正會は解散するの要を認めず府營電氣問題に對しては從來よりの懸案として考究中に

大田橋架設案

鈴木技師の實地調査

【大田】既報の大田驛架設の爲め附近部落民の要望もあり該驛附近に就ては三十日江田面長は鈴木技師と共に現場に於て詳細に實地の調査をなしたる上江田面長は鈴木技師に對し東洞里方面は驛前より三尺道路を取る事とし木尺道路は民設橋より本尺方面は驛在所前よりの十字路に對しては暗渠を架設し、此方に排水溝を設くるの至當なるを陳情したとの事であるから此の際に於て認容せらるゝに於ては曩に提出した陳情書も自然撤回するに至るであらうと

仁川の籾移出

【仁川】仁川から各地に移出する籾は主として玄白米であるが最近浦和精米小米株式會社は仁川に出張所を設けて目下頻りに籾の買入れに努めてゐるが二十四日汽船進洋丸に百二十餘石を三十日吉祥丸に三百餘石を積込み出帆したが原料は概ね黃海道延安郡である因に仁川港から籾を移出したるは大正十年に三百石あり右移出の目的は精米試驗とするに外ならぬと

木浦商權擴張

【木浦】木浦の麥粉入穀商は全羅と協議し昨年中の商權を利用し木浦商圈の擴張と取引先との意思の疎通を計る爲め二月十二日を

公會堂建設具體化
二十九日實行委員會にて決定

【釜山】釜山公會堂建設の問題については既報の通り既に過日商業會議所評議員の席上にも香椎會頭から本問題の經過及將來の方針に付同評議員會の協贊を求むる處あり滿場一致を以て贊同を表することゝなつたので愈々具體的計劃を進むべく二十九日午後二時から商工俱樂部に於て實行委員會を開く事となつたが出席委員は佐谷誠次郎、福本元之助、坂田久吉、山野秀一、小原爲、石原源三郎、山本純一、本田常吉、大池忠助、香椎源太郎、迫間房太郎、川島喜藤、山田惣七郎、平野悅三郎、水野爲、吉岡重實の諸氏の外小西府尹も列席し香椎會長より大要左の如き私見を述ぶる處があつた

經費は總額十萬圓程度とし預金方法は從來の既定寄附額十四萬餘圓を經濟界の現狀に照し相當減額して醵出を仰ぎ夫れに水產共進會創立金及既に出金濟の寄附を以て支辨するものにて設計については現商業會議所構內の貿品館を撤廢間口十間奧行十五間の二階建煉瓦造りとし階上を公會堂に充て階下は商業會議所事務所の建物は三階を改造して現會議室を設計二階は會議室階下は少集會所に充當し商工俱樂部に之を取拂ひ自動車置場等を設くる事とし豫算の內譯は大體に於て七萬乃至八萬圓を建築費に殘金を設備費とする計畫であると

右に對し三三有志より維持法につき質問ありたるに對し香椎氏は建設の上は之を商業會議所に寄附し會議所の一部として保持する旨を答へ最後に一度現狀程度まで進行し居る

感慨無量の新府尹
新義州へ榮轉した 全州郡守藤谷作次郎氏

【全州】全州郡守から新義州府尹に榮轉した藤谷作次郎氏は五日午後四時四十分全州驛を出發することに決定した氏は感慨無量の態で語る『永々と皆樣に御世話になりました今回新義州の府尹に任ぜられたのですがこの事は私の甚だ悅び乍ら私には重任へるだらうかと心配に心配してゐます又任に就くに當りまして抱負はないかとは言はれますが白紙の儘です只誠心以て奉公するのみとしか申されません今後共に御援助の程をお願ひします』と因に氏は在全十五年全州郡廳に勤め在任して六年餘流行に文句の多い全州上下の間に游泳して無難に切拔けた功勞があつて今日の榮轉を迎へたのである年齡四十五歲の男盛りである（寫眞は藤谷氏）

黃海道の猛獸狩

【海州】黃海道廳警務課に於ては山嶽地帶部には猛獸が棲息して人畜に被害があるので猛獸驅除に關して來たので吉井黃州署長は警察部長に準備を整備し去る二十日より四日間に涉り黃州郡山面及龜光面を目的として大規模の猛獸狩を行ひ黃州署より警部補巡査十八人近村落よりは數百人の勢子が參加し鍋山面の山脈を遍從きして中である本猛獸狩の總指揮官は竹內警察部長吉井署長である

下壞奇聞
大きな性格 行方を忘れて 縮尻の事

◇乘鞍近代人は神經過敏、ちよいとした事にもこせつきたがるものであるが、わが府尹はそれ等と選を異にし、小事に拘泥せず、悠揚として捕捉する所の出來ぬ大きな處がある。

◇府尹は色白の美丈夫、もう五十の坂を越してゐるが、人生未だ五十歲と稱してゐるだけに、ちよいと見てはやつと四十ソコ／＼で、日本語より邦語の方が上手でそのアクセントなぞ、話し合つてゐる英人が感嘆する位、文學も巧で、又近代思想の解釋者である

◇或は數日前の午後六時頃、府尹の友が一緒に食事をしたいから是非來て呉れと電話をかけた。府尹は早速承諾して『ゆくはゆくが今來客中だから少し遲れるかも知れぬ』と答へた。

◇こちらはもう來るか來るかとすきを揃て待つたが容易に姿を見せない。待ちあぐねて本府へ電話をかけると『もう先刻お出ましになりました』と如何にも……どうした事か、物の十分もかゝらぬ處だのに、一時間も經過するとはどうしたんだらうと氣を揉らしてゐたが、九時を打つたのでとう／＼待ち切れず食事をすませ、その家を辭し去つた。

◇一方府尹は、客が歸るなり俥を驅つて行先を聞かうとしたが、行先の名を忘れて了つたが、何處だつたか……『旦那どちらへ』と車夫から聞かれて珍妙な顏して振向くので『どこか一流料理屋だ』と……その數の料理屋を聞いて見たが、それらしい人の家は無い。茲に於て仕方なく府尹は近所の家に立寄り『ちよいと電話をかして下さい』と本府へ呼出し『オイ俺の行く家は何處だ』とつけね

衡平社臨時總會
來る十日釜山で開催

【釜山】全鮮に四萬以上の會員を有する衡平社は其本部を慶南晉州に置いて大に活動して居るが晉州では全鮮よりの會合には非常に不便である處から來る二月十日臨時總會は之を釜山で開く事に決定した由で本總會に於ては白丁子弟の入學問題を主なる議題とする由である

年客 大邱犯罪件數

【大邱】大正十二年中に於ける大邱警察署管內に於ける犯罪件數は三千六百二十件で內警察處理したるものは二千三百二十四件起訴中止意見を附したるもの六十件本期以前の犯罪より起訴したるもの一千六件本期以前の犯罪より再起したるもの三十六件本期以前の未檢擧事件より檢擧したるもの二十四件他管內犯罪を檢擧したるもの二十件總檢擧件數二千七百四十七件にして十二年中總檢擧數は一千七百二十四件である此犯罪件名は竊盜の一千九百七十九件を筆頭に詐欺の四百七十四件橫領の二百五十二件に次ぐ賭博の五十八件文書僞造の二十件贓物四十九件の比較的犯罪が多く賭博及料理の犯罪件數は三千七百九十一件で人員は四千九十人である之が實際言渡を見たる件數は三千百四十二人で內地人二千八百八十人朝鮮人二千八百五十八人支那人四人言ひ渡し金額八百卅一圓完納六百六十六圓、金額一萬七千七百十二圓完納九千二百二十八圓支那人四人言ひ渡し金額四十圓完納四十圓で總言ひ渡し金額一萬八千六百十三圓で內完納金額は九千九百卅四圓である未納額八千六百七十九圓の未納は受刑又は行方不明者であると

刑務所の恩赦

【海州】今回の御慶事で恩赦の特典に浴した海州刑務所の受刑者は凡て四百十四人である其日二十八日より二十九日にかけ出獄した受刑者は二人であつた

減刑者に訓諭

釜山署で

は三十日午後一時から釜山署管內に於ける執行猶豫執行中止假出獄中に屬する者七十餘名を署に召集し今回の御慶事により減刑に浴せしめたる聖恩の廣大なる點につき訓諭

光州郡學校評議會

【光州】一月二十九三十の兩日光州郡廳樓上に於て光州郡學校評議會を開き出席者十四名にて大正十三年度歲入歲出豫算を附議し總額二千八百三十九圓、臨時部、經常部の各項を可決した

城山神社建設決定

【金堤】金堤では多年懸案であつた城山神社建設は今回總督府の認可を得て實現することに決定したと

三南銀行總會

【全州】三南銀行總會は二十八日午後一時より同行樓上に於て開催し出席者三十八名總株數一萬一千七百五十五株で決算報告其他を順次可決したが前期に比し五千三百五十五圓の純益あり配當は年七朱

大邱穀信成績

【大邱】大邱穀物信託株式會社では株主總會を去る二十日午後四時より穀物信託會社樓上に開き諸議案を附議し

實業信用組合設立

【釜山】既報有志の唱道しつゝあつた實業信用組合は二十五日發會式を擧げた規約は左の通りである

△第一條 本組合は會員の貯蓄心を涵養し、金融の圓滑を計り、各自經濟上の發展に資するを以て目的とす

△第二條 本組合は名稱を釜山實業信用組合と稱し事務所を釜山市街に置く

△第三條 本組合は第一條の目的を遂ぐるため貯蓄會を組織し、又貯蓄金を信用金に充當して手形保證其他金融上の便宜を計るものとす

△第四條 本組合の貯蓄會は一口金千圓として四十ケ月間每月十日金廿五圓宛積立つるものとす但一人の加入數は三口以內とす

△第五條 會員の積立貯蓄金の範圍內に於て組合より保證又は金融を受んとする場合は組合員一名の連帶保證人を設定して申込むべし

△第六條 組合員の脫退其他重要事項は役員會の決議による

△第七條 本組合は左の役員を置く

一、組合長一名、一、副組合長一名、一、評議員五名

△第八條 組合長は組合を代表して事務を總理す副組合長は組合長に事故ある時組合長に代りて職務を行ふ

△第九條 評議員は本組合の評議に參與し事務を監督す

△第十條 役員は總會に於て選擧し任期は一箇年とす

△第十一條 定期總會は每年一月七日召集す、臨時總會は役員會に於て必要と認めたる時及組合員四分の一以上より其理由を提示して請求ありたる時組合長之を召集す役員會は必要の場合臨時之を開く

△第十二條 本組合に事務員若干名を置く其任免は組合長之を行ふ

△第十三條 本組合の收支を明瞭ならしむるため相當なる帳簿を備付け會員は何時にても之を閱覽することを得

△第十四條 本組合の存續期間は設立の日より滿五年とし期間中は貯蓄積立を其儘繼續するものとす、但し總會の決議により存續期間を延長することを得

△第十五條 本組合の責任は有限とし貯蓄金申込口數を限度とす

思想上より甚く憂慮する處があつた（營口）

輕罪囚人解放
罪人が多過ぎて 營口の支那監獄で

【營口】支那監獄では囚人が多數で收容しきれないので二十四日刑期の短き者四十八名を假出獄せしめたが右の內二十二名は大石橋管內の者である一方現年末にさしせまれる今日此等の無賴漢が物騷千萬だと一般に危惧されて居る

漣會と本社支局主催 仁川素人カルタ大會
紀元節‖公會堂で開催

【仁川】仁川漣會では本社仁川支局主催の下に紀元節當日午前十時から山手町公會堂に於て素人歌留多大會を開催することにした例年の歌留多大會に參加する人々は殆ど市の錚々たる方が多くの爲めに經驗の淺い人の參加者は少いので今回は斯界の素人の方に參加して貰ふ事とし大會に出場した方は參加資格がありません參加希望の方は此の際速かに申込んで貰ひたい

全北署長異動

【全州】全北道警察部では二十九日附を以て管下各警察署長に左の如く異動の發表があつた

金堤署長警部　東郷　重良　命井邑署長
井邑署長同　岡田　爲幸　命金堤署長
淳昌署長同　關田　隈　命長水署長
長水署長同　永石　尚卓　命鎭安署長
鎭安署長同　鈴木　茂平　命群山署
茂朱署長同　千坂左衞門　命錦山署長
錦山署長同　石川　友吉　命衞生課
衞生課同　谷口　讓弘　命茂朱署長
金堤署同　深瀨　神吉　命淳昌署長

慶北警察部の異動

【大邱】一月二十九日附慶北道警察部警務課勤務の警部補谷口作氏は大邱警察署へ又大邱警察署勤務の警部補中山作氏は本道警務課へ各轉任の辭令交附さる

忠南道評議員
大田から白石氏が

【大田】來る四月行はるべき道評議員の選擧に對し忠南道內にては從前の如く道內より五名の官選議員を任命するであらうが、就中大田よりも一名の任命を見るならんが其候補者として最も市民の信望を有する者は白石議員と辻氏の兩氏の呼聲が高いが白石氏は或る時期迄は一切の公職に就かずと聲明し居れば結局辻氏の任命を見るであらうと觀測せられて居る

第八回仁川素人歌留多大會
十一日【紀元節】午前十時より仁川公會堂に於て開催します

▲素人の方ばかりで催します
▲一度でも大會へ出場した方は資格がありません
▲但素人大會へ出た方は此の限りでありません、歌留多に趣味を持つ人、男の方、女の方の別はありません、歌留多をとつたとのある方は續々申込んで下さい
▲競技法は當日會場で發表します參列者歡迎します
▲會費金五拾錢持參を要す
▲賞品一等より十等まで
▲副賞品も多數あります

主催　仁川漣會　京城日報仁川支局

天安かるた大會

【天安】二十七日午後一時より天安驛前天安旅館二階廣間に於て歌留多大會を開催した各方面より猛將を集めて火花を散らして戰闘左の成績を以て午後十一時半盛會裡に閉會した

一等武富武（天安）二等岡田定雄（天安）三等森正一（鳥致院）四等村田山崎外喜雄（天安）五等村上良右衞門（禮山）六等捕元市右衞門（禮山）七等水野綾子（天安）八等佐藤綾子（天安）九等網田良一（鳥致院）十等前田富いしゑ（天安）

成歡の御慶事奉祝

【成歡】東宮殿下御成婚の佳辰を迎へ早朝より各戶に國旗を揭げ賀意を表せり當日は早朝來寒氣猛烈、西風強く加ふるに吹雪甚しく殆ど咫尺を辨ぜざるに拘らず無慮數十名の參集者あり正午前十時に成歡公立普通學校に於ける遙拜式を行ひ萬歲を三唱して退散し午前十一時より小學校に於て同祝賀式を了り午後同校に於て奉祝紀念の爲め生徒の體操及唱歌遊戲會を開催し近來稀なる盛況を呈し午後六時閉會した

大川除隊兵歸休

【大田】第三大隊より除隊すべき歸休兵下士以下百八十一名は卅日午前十一時四十分大田驛發列車にて官民有志の見送裡に夫々歸鄕の途に就いた（大田）

靑年會役員會

【仁川】仁川基督教靑年會では廿八日午後六時から支那料理に於て役員會を開き會務の報告終つて理事長の挨拶あり二月三日神戶に於て開催さるべき全國靑年會主事會議に濱田主事を派遣すると決して散會した同氏は約卅日間の豫定にて二月一日出發神戶に向ふ答であると（仁川）

鎭南浦の素人演藝會

【鎭南浦】鎭南浦邑內に於て二十六日午前公立普通學校に集合し奉祝式を擧げ夜は豫て企てたる官民より成る素人演藝は鎭南浦府務所跡に於て一番目喜劇化地藏二番目同心の失敗三番目喜劇ちゃくらべ四番目喜劇忠臣藏七段目等を演じ非常な好評を博し二十七日も引續き警察側の飛入あり盛會を呈した因に同演藝會では更に四月には盛々大

社告

本社は三十一日附左記の通り支局長の一部更迭を行ひ就て前任者同樣に倍舊の御愛顧を祈り候

一月卅一日　京城日報社

編輯局經濟部長　臨谷鬼子四郎　元山支局長を命ず
元山支局長　長谷　亨　營業局廣告部副長を命ず
小西　淸溶　安東縣支局長を命ず
釜山支局長　西　海　群山支局長を命ず
太田支局長　角田　朝治　釜山支局長を命ず
吉原　靜光　太田支局長を命ず
安東縣支局長　伊藤　大輔　本社編輯局經濟部勤務を命ず

仁川と鮮人留學生

【仁川】仁川から內地其他に留學中の鮮人は昨年震災前迄は男一九女二十二名で震災後大部分歸鮮して現在では十三名である其校別左の如くである（仁川）東京東洋商業一、東京工科大學一、東京美術學校一、京都同志社大學一、同平安女學校一、上海留日大學一、同南滿醫學院一、大阪私立明正高等學校一、東京日出高等女學校一、經濟學校男一女二、同神科大學一

光感會音樂會

【光州】光州小學校卒業生を以て組織せる光感會では東宮殿下御成婚記念の爲バイオリンを購入し同校に寄附するため同會發起となり來る二月十日の紀元節當日小學校講堂に於て音樂會を開催すべく目下夫々準備中である（光州）

地方人事

▲千賀順市氏（光州地方法院上席檢事）大邱地方法院に榮轉廿七日出發赴任には多數の見送があつた（光州）
▲野手劔氏（營林廠技手）材木界視察の爲め廿九日大阪名古屋東京へ出發（新義州）
▲松井內務部長　大塚學務課長廿九日午後三時牛峰光（光州）
▲何溯治氏（延吉鎭守使）一行五名卅日當驛通過（新義州）
▲直井捨吉氏（大田郡庶務課長）開城、新羅神の京城へ出張一日歸邑（大田）
▲小川長一氏（新義州普通學校長）三十日大田郡廳へ出頭し諸種の挨拶をなした（大田）
▲北村直道氏（元山支廳檢事）大田支廳檢事より轉任した同氏は三十日市內官民有志を訪問し告別の挨拶をなし卅一日午後三時二十分大田發列車にて赴任（大田）
▲河津杏四郎（朝鮮體育協會理事）國境スケート大會參加の爲め來新中の處廿八日歸城（新義州）
▲諸岡源吉氏（同）同上
▲ルーズベルト氏夫人　廿八日通過安東へ（安東縣）
▲生川淸三郎氏（平北道知事）廿九日當地へ（新義州）
▲安藤製一氏（警務部長）同上
▲多田榮吉氏（道評議員）同上
▲畔上小十郎氏（帝務局員）國境視察の爲め廿九日來新三十日釜海へ（新義州）

株式會社 十八銀行 京城支店
資本金 壹千五百萬圓
積立金 繰越金 貳百拾六萬圓
京城府黃金町二丁目 電話本局
同 新龍山支店 京城府漢江通り十三番地 電話龍山五五
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話龍山一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

蓄音機の實用化?
レコード交換 會員募集
皆さんお持の古いレコードは僅少の會費でお好の珍らしいレコードと何回でも交換されていつも面白くお聞きになる事が出來ます
會則は申込次第送呈
萬國レコード交換會朝鮮本部
元山府旭町三丁目 電話 振替京城一二九九一番

苦しきぜんそくたんせき患者と感冒の者一讀を乞ふ
新藥 アストマトール
醫學博士久保田晴光先生實驗御推賞
滿洲藥物界に於ける一大發見!
△ぜんそく たんせき 患者の一大福音!
△勿驚タツタ「一回一茶匙（三瓦）の服藥を以て咳嗽止み呼吸困難去り胸自ら開けて蘇生の感あり」
ぜんそく患者は勿論一般たんせき患者は兩三回の服藥を以て効を奏す、尚ほ體溫を增す故に感冒豫防として即效あり、
△適應症 喘息其他急性慢性の呼吸器疾患にして咳嗽喀痰を伴ふ時、例へば氣管支炎、百日咳、肺結核、喘咳
△藥價 壹圓、貳圓、四圓、七圓、の四種（但し滿洲朝鮮に限り當分の內）
奉天松島町十四番地 製造發賣元 鶴原商店製藥所 振替大連二八六三番
日本販賣所 門司市本町 鶴原誠藏商店
本年中は直接奉天へ注文を乞ふ（送料弊店負擔）
是非一度の御試用を乞ふ

金銀 白金 貴金屬 各種製造
金地金 美術品 銀器 作
德力本店
京城明治町一丁目
電話一五七二番
振替京城二三四

資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 壹千四百萬圓
預金、貸出、爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並ニ朝鮮、滿洲及關東州ニ於テ日本銀行代理店事務ヲ取扱申候
本店 朝鮮京城南大門通 振替貯金口座京城三〇〇番
出張所支店所在地
內地 東京 大阪 神戶 下關
朝鮮 仁川 平壤 鎭南浦 元山 群山 木浦 釜山 大邱 新義州 會寧
滿洲 大連 旅順 營口 奉天 長春 開原 安東 四平街 哈爾濱
支那 上海 天津 靑島 濟南
露領 浦潮斯德
米國 紐育
倫敦
右ノ外內外國重要ノ地ニ總裁取引先有之候
朝鮮銀行 總裁 美濃部俊吉

希望に生きよ
人生の幸福は何か
文學博士　下田次郎

△最近歐洲から歸朝した人の話に歐洲各國は享樂主義である其日暮らしである將來の希望の無い生活をつゞけてゐるといつた

△或る國の如きは石炭が無い爲めに汽車が一日に二驛の外は出ない、しかるに舞踏には百燭の電燈が數つもついてゐるこれは水力電氣で石炭で出來た電力である前途のことを考へないで其日の享樂にのみふけつてゐるさうである

△日本は幸ひに震災に出遭つても復興の希望がある大震災に出遭つても復興の希望を以て働いてゐるから世界中最も勝れた國になるであらうと思ふ

△元來人間は希望に當てゐるものである希望が無くば死んで仕舞ふのである地獄の門には總ての希望を棄てゝ往けと書いてある

△下關より東京に上る汽車が滿員であつて立詰めである併し何處に行つたならば必ず人が降りるのであらうとの希望を以てゐるから汽車に立つてゐるのであるが降る人が無いと始めからしれたらば此汽車に立ちながら乘る人は無いであらう」

△學生の時に遠足に往くとか又は狩りに行つても途中の希望の或る時が面白味であるが其が既に手にかかつて後には何等の面白味が無いのは希望が無いからである

△或る大文豪が大著述を爲した時々終りのページを書き終つて筆を置いて後に庭に出て月を眺めながら歎息して悲哀を感じたといふことである即ち成就したらば希望が無くなつたからである

△支那で或る富豪が立派な家を作り之を未央宮と名づけた之れはまだ半ばに達せずの意味である何事も未だ半ばに達せざる處に希望がかかつて在るのである

△極樂よりも寧ろ地獄の方が希望がある即ち地獄を逃れて極樂に移らんとする希望があるからである然るに極樂に在るものは其れ以上に希望が無い人生は希望を持ちつゝ在る間に死亡するのが最も幸福である希望が無くなつて死亡すれば寧ろ不幸である

大阪ピアノ同好會新年會

家庭に於ける理科復習の仕方
採集栽培に努めさせよ
東京高師教授　安東壽郎

理科は實物實驗觀察が最も大切であつて、書物上ばかりでは足りない、殊に深山ある都會の兒童などは麥と……言つても畑へ行つて何れが『麥』であるかをしらない有樣である。これは即ち實物に就いて學んでゐないためである。一度實物實驗で學んだことを家庭で復習させる場合にはもう實物實驗はいるまいと考へる人もあるかもしれないが學校での理科の時間は極めて僅少であるから急いで進めるので、實驗か[illegible]

學校……に於ける理科は殆どその總てを書くものとして家庭でも充分實物實驗によつて復習させ研究せしむることが緊要である學校の先生が『この次ぎの理科はカタツムリですから捕へていらつしやい』と言へば兒童は喜んでカタツムリを探したものである同時にカタツムリはどんな處にどんな風にしてゐるかをしつて來る

教室……では自分の座[illegible]して來たものになると研究が一層愉快なのである、兒童にはなるべく[illegible]

[illegible]植物なら時期にスミレ、タンポポ、ツクシ、ワラビ秋期にはキノコ、野菊など動物なら蝶、蛙、蟬、蟋蟀など各其季節に應じて

採集……させることは[illegible]だ効果の多いことである動物を飼ふことも植物を培ふとも可なり家庭でもさせたが宜しい自分のものとなると兒童は大變に喜んでよく世話をするのである從つて不知不識の間に觀察も綿密に行き屆くから愛情を育くませながら好い結果を得ることが出來る又

實驗……はなるべく危險の少いものを兒童自身にやらせることもよい例へば空氣銃とか望遠鏡とか鏡を用ひて光線の反射屈折を見させるとか方法は簡單有効なものが澤山あるであらう一般家庭の研究を望んで止まない

金庫と寶石
火事の場合を考へよ

◇巨額莫大な損害を蒙る火災は、如何に火の氣の取締を嚴重にしても防火、消火の設備を完全にしても其の損害を少からしむるだけで、到底絶滅せしむる事の出來ないものであるから、火災に對する人爲的の自衞は、永久夢寐の間も忘れる事の出來ない問題である

◇東京、横濱の市街には、今度の大地震が行はれて、從來人力車も通りかねた裏通りも、消防自動車が自由に出入し得る樣になり、要地帶は耐火耐震の建築になる外、消火、防火の設備が完全になつては來るが、各自が自衞の途を忘れてはならない

◇それにつけても、今まで一家の主婦が火災に對する知識を持つてゐなかつたのは、餘りに不思議な事だと思ふ、例へば髮飾り、時計、指輪、ピン等の寶石類を、普通の貴金屬同樣に、金庫に入れて置けば安全だと信じてゐる(當の寶石屋までが)やうだが、金庫が燒けると、中の寶石中には變色するものや、龜裂を生ずるものがあるそれは平常寶石を火鉢の中へ落した時、直ぐ融解されるのでありながら、氣が注かないのはどうしたものだらうか

◇また金庫の置場所も餘り考慮されて居ないやうだが、地面の上にコンクリート床を造つてその上に直接置き、その周圍に燃燒物を置かない事が肝心である、木造りの家か、床の間に置いて、周圍に机、書籍棚、箱類、簞笥等を置くのは不用意の甚だしいものである――とある火防研究家は語つた

春から夏への流行界
美しい感情の世界へと

大地震は都市文明の多くを破壞した、藝術界に或は大なるショックを與へた餘波を蒙つて染織界にも大變動を來し流行の主潮を不健康な悲觀的の傾向によほど心配をしなければならない――一般は復興第一年の春と夏の流行はどう動くかといふに專門家は堅實、眞面目、悲壯な表現を忘れてはなるまい、地風、柄合、色彩などは明朗清新に浮き浮きする中にどことなく力を潛在せしめた上に親み、温かみ、なつかしみを[illegible]得るものと信ぜられる從つて染織物に於ても柔かい曲線と色の變化の移りに捕はれずに落ち付いた氣分を現した強い描線を得なければならぬ、殊に織物に於ける近代の傾向は自由な線と逞しい色の調和と配合の宜しさを得た織物の改善をやかましく叫ばれ而して色々な組織上の變化により意匠の上に少からぬ面白味を加へつゝある模樣としては印度、埃及、波斯、支那の古代模樣よりヒントを得てこれを現代化せる直線の中に風雅あるものを採り直線と曲線の交錯や素朴で自然な強烈な色彩の配合より成る原始的な模樣を主材として現代人を美しい感情の世界に住せしむることに努めねばならぬ。

これでも女か
お恥しい話

罹災者の爲め大阪府社會局婦人部が大阪府社會課の寄附によつて建てた『婦人無料宿泊所』には不思議と客がなくて最近一ヶ月僅に二人と云ふ成績であるから東京て大東京に女の宿なしは居ないのかと言ふと大きに違ふ。所謂宿なし女は可成りの數であるらしいが彼等は本所とか淺草とかの木賃宿を歩き廻つて一定の場所に女房として暮すので『無料宿泊所』等に來てゐた日にはシゴトにならぬのだ、あゝこれも女か或る時代にもこんな女はあると笑つてすまされやうか。

傳書鳩

…投稿歡迎…◇紙上の匿名は差支なきも別に住所氏名を明記する事◇中傷や筆者不明の投稿は採らず◇字體は明瞭に十五字詰五十行以内

京電に要望す
貞洞子(寄)

一、鍾路乘替のこと　鍾路東西線の乘替は東は鍾路署前西は裁判所前で乘替をすることになつて居り其間電柱が三本もある何故斯樣な不便の乘替をするのであらうか老人小兒の困惑は云ふに及ばず折角向ふに待合せた電車がありながら道が遠き爲め歩行中途にして發車して仕舞ひ空しく次の電車を待つの不都合は誰れしも實驗する處である殊に安國洞線は必ず乘替を要する爲め同所の乘客が餘程多くなつたので不便を感ずるものが殊に多いのである、同所の地理を案ずるに黄金町入口と同樣であつて東西とも鍾路内まで乘入れることは何等交通上の障害はないと思ふ至急改善せられんことを希望する

二、停留場名を知らせること　大體に於いて京電車掌は乘客に對し不親切の樣である停留場名を知らせるにしても只一回職業柄仕方なしにといふ風に呼んで居るが夜間などには何等知らせもせず停車もせずに通過する場合が屢々ある規定にはどうあるか知らないが是は停留場より約半丁前に於て『次は何所である』と知らせて乘客に準備を喚起し著いた時には車掌運轉手双方から場名を連呼せられたいものである、そうでないと平常乘なれて居ないものはツイまごついたり乘過ぎたりして車掌さんの御手數をかける樣になる殊に夜間に於ては周圍が暗くて場所の見當がつかないから殊更明瞭に知らせて貰いたいものである

お日出度いお菓子のつくり方

◇初音餅　材料　白絞六十匁砂糖五十匁、水飴十匁　食鹽少量

白絞粉を鍋に入れ水を一合加へて杓子でよくこね後に二合の水を加へて攪拌して弱火の上にかけ二十分間練ります。よくねつたら砂糖五十匁入れ約五分間位練りその中に水飴と玉子の白身とを入れて更に五分間練り次に鹽少許を煮溶にして冷ましたものに加へ食用紅で淡紅色をつけ五分間練ります。箱の中側に浮き粉を撒き散いた中に手を移し入れ十分間練てから箱から取出し薄く適宜に切つて其切り口に浮き粉を附着させ風に乾かし、庖丁に浮粉をつけて切ります

◇磯の花　材料　砂糖八十匁、麥粉百匁、酒石酸一匁、醤油五勺、青海苔少量

鍋に砂糖、醤油、酒石酸を入れてよくかきまぜそれに水一合加へて杓子で攪拌した中に麥粉を篩つて入れこね合はせ又水一合を入れてこねます。その中に青海苔をあぶつて揉みつぶしてから鍋にかけ加へてまぜ合せた材料を平鍋に油を塗つて流しては[illegible]位に流して應色位に燒き小豆餡六匁位の塊を中央に入れて巻きます。そして火加減は中火に平鍋に塗つた油は綿でよく拭取ります

汚點の拔き方
家庭での簡便法

▲[illegible]は[illegible]の地質を害し色合を變するのみならず人體の如く[illegible]の弱い時に發生します、こ[illegible]

よく乾かしブラシで掃き取り水に薄めたアンモニアでよく洗ひます

注意　すべて衣類に[illegible]等のつきたるまゝ放置すると[illegible]損害を招くもので衣類を脱いだ時必ずブラシで掃ひ衣紋竹に掛けて乾かします、毛織物の如きは時々容器より取出して乾かすのは三、四月と九、十月頃の空氣の乾いた日に行ふがよろしい

▲尿水　薄めたアルコールに浸めて少量の硼酸(醋酸)を加へた液で洗ひます久しきを經たるものは如何なる方法でも除去することができないから必ず新しい間に處理するのを忘れてはいけません

注意　硼酸の量が多ければ布を損す

家庭衛生
腦溢血の話(一)
佐多醫學博士

寒い時候になると腦溢血が頻發する。腦溢血は腦血管の硬化の結果起るのであるから、腦を使ひ過ぎ、働かせ過ぎる人に多い。それで社會の上流、地位を占めてる名士に多い。斯樣な名士を突然失ふといふことは、國家の大損失である。グ一つ失ふより以上に、國家の大なる損失である。然らば腦溢血は之を豫知することが出來ないか、又之を豫防する方法はないのか。現代醫學の進歩は之を豫防することも出來るし、豫知することも出來る。紙上を少し拜借してこれに就て少し述べることは強ち無用のことではあるまいかと思ふ。

×　×

腦溢血はまた卒中ともいふ通り[illegible]光らない樣に見える。人と面白く談笑しつゝある際とか、談話中とか、碁打ちに熱中してる際とか、入浴中に、又は便所の中で或は道をあるきながら或は夜靜かに寢て居る中に、全く思ひもかけぬ際に突發するので、誠に始末のわるい、驚かされること地震以上である。

地震は昨年の樣な大きいのでも、豫報も豫防も出來ない相だが、然しこの突發的に起る腦溢血は、地震の樣に何等の豫告なく、突然に、起るものではない。この恐ろしい腦溢血をよく未然に豫防することが出來るのである。

×　×

然らば腦溢血を如何にして豫知することが出來るかといふに、次の樣な前徴を注意することである。地震は地震帶に起る如く、腦溢血は第一これを起す體質がある。これを卒中體質と名づける。即ち頭が大きくて、禿頭で、頸が短く、て、デブ〳〵と太り、背は割合に低く、下腹が出つ張つて、かつぷくのいゝ體質である。

第二は遺傳である。體質は一見した所卒中體質でなくとも、父か母かの系統に、卒中で倒れた人があるといふ人は、やはり腦溢血にかゝる素質を持つてると見なければならぬ。

第三は若い時に罹つた梅毒の治療をおろそかにしておいた人、又は慢性の腎臓炎がある人などである。斯樣な人は痩せて骨張つて、血管が硬化してゐる。

第四は年齡である。大概初老期の五十歳前後から六十歳位の人に最も多い。然し三十代又は四十代にも見るが、然し一番腦溢血を發するのは五十歳前後である。

×

そこで五十歳前後の人で、卒中體質を具へて居る人か、痩て居ても古い梅毒や慢性腎臓炎のある樣な人は、見かけは非常に健康な樣でも、不攝生に何等の故障もしないでゐると、何かの誘因でポカリと腦溢血を發して倒れるものと考へて差支へない。

斯樣な腦溢血を起す樣な人を、豫め診察すると、血管(動脈)が硬化といふことを認める。硬化といふものは、丁度ゴム管の樣なもので、彈力のある軟かい管で、其の中を血液が流れるので、流れる血液の多少によつて伸縮するものであるが、腦溢血を起す人の血管は、彈力がなくて硬く、脆くなつて丁度古いゴム管の樣に少しのことで破れ易くなつてゐる。

家庭覺帳
美味しい味噌煮豆

大豆五合に小豆二合の割合でそれを別々にして一晩水に浸して煮ます。そしてそれをよく[illegible]ますそれが柔かくなつた時大根半分を皮をむいて入れます。そして砂糖と味噌とを適宜入れ焦げつかぬやう杓子でまぜながら煮つめます大根もとろりとした極めておいしい、そして一寸變つた煮豆が出來てゐます

◎辛子[illegible]法　辛子を溶く時に鹽と砂糖とを一匙づゝ入れ、水の代はりに湯を用ふると味もよく又永らくジタ〳〵にならない。

凡有輸入品を凌駕する純國産品優美粧室塗料
壁の素ポーライト
紛末ポーライトを水に溶いて唯一本の刷毛で小供でも塗れる簡易にて危險なき美くしいで室衞生塗料
一坪分僅か四十錢也
朝鮮一手特約店　大邱府上町　大邱物産貿易合資會社
特約店御希望の方は弊社へ御照會を

宮内省御用達
千葉縣銚子港　銚子醤油株式會社醸造

ヒゲタ醤油
代理店　京城明治町二丁目　山邑酒造株式會社京城支店
電話本局長八五九番・一四五四番　振替貯金口座京城七五番

資本金參千萬圓
株式會社朝鮮殖産銀行
京城府南大門通二丁目
平常業務の外一般銀行業務並信託業務を取扱申候
頭取　有賀光豊
電話本局長六〇一四番
振替貯金口座[illegible]

支店及出張所
京畿道 仁川、水原、開城
忠清北道 清州、忠州
忠清南道 公州、鳥致院、大田、論山、江景
全羅北道 全州、群山、裡里、井邑、南原、金堤
全羅南道 光州、松汀里、木浦、麗水、筏橋、濟州島
慶尚北道 大邱、金泉、尚州、[illegible]
慶尚南道 [illegible]
黄海道 [illegible]
平安南道 平壤、[illegible]
平安北道 [illegible]
江原道 [illegible]
咸鏡南道 元山、咸興、北青
咸鏡北道 清津、會寧、城津
◎殖産債券 ◎殖産積金
[illegible]支那各地に爲替取引先有之候

產婦人科　小兒科
女醫遠山醫院
京城永樂町二丁目交番所前
長電話本局一六三四番

京城永樂町二丁目
入院隨意
酒井婦人病院（商品陳列館西門前）
電話本局一二三〇番
酒井一郎

りん病　ばい毒
百圓進呈
花柳病藥の主藥は白檀油として世界藥學上第一位の有効主藥たる白檀油を主藥とし若し分析の結果前述の如く帝國醫科大學病院等に於て實驗せられつゝあり且内務省衞生試驗所が檢査封緘せる有益藥をこの保證す若し分析の結果前述の如くならざる時は分析料として金百圓を進呈す。
◎花柳病病理模型は全國及び海外に設置の專賣所店頭に陳列しあるを以て參考の爲一見せられたし。
◎本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸君は下記專賣所へ直接申込あれ。
關西　大阪三休橋北詰　電話船場一九一一四番・二三四四番
發賣元
關東　東京日本橋通四　電話本局一〇七七・三三八四番
有田ドラッグ專賣所
朝鮮
京城　南大門外　黄金町電車通　鍾路大廣橋　龍山練兵町
仁川宮町二　大田春日町一　群山榮町　全州高砂町　木浦榮町　光州本町　釜山水町　大邱弓町　甘浦港　釜山辨天町　馬山京町三　晉州榮町　統營本町　平壤鄭便局前　鎮南浦三和町　新義州常盤町　元山本町二　咸興本町二　羅南生駒町
にせドラッグは有田ドラッグ

赤玉ポートワイン
朝夕の一杯　百藥に優る
美味滋養葡萄酒

故長谷川元帥追悼燒香式（きのふ南山本願寺にて）（谷府尹の弔詞朗讀）

故長谷川元帥追悼燒香式

故人の偉業を慕うて 二百餘の名士參列

三十一日午後三時から南山本願寺に於て故長谷川元帥追悼の燒香式が擧行せられた正面佛殿には故元帥の在りし日の面影を偲ぶ大寫眞を繞りさまざまの供物を供へ佛殿の周りは齋藤總督、有吉總監、李王職、時實道知事其他各方面の個人や團體から贈られた花輪で埋まって居る、參列者は故元帥が朝鮮に最も關係深く且非常な功勞を殘した人だけに提に各方面の人々を網羅し

有吉政務總監以下總督府各部局長、國分王職長官、時實道知事、菅野第二十師團長、赤井東拓總裁、長、谷府尹、有賀殖銀頭取、釘本商議會頭其の他一般官民約二百名に達し支那領事の馬廷亮さんも顏を見せて居た

定刻合圖の奏樂によって一同着席すると愈々燒香式が始まる、各宗僧侶の誦する讀經の聲殷々として堂に籠り法燈の光り螢の如く揺らぐところ香煙嫋々として今更の如く哀悼の涙をそゝる、次いで谷府尹は主催者側を代表して弔辭を述べ終って長谷川家へ發送すべき左の弔詞を披露する

京城府民は元帥長谷川好道閣下の逝去を悼み本日一堂に會して式を擧げ謹んで哀悼の意を表す

京城府民代表 谷多喜磨

斯くて有吉總監以下主催者並に參列者一同の燒香あり四時に解散したが頗る盛大な式典であった。

殺氣漲る日比谷座

襯衣一枚の暴漢壇上に現れ議場は 踏む蹴る撲ぐるの大亂鬪

首相めがけてフラスコは飛び 鐵相は袋叩きにさる

三十一日午後一時衆議院の議場に[illegible]を帶する……[illegible]水をうつたやうな靜けさがつた、少時議場内を支配するかと思ふと[illegible]三派の[illegible]を胸にかゝげた護憲三派の猛者連は意氣揚々と入場する。やがて粕谷議長は立つて議會を宣し例の如く議長席を[illegible]するや政友倶樂部の[illegible]は松氏[illegible]を[illegible]として三ヶ所[illegible]を述べ小松鐵相が[illegible]を試むべく[illegible]するや議場は騒然として大混亂裡に落ち入る、ト……[illegible]をたゝく音、罵る聲、議場を出せ、時[illegible]野郎……とやつてゐる内にいづくともなく一人の暴漢突入し壇上を目蒐けて突入すれば議席はたちまちに亂れ、撲ぐる、蹴る、踏むの大亂鬪を描出し鐵相は袋叩きになり南鼎三氏はフラスコを取つて首相目蒐けて打ちつける暴漢はシャツ一枚になつて議長席に立つて萬歳を連呼する[illegible]めて首相が壇上に立つと又もや大騒擾が起り春日俊文氏は首相を追つ拂つて田淵氏と大氣焔を揚げ議場はたちまちに[illegible]した時に一時四十五分（東京電報）

貴族院で 鐵拳の雨

警官も撲らる

[illegible]と呼ぶもので山口義一氏の紹介[illegible]の一人は政友會の院外團で目下[illegible]で取調べ中だが三人共負傷者は一人もなかつた

一時四十分貴族院の議場が暴漢に占領されてゐる時護憲派の院外團は素晴らしくスピートの出る自動車で貴族院の正門を突破し[illegible]の制止するも聞かばこそ約四五人の一隊は院内に闖入したので警官が驚いて院内に飛込んだが折から來合せた代議士に摑まつて警官は代議士連になぐられた（東京電報）

短刀を懷中して 議場に闖入した男

警官に取押へらる 暴漢三名逮捕さる

[illegible]生風の男二人と職人風の男と三人の一團が突如衆議院議場の傍聽席入口から議場に闖入せんとしたので直に警官に取押へられたが其内一人は短刀を懷中してゐた（東京電報）

議場に闖入した暴漢は直に事務局に收容されたが一人は杉原文三で春日俊文君の紹介、今一人は[illegible]

三時間代議士

維井、東兩君

議會解散後四時半となるや資格がなくなつた各派の代議士連は院外で一齊に萬歲を叫び盛に健鬪を祝しそれぞれ本部に引揚げたのは一種悲壯の感がある茲に最も氣の毒なのは本日初めて議場に紹介された山口の[illegible]井義道君と鹿兒島の東[illegible]君で代議士の仲間入りをしたのは[illegible]

選擧區へ依賴狀

氣の早い代議士連

解散前の下院

三十一日衆議院は解散を見越して一時と附近一帶に五百名の警官隊が巣賃つてゐるとか警官は二重三重の警戒網を張つてゐるとかで院内の[illegible]はスッカリ緊張づいて「愈うやら面白くなつたワイと」の[illegible]十一時半になると大觀衆が落ぶ「十一時」[illegible]傍聽席へ流れ込む

◇正十二時には傍聽席は文字通りの大入滿員[illegible]の餘地がない、[illegible]の首活動寫眞とか何とかいふ[illegible]の一隊が乘込んで[illegible]

トルの[illegible]を[illegible]にフヰルムに撮つて[illegible]

◇正午近くなると西下[illegible]から[illegible]際、[illegible]大[illegible]として[illegible]の樣に乘込んで來る「大[illegible]」と[illegible]の[illegible]

◇[illegible]政會では[illegible]から「今日解散」といつた[illegible]か[illegible]が漏き[illegible]の早い連中は選擧區へ盛んに「解散確實」の[illegible]を[illegible]郵便局で作成してゐた

兩殿下 御内宴

各皇族方御招待

東宮同妃兩殿下の御慶事に伴ふ公式の御饗宴は陽春四月の頃宮中に於て御擧行あらせらる事となつたが兩殿下には取敢ず三十一日正午秩父宮、高松宮、閑院宮、久邇宮、同妃、梨本宮、同妃、其他皇族方を招待御内宴を催させられ御歡談中に御會食を御覽せ給うた（東京電報）

不景氣な京城の街に 關稅成金が出來た

京城稅關から觀た 新春以來の輸入品

震災後の市況は新春を迎へ國を擧げての御慶典を迎へて聊か賑つた樣にも見られるが昨年十一月以來京城稅關に於ける輸入品は激減して依然として不況のどん底を泳いでゐる一係員は語る

「御年始まと正月を控へて各方面とも我々關稅吏の[illegible]多數の入荷がありますが本年は非常に閑で呉服方面では從來三中井、三越丸一が競爭的に入荷しますが本年は丸一呉服店が一部燒失の爲入荷したのみで三越は本店火災の爲損はなかつた、一般に本年の呉服店の飾窓に飾られてゐる綺麗は數年持ち越しの品を陳列してゐるものとしか見られない、九月六七日頃の東京震災の爲當時の山本内閣は緊急勅令として『生活必需品には課稅せず』と謂ふ法令を布いた、羅紗類もその中に含まれてゐるが最初此勅令は朝鮮には適用されずしてゐたが後に朝鮮も適用されて秋から冬への呉服を[illegible]して[illegible]十一月になつてこの緊急勅令は朝鮮にも適用されて九月に遡つて稅は拂戻された、これに依つて大阪の羅紗商は五六萬圓を下らないこれで稅關内部ではその洋服屋を網羅[illegible]されてゐる、羅紗呉服の[illegible]は從來ハムや[illegible]ソーセージは内地から移入されてゐたものであるが現在市中食料店で内地から移入するものはなく現在では露西亞ハルピン方面から入荷してゐる、毛[illegible]も[illegible]

宮相の辭職說

法律的に責任は無い 鹵簿の簡略は別問題

某宮内大官の談

東宮殿下の御成婚後牧野宮相の辭職說が可なり有力に傳へられ宮相自身にも辭意を固めたもの如く觀測されるが牧野子の辭職說に關して昨冬虎の門事件の責任を云爲する向も少くない之に就て某宮内大官は語る

虎の門事件は法律的には何等宮内大臣に責任はないものと解釋されその議論も一致してゐる然し斯樣な重大事件であるが故に道德的責任を問ふか否かは全く個人的問題である社會一部の人は鹵簿を簡略した爲めに失態を現出したと非難するものもある樣だが然しそこには深い意味があつてのことでなる可く民衆と皇族との接近を計り御鹵簿を甚しく目に立つ樣なことかない樣にとの趣旨から簡略にされたものであつた然るに圖らずも不祥事が突發したのであるから根本に遡りて鹵簿を非難する人があればそれは別個の問題である[illegible]して牧野宮相が辭意を漏くしたとすれば其時期は東宮殿下が來朝の御[illegible]旅行を了らせられた後とも傳へられ或は明年してゐるやにも傳へられてゐる（東京電報）

李堈公殿下

けふ東京御着

東宮殿下御成婚參列のため上京せられた李堈公殿下には一日東京驛着御の[illegible]沼津に兩陛下の御機嫌を奉伺の

貴族院奉祝 獻上品

貴族院奉祝獻上品は左の如く決定した（東京電報）

皇太子殿下に 新海竹太郎氏作木彫置物

同妃殿下に 高村光雲氏作木彫置物

てからたつた三時間後元の杢阿彌に[illegible]失心した樣な二人はそれでもあだふたと院内[illegible]局に馳つけ解散後よろしく頼む」と[illegible]を發した悲壯な光景が又一しきり[illegible]えた（東京電報）

首無屍体

牧の島沖合で浮き揚る

三十日朝牧の島沖合に首なし死體が揚つたと言ふので大騷ぎとなり直に釜山水上署から係員現場に出張取調べをなしたが死體は普通の[illegible]、つけ根からちぎれてなく右手は上膊部から左の手は手首からともにちぎれた背丈け五尺二寸位の四十[illegible]で[illegible]

[illegible]から輸入し何れも非常に腐敗であるが右腕の關節は來る三月末日限りであるから四月から右の死體に依る腐敗な品は自然上諸ねの傾向を[illegible]毛[illegible]などでは期限を見越して續々入荷を急いでゐる有樣である

山奥で老婆を絞殺

顏を滅茶々々に碎き 逃走したが遂に捕はる

慶尚北道[illegible]郡[illegible]面[illegible]李[illegible]（二七）は本月十四日午前十時頃自宅より[illegible]十[illegible]の[illegible]人老婆に出逢ひたるに老婆の[illegible]ゐたるが[illegible]を[illegible]金子を所有してゐるを知り殺意を生じ[illegible]を殺へんと山奥に連れ込み[illegible]白布で首を締め殺害し[illegible]十餘圓をうばい立ち去らんとせるに老婆は[illegible]を[illegible]より息を吹き返し[illegible]

精神病者が殖えて 第八病棟は満員

定員四十七名の處へ 現在患者五十五名

漢江の採氷は 食用に適せぬ

結局三橋川で採氷し 割引運賃で配給

二十六日前後の三寒に漢江は厚さ九寸に達したので本年[illegible]の採氷を[illegible]して[illegible]、京城天然氷の[illegible]、天然氷[illegible]は[illegible]

漁具を破壞してから 無數の鰊が回游する

暴風雨で蒙つた禍が 幸に變じた迎日灣

不德義な 支那官憲

電話で犯人を 逃走さす

鮮人と馳落

寫眞結婚の判決

正當と認めたローエル氏

〔ボストン二十九日發電〕［illegible］ローエル氏は寫眞結婚に對する訴訟に於て[illegible]のであるローエル氏は右判決に於て寫眞結婚の歷史から慣例を擧げてゐる寫眞結婚後亞米利加に入國を許可されず引止められてゐる者が多數あるとの事であるが右判決の結果之等も皆入國を許可される譯である

六被告の 傷害事件

四日控訴公判

筑前琵琶大演奏會

二月五日夜公會堂で

京釜列車故障

三十日午後六時五十分[illegible]京城驛發釜山行列車は途中に於いて機關車に故障を生じたので一時間延着した

映寫幕

夜の笑ひ（大正館）三十一日から封切、勝見、五月共演[illegible]

演藝案内

喜樂館 京城本町一丁目 電話一五九七番 直營

第五回 森林女王 四卷

大正館 松竹共營 毎日晝夜

茶目小僧 七卷

お光と清三郎 六卷

惡かなる處女 全四卷

國境の猛獅 全五卷

夜の笑ひ 全五卷

黄金館 帝キネ共營 毎日晝夜

幸福を祈りて 全五卷

若き日の悦び 全五卷

鼠小僧次郎吉 全七卷

中央館 マキノ映畫 毎日晝夜

安政地獄 全七卷

京龍館 電話龍山三二番

右の通り上映

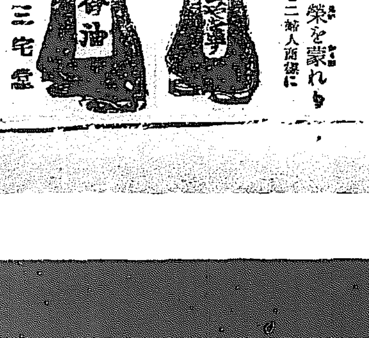
浪花館 明治町 電話二六〇

吉川亭虎嬢 妻川君代 合同

開盛座 龍山

二月一日より 三遊亭一行

青春の悲歌 全六卷



金牌受領

近來海い油によい匂をつけて賣つて居る粗惡品が澤山あります是は髮の爲に最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意下さい

東洋第一の賣れ行ある日本名物 本椿香油に限ります

九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり

本舖 東京 大阪 三宅堂

御婦人に御注意

皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです

婦人科 小兒科 女醫遠山醫院 京城永樂町二丁目

電話本局一六三四番

開業 新名灸鍼術治療

特効病 腦病、神經痛、リヨマチス、子宮、胃腸病、ヒステリー、脚氣センキ、淋病

小柳全治堂 電話本局三九五五番

内科 小兒科 村上病院 京城府永樂町一丁目 院長 醫學士 村上龍藏

内科・小兒科 高木醫院 電話七一九番

山邑酒造株式會社京城支店 電話本局 八一三 四四八 四五〇 九四七 番

サクラ正宗

災後の戀 五十二

上司小劍

挿畫 伊東深水筆

不意の緣（十六）

まだだいぶ暑いけれど、朝夕の晴れた日は、朗かに澄んで、雲を賭かぬ薄墨色の富士の姿が、西南の空遠くあなたに眺められた。田も畑も森も林も平和な色に輝いてどこにあんな大きな震災があつたかと笑つてゐるやうであつた。數馬は再び父親と相談した上、鄭重に一俵の白米を持ち出して來て、荷車に積んでから

『君々、度々取りかへに來るのは面倒だらうから、之を持つて行から。四斗あるんだ。それで君んとこの四斗俵を貰つて來ればいゝんだ』と、彼は快濶な調子で言つた。光多は漫ろに、戀をしないこの農村の青年の風姿を知らぬらしい活々した姿が羨ましかつた。戀といふものは、どうしてかう苦しいものであらうかと、戀を知らなかつた自分の昔を懷かしむ心にもなつた。

『さア行かう』と言つて、數馬が荷車を引出したので、光多は自分の持つて來た俵の玄米をば『これ、どうしやうか』と問ふた『それか、それは貰つとから。白米四斗と玄米四斗と取かへちや、此方が損だからなア』と、數馬は笑ひながら言つたが、律儀な父親は『何を言ふんだ、五郎、そんなものお貰ひ申さなくつともいゝよ』と、光多の持つて來た玄米をば、あわてゝ荷車の上に載せた。光多は近頃の農夫がだん／＼都會風に摺れて來て、商人よりも却て懸け引のうまいものになつて行く中にまだこんな人のあるのを、頼もしく力強く思はずにゐられなかつた。

『君、この邊に美人はゐないかね』と、光多は荷車の後から、數馬の背中に向つて聲をかけた。それは里の路を、森から畑の方へ出るところであつた。光多の先刻歩いた路は車の通らない小徑なので今度は遠廻りをして、武藏野の面影のまだ多分に殘る村を過ぎなければならないのであつた。

『さア、どうだかな』と、數馬は不意に妙なことを問はれて、少し面くらつたやうであつた。

『田舍には、どうかすると、ステキもない美人が居るものだがなア』と、光多は獨り言のやうに言つた。

『居るかも知れないが、僕はそんなことに頓着してゐない』と、數馬は事もなげに言つてズン／＼と車の速力を早めた。

『しかし、君にだつて、實は美と映ずるだらう』

『僕は女の美なんか、あまり眼に留かない。女の美より自然の美がいゝね』

『さうかなア』

こんなことを言ひ合つてゐるうちに、もう賑やかな郊外の町へ入つて來て、活動寫眞館の白煉瓦の化粧壁なぞが見えた。光多は女の話から引き入れて、數馬の戀愛觀を叩き、自分の苦しい戀の悶えを訴へようと思つたのであつたが、それを果さないうちに、もう自分の家の近くへ來てしまつたのである。

一俵の白米を得た老母は、ほく／＼喜んで、いつになく數馬を歓待した。光多はこゝでもまた數馬に自分の胸の苦しさを打ち明けやうとしたが、始終老母が傍に居るので、それを語り出づる隙がなかつた。

玄關に來客があつて、女中が老母に取次いだ名刺をチラと見ると『陸軍歩兵少佐何某』とあつた。老母の樣子は俄に仰々しく改まつて『さア、お前たち、あつちへ行つておくれ』と、光多や數馬を座敷から追ひ出さうとした。

京日文苑 投稿歡迎

短歌 題『春寒雜詠』尾上柴舟選
俳句 題『氷解』 内藤鳴雪選
川柳 題『犬』 井上劍花坊選
締切 二月五日（各題共）
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人三句、各題別紙、用紙葉書、雅號住所明記、京城京日社『京日文苑』の事
其他 各地會報歡迎

短歌（尾上柴舟選）

課題『音』――（一）

◇六 花（光州）
誦の音さゝつゝ鬪る山の頂風ふきて假雨ふる

◇喜久酒家（水原）
衣ずれの音とゞまりてしとやかに襖ひらけば朝の陽はさす

◇高瀬 夢舟（群山）
病む父の氣分よしとて久方に算盤彈く音は淋しも

◇家村たつを（京城）
多の夜の靜けきなかを夜警手が打つ拍子木の音の響くも

◇帥世木佛子（京城）
木枯の音におびえてひそ／＼と爐の中に語る人かな

◇櫻町 京子（釜山）
たゞ冬は來れり白楊の高き梢窓に狂ひたちつゝ

俳句（内藤鳴雪選）

題『如月』――（一）

○仁川 芳 村
如月の風にたこ揚ぐ河原かな

○加 平 可 水
如月や焼野につゞく麥畑
如月を芹摘る人や川に川に
如月や頭巾袰せたる地藏尊

○平 和 作
燒餅の香もなつかしき二月かな

○龍 山 十八公
水を取る祭良に二月の寒さかな
乾鮭にもどる暗や梅二月

○春 川 愚 愕
如月や尋ぬる乳母が家の梅

○麗 水 文
如月や錢湯もどる傘と傘
如月の月に人ある畑かな
如月の一と日を杜に焚火かな

○麗 水 桑 一
如月の風が吹くなり庭の中
如月の挟片寄る流れかな

○龍 山 双 月
鶯の籠を洗へる二月かな
如月の病みて火を抱く寝床かな

○麗 水 さかえ
如月の飛ぶ雲疾き夜宮かな
如月の納屋に米搗く男かな

○京 城 禮 明
空を飛ぶ○影高き如月かな

○龍 山 鷹 水
如月や花吹きのこる鉢の梅
如月や鶯一つ窓に來て

仁川木馬吟社 鐵白報

町中の木立に春の霙れかな 中郎
汁地藏ひざに供物や春の雪 同
炭舗に焼き殘したる目刺哉 想仙
目刺賣商ひありし渡舟かな 同
切凧の絲の側にかゝりあり 浩々
春哭井戸へ往來のおんな哉 同
降り止て麥のみ青し春の雪 鞠白
切凧の役む部落へ流れけり 同
春雪やあくまで碧き潮の色 緒村
舟の舞目刺など買ひ戻り鳧 同

南柯支社句會 南柯吟社

京城支社二月例會は來る三日午後六時より市内本町裏通不老閣において開催高點者へは例によつて夫々記念品を贈呈すべく一般俳人の出席を希望してゐる會費五十錢

仁川文鶴吟社 正築子報

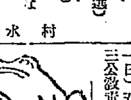
『默』

夫婦喧嘩女房默つて涙をつぎ 化堂
默つてる赤ん坊が何か有つたらし 同
沈默の一座聲くせき拂ひ 柳葉子
面白くなつて默讀納まらず 同
默つて肩から覗いて毛が殘り 正築子
默つてる女の顏に月が差し 同
默つて一時母は覗きに來 風來坊
お踊り默つた仲へ涙が眺ね 同
默つては居る意見のある男 流坊
默り込む前で意見を切り出し 同

新しい出版物

▲さくらゐ（第八號）非賣品京城櫻井公立小學校▲朝鮮山林會報（新年號）三十錢京城府外清涼里林業試驗場內朝鮮山林會▲文化生活（二月號）三十錢東京青山穩田四〇文化普及會▲隨週集（一月號）五十錢東京市麻布區仲之町一一隨鶴吟社▲藝流（第六十七號）三十錢東京市外西大久保二三七藝流社▲カトリツクタイムス（一月二十一日）五錢東京市外西大久保一四三公教青年會

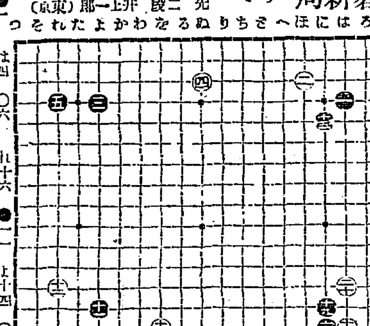
讀者



朝鮮又は內地を問はず砂金の滿溜に砂金採取に從事して居る處を御教へて下さい（お願主）▲南大門通り又は本町附近で都山流尺八を教へて下さる方なきや（初心者）△旭町一の一日出小路及び本町四丁目電車終點に佐藤合山氏の教授所があります（係）▲京城驛の冷却器止に付き所轄驛長の英斷を感謝する（旅の者）▲朝○の輝子さん品行とおしやべりを愼みなさい（南大門通り忠告生）△朝鮮の初正月が明の前に追つた皆さん小鼠泥棒に御用心なさいませ門戸をあせつて過るチョンガーも決して油斷なりませぬ（天通眼）▲この頃市內にたくさん空家が出來たが家賃は一向に下がらぬ家主よ自覺自省の運命が見えぬか鳴！（裏長屋の住人）▲京城の古本屋はもつと値下していゝと思ふ二束三文に古本を買ひ受けて定價通りに賣るなんて隨分人を馬鹿にしてる（讀書家）▲津村勝士著『經濟學大意』御不用の方は相當高價に讓り受け度し（平北定州郡定州面城外洞岡林生）

圍碁新局（一）

先 三段 向井一男（東京）
三段 井上一郎（東京）



手	着手
一 ●	は四
二 ○	ほ三
三 ●	よ四
四 ○	わ三
五 ●	れ四
六 ○	れ十六
七 ●	ほ十七
八 ○	は十六
九 ●	よ十七
十 ○	を十七
十一 ●	よ十四
十二 ○	れ十三
十三 ●	り十七
十四 ○	を十六
十五 ●	に十五
十六 ○	と十七
十七 ●	に十六
十八 ○	は十五
十九 ●	に十四
二十 ○	は十三

復興院の朝鮮

二十名、課制に經驗ある者十名を [illegible] いその事務 [illegible] の場合は [illegible]

資格 元朝鮮總督府臨時土地調査局技手にして [illegible] ことあるべし

手當 外業に從事したる場合 [illegible] を支給し [illegible] 六箇月を超え病氣退職の上 [illegible] 一箇年を超え [illegible] の場合 [illegible] に依り合宿所等に付ては出來得る限り便を與ふ [illegible]

海林鮮人狀況

[illegible] で居るが、總督府事務官 [illegible] 氏が赴任して以來の狀況を聽くに [illegible] ケ所も設置されて居なかつたが之れも同氏赴任後 [illegible] に苦心し、[illegible] れぬとの事であるが更に [illegible] は素晴らしいものであると。[illegible] 氏の投げた水瓶の水は [illegible] 長の白髪頭に落ちて [illegible]

ライオン齒磨（みがき）の

新聲明

ライオン齒磨は

過去三十餘年、大方各位に負ふ所の奮闘的歴史を有するを無上の光榮として誇り得るの特權を感ず。而して今日尚ほ健脚弛まず一歩一歩堅實の成功裡に進みつゝつあるを喜ぶもの也。

ライオン齒磨は

既に十年、日本に於ける口腔衛生運動の先驅として、或は學校工場に、或は軍隊青年團に、殆ど全國的に奉仕的の活動を續け、常に天下の讃歎を浴びて世界の記錄を作りつゝあるは、竊に以て愉快とする所也。

ライオン齒磨は

最も能率的に設計せる大新工場によりて、學理と經驗の結果なる絶對純良の製品を、最も大量に、隨つて最も廉價に供給するの近代組織の合理的施設と應用を語り得るもの也。

ライオン齒磨は

萬國の博覽會品評會、並に世界の權威たる倫敦衛生試驗所に提出して、內外の好感と證明を贏ちたる優秀無比の製品の爲め、衷心よりの感激を以て、益々廉價の良品を大量豊富に提供するの人類文化への貢獻なるを信ずるもの也。

ライオン齒磨本舖

內科小兒科 外科花柳病 ✕光線科電氣科 仁川宮町 松本醫院 電話三四番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話光化門 長一八四番 長一八五番 長一八六番 長一八七番
○釜山支店 佐藤町 電話六四番
●元山支店 海岸通 電話一〇二番
●仁川出張所 海岸町 電話三五一番
●京城代理店 蓬萊町 國際運送 電話一一七〇番

○元山代理店 吉田運輸會社

船名	日	行先
清津丸	二月七日	大阪行
京城丸	二月五日	下關行
鏡城丸	二月三日	江原道行
立神丸	二月三日	敦賀行
平安丸	二月五日	淸津直行
咸鏡丸	二月三日	淸津行
會寧丸	二月五日	雄基行
釜山丸	二月六日	浦鹽行

○釜山代理店 大池回漕部

船名	日	行先
櫻島丸	二月九日	東京行
清津丸	二月九日	大阪行
京畿丸	二月八日	下關行
會寧丸	二月二日	新義州行
釜山丸	二月四日	北鮮行
宗信丸	二月九日	浦鹽行
雄基丸	二月九日	鬱陵島行
濟州丸	二月五日	江原道行
統營丸	二月六日	濟州島行
[illegible]	二月二日	木浦行

○木浦代理店 山野回漕店

船名	日	行先
櫻島丸	二月八日	東京行
ひより丸	二月九日	大阪行
大國丸	二月三日	釜山行
公州丸	二月三日	濟州島行
興丸	二月二日	多島海行
全州丸	二月十一日	仁川行
江原丸	二月六日	新義州行
	二月七日	淸島大廻行

○仁川取扱店 堀回漕部

船名	日	行先
櫻島丸	二月六日	東京行
ひより丸	二月六日	大阪行
全州丸	二月二日	新義州行
		木浦行
		海州行
江原丸	二月十日	鎮南浦行
平安丸	二月三日	大靑島大廻行
		安東行
		智島行

大阪商船出帆

仁川出帆

●大阪行（群山木浦經過）
◎第五丹後丸 二月三日午後三時出
×大信丸 二月四日午後三時出
×宮島丸 二月廿四日午後三時出
○平和丸 二月九日午後三時出

●鎮南浦行
千山丸 一月廿九日午後三時出

●鎮南浦安東縣行
△江蘇丸 二月廿九日午後三時出
△第七原田丸 二月 日午後三時出

元山出帆

●城津、清津行
咸北丸 一月廿五日午後四時出帆

●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
新高丸 一月廿三日午後三時出帆

大連出帆

●上海福州基隆高雄行（但し○印は青島寄港）
湖北丸 一月廿三日午前四時出帆
福建丸 二月四日午後四時出帆

內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月二回●濠洲行毎月一回●南米行一年十一回●孟買行毎月二回●北米行毎月一回◎印一等○印船客取扱●南洋行毎月一回

大阪商船株式會社仁川支店 電話一六・二六・五五
京城內國通運會社支店 電話二〇七番
仁川京城通り盛旅館 電話二六番
取扱代理店 仁川本町 仁川港町 盛田組 電話四五三番

三菱商事 仁川出入

往帆 尾道 阪神行

大黑山丸 二月十二日入港 一月廿日入港
第二御崎丸 二月十二日入港 二月十三日出港

鎮南浦行
長浦丸 一月十七日入出

三菱商事株式會社船舶部
仁川代理店
浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 電話長三〇五 長一〇八番